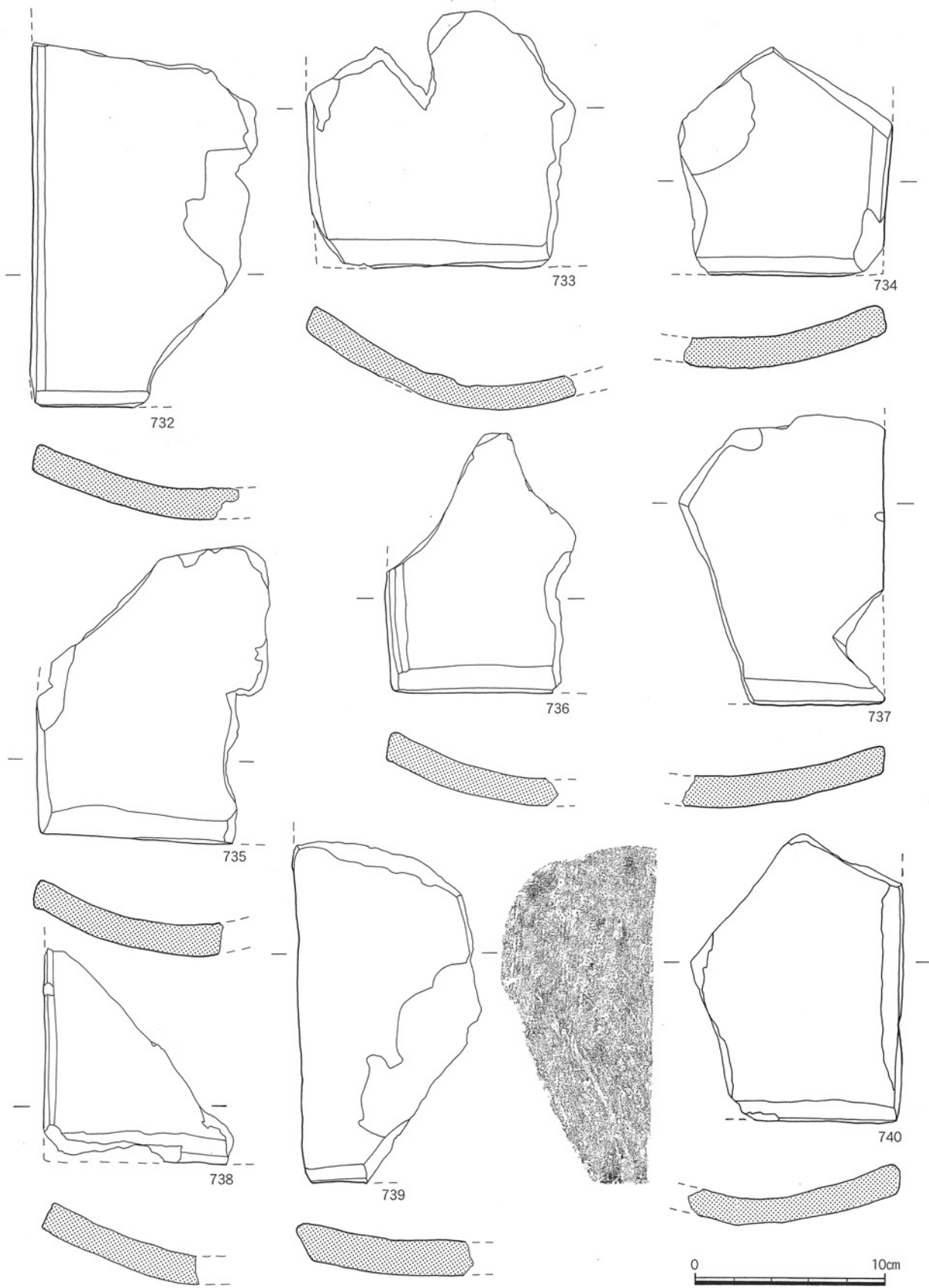
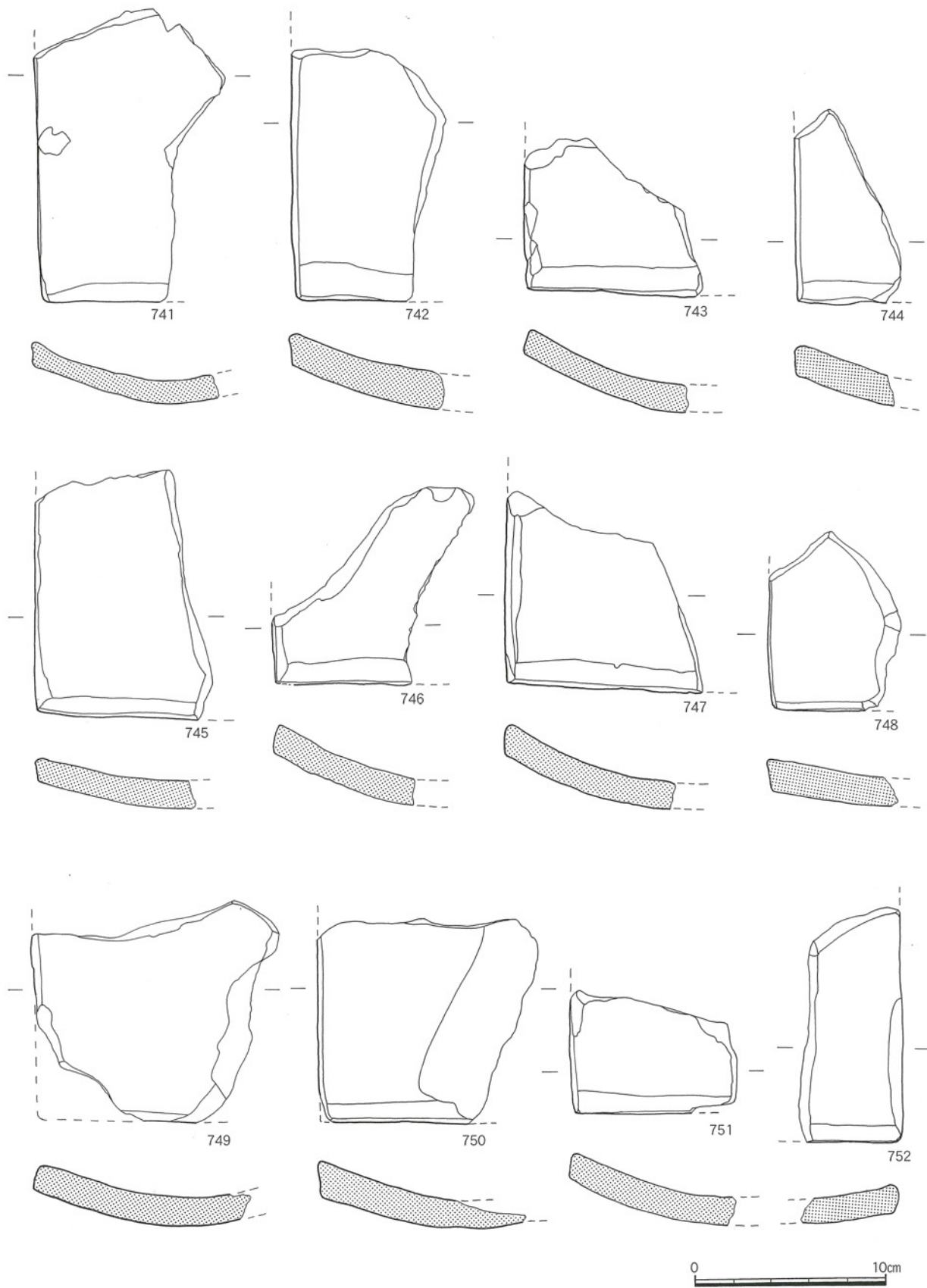




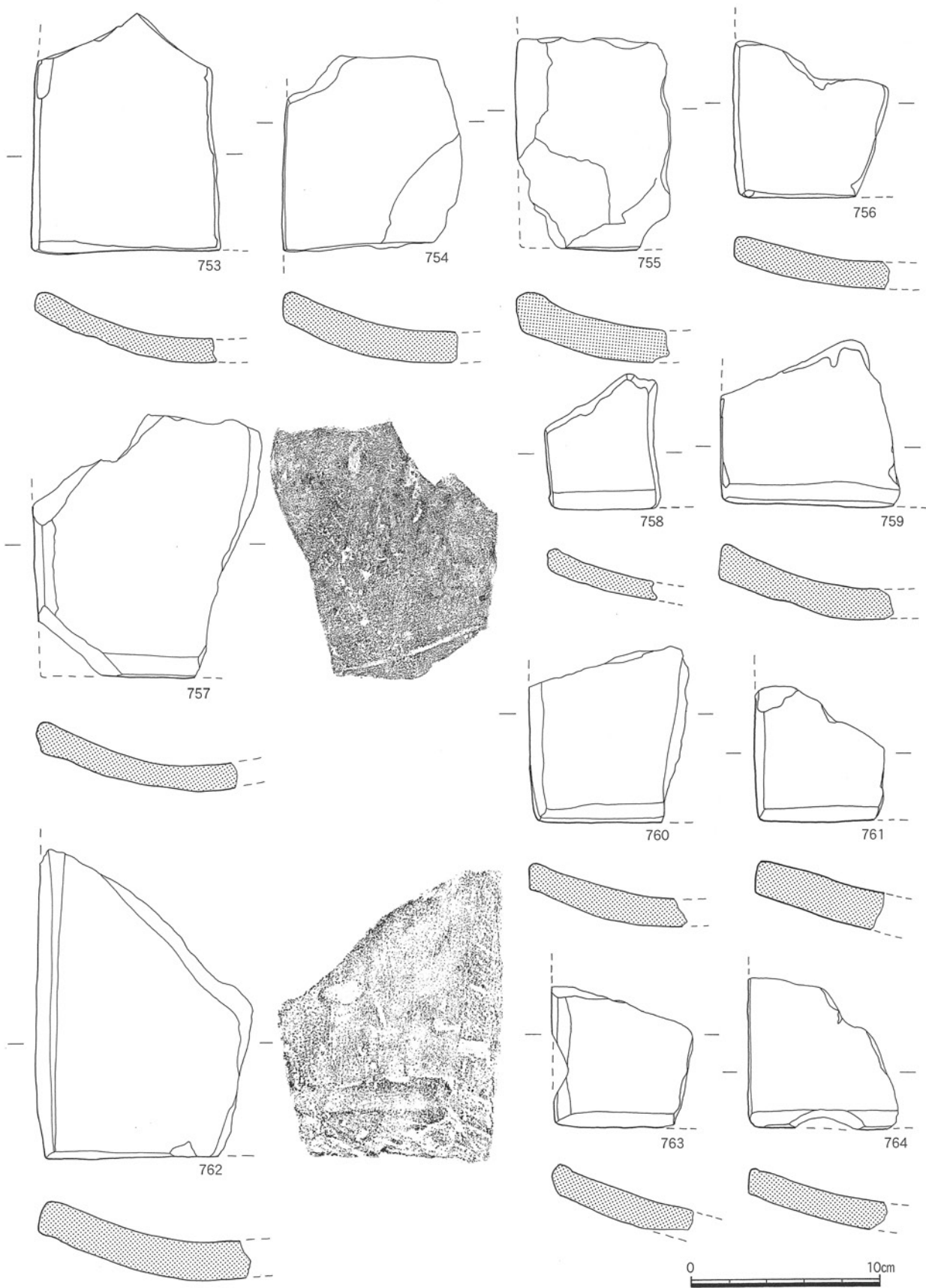
第238図 包含層出土遺物実測図 (29)



第239図 包含層出土遺物実測図 (30)

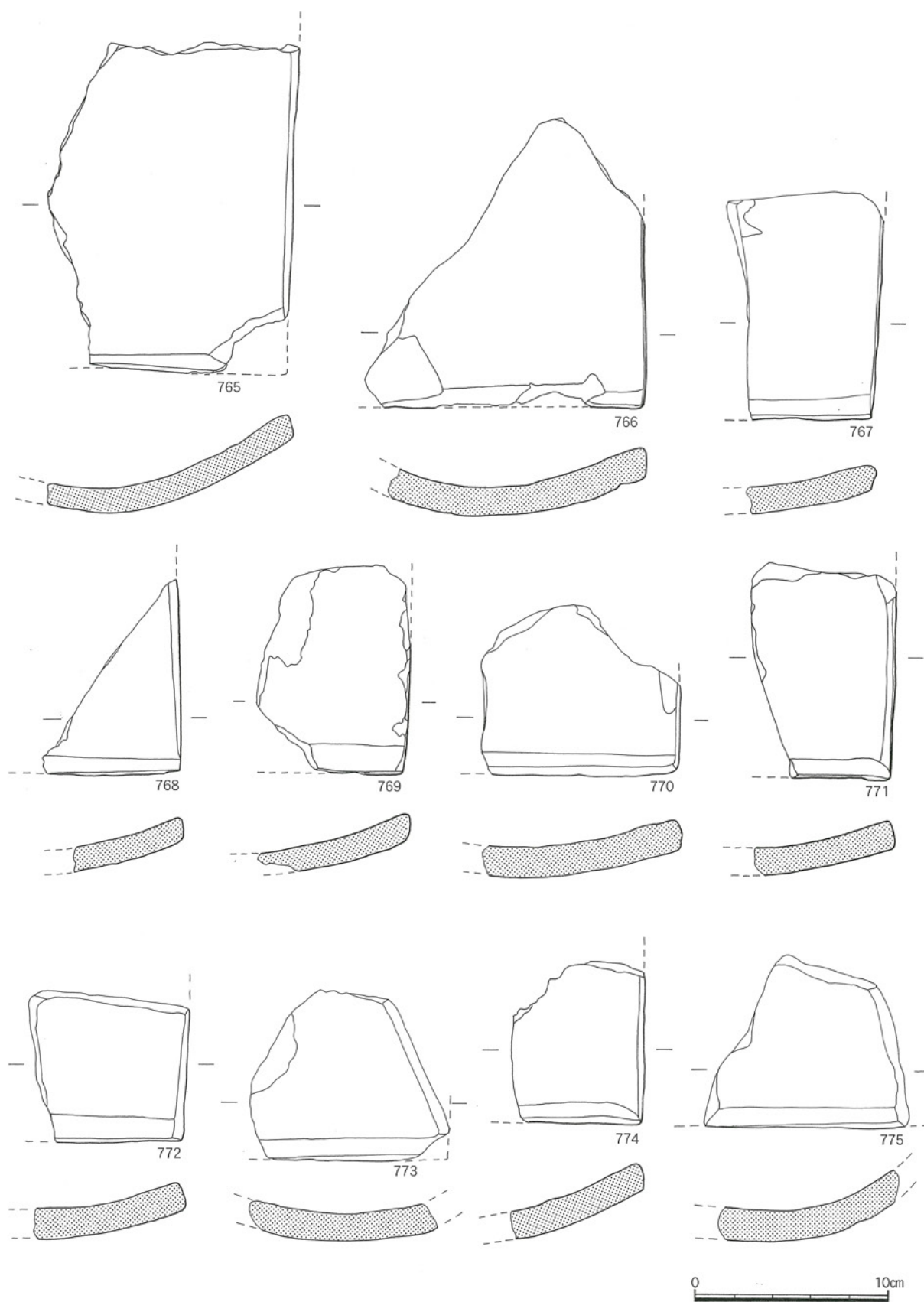


第240図 包含層出土遺物実測図 (31)

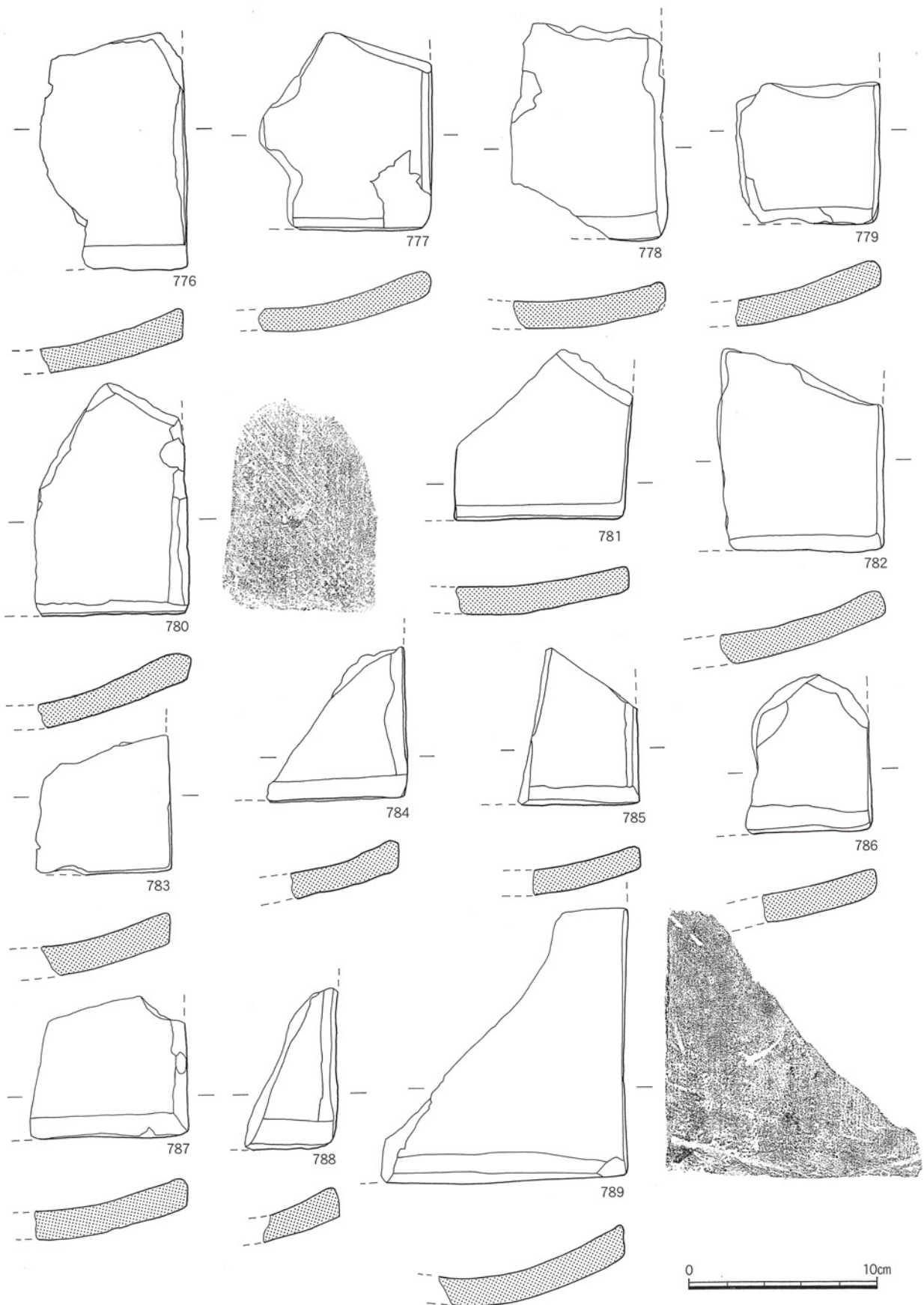


第241図 包含層出土遺物実測図 (32)

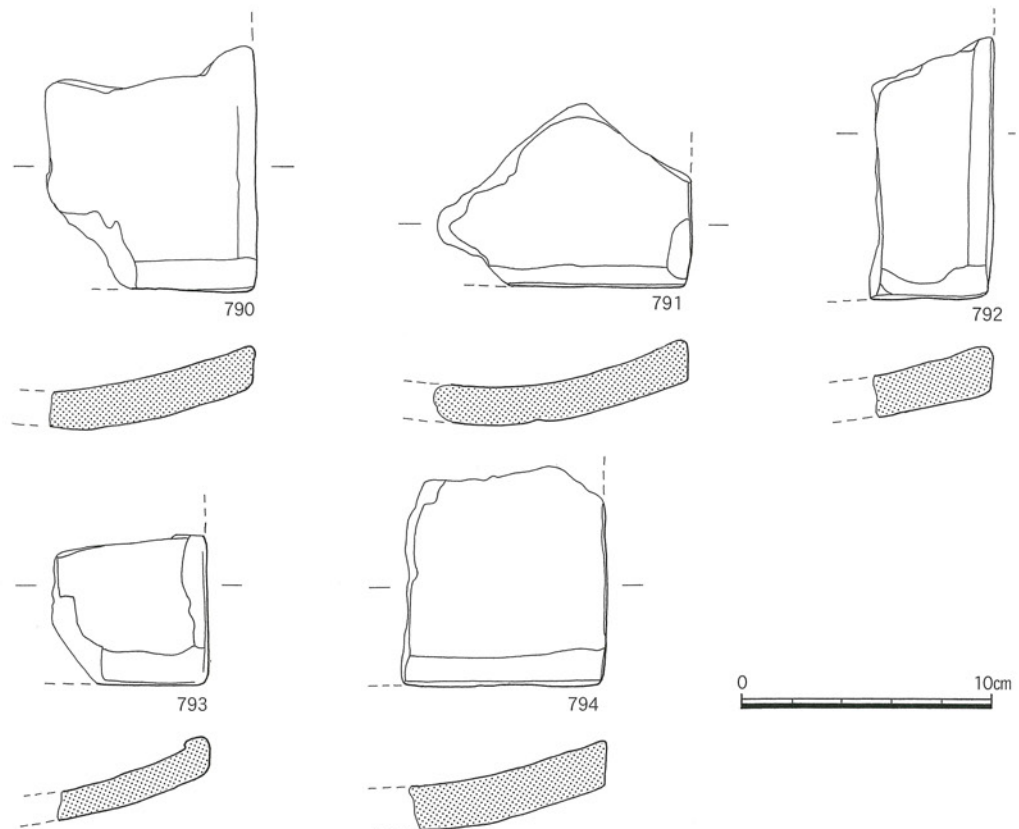




第242図 包含層出土遺物実測図 (33)



第243図 包含層出土遺物実測図 (34)



第244図 包含層出土遺物実測図 (35)

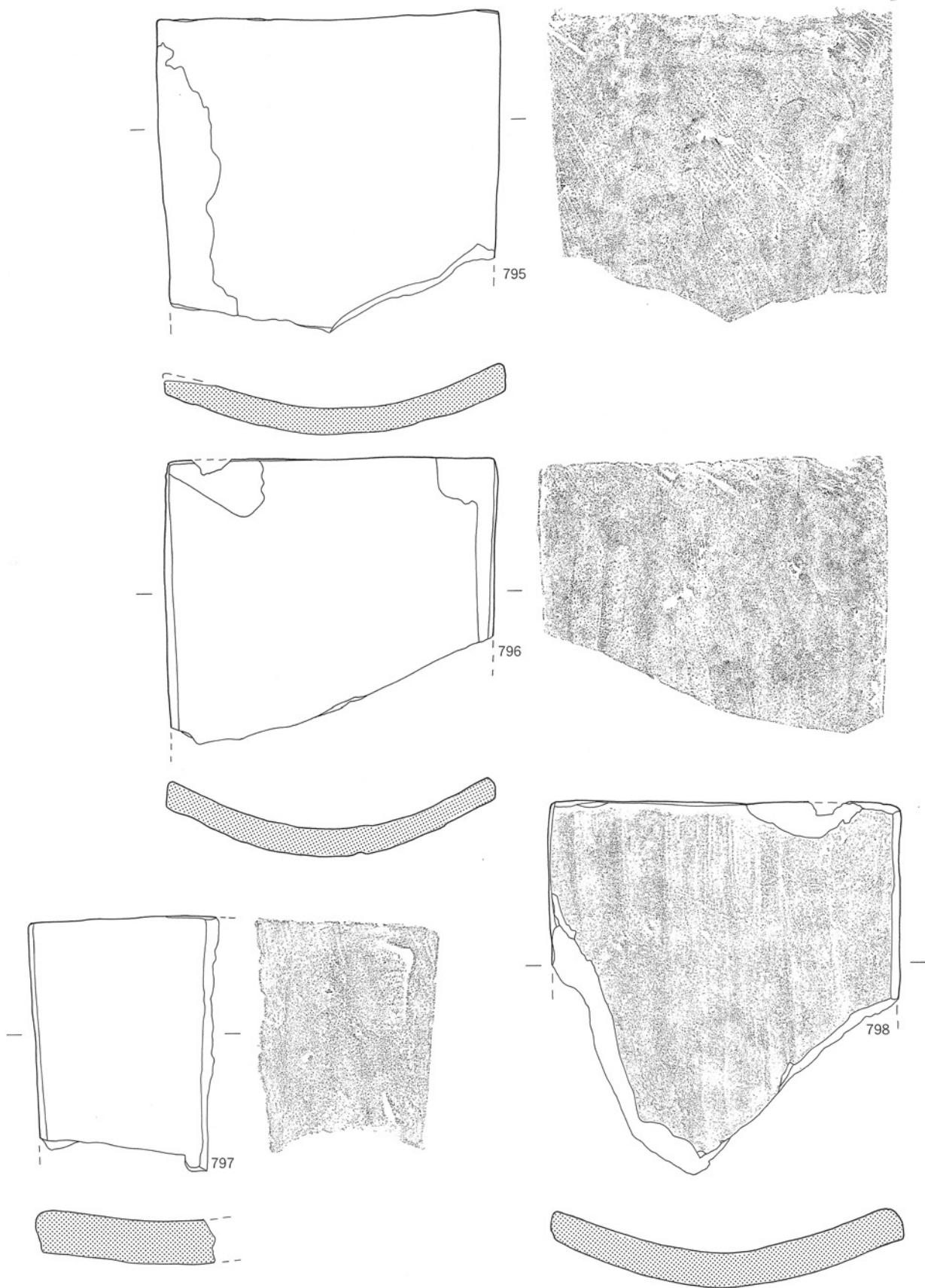
ケ目を残す。720は凸面に砂粒が付着する。721は凹面に10条/cmの布目痕、砂粒が付着する。722は凹面に10条/cmの布目痕、凸面に砂粒が付着、ハケ目が付着する。723は凹面に11条/cmの布目痕、凸面に砂粒が付着する。724は凹面に10条/cmの布目痕を残す。725は凹面に9条/cmの布目痕、面取りが鮮明で凸面にはケズリ痕とハケ目がみられる。726は凹面に9条/cmの布目痕を残す。727は凹面にコビキ痕を残し、砂粒が付着する。728は凹面に9条/cmの布目痕を残す。729～794については観察表を参照頂きたい。

795～835は凹面に面取りを残さないもので、広端部と考え実測・図化した。795は凹凸面に砂粒が付着し、凸面にはケズリ痕とハケ目も残す。796は凹面に砂粒が付着し、凸面にケズリ痕がある。797は他の平瓦より厚さに大きく違いをみせ、2.4cmを測る。凹凸面に砂粒が付着、凸面には凹型調整台の痕跡が見られる。798は凹凸面にケズリ痕を残す。799は凹面に溝を残し、凸面にはハケ目と見られる調整痕を残す。800は凹凸面に砂粒を残す。801～804は凹面に砂粒が付着する。805～808は凹面に9～10条/cmの布目痕が観察でき、808は釘穴をもつ。809～835については観察表を参照頂きたい。

836～862は側縁部のみの残存である。側辺を左に統一し図化した。836～840は凹面に10～11条/cmの布目痕が観察できる。841・842は凹面に砂粒が見られる。843は凸面に縄タタキの痕跡を残す。844は凹凸面に砂粒、845は凸面に布目痕が観察できる。846～862については観察表を参照頂きたい。

863は凹面に分割用截線が残存した平瓦(熨斗瓦)である。

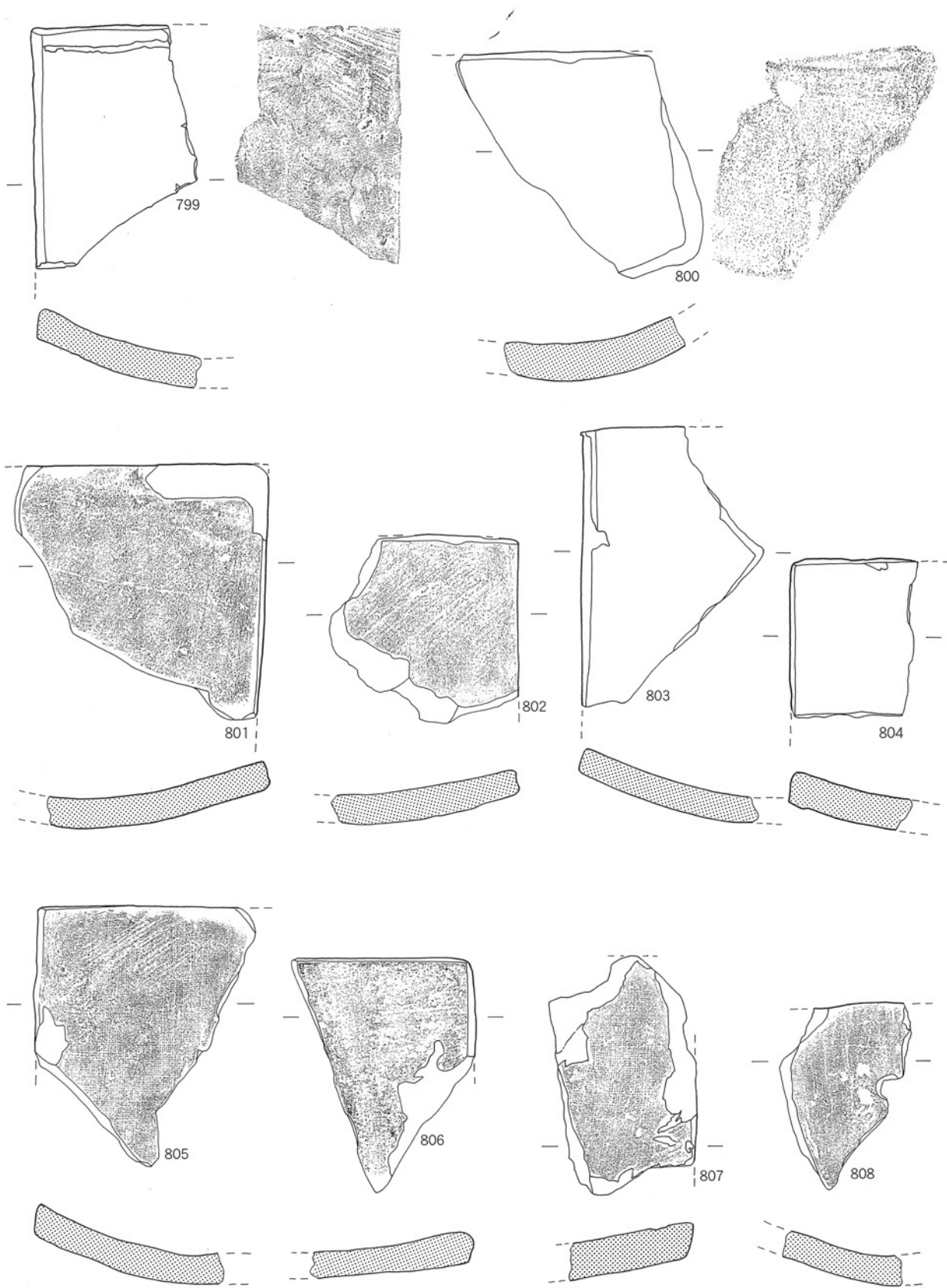




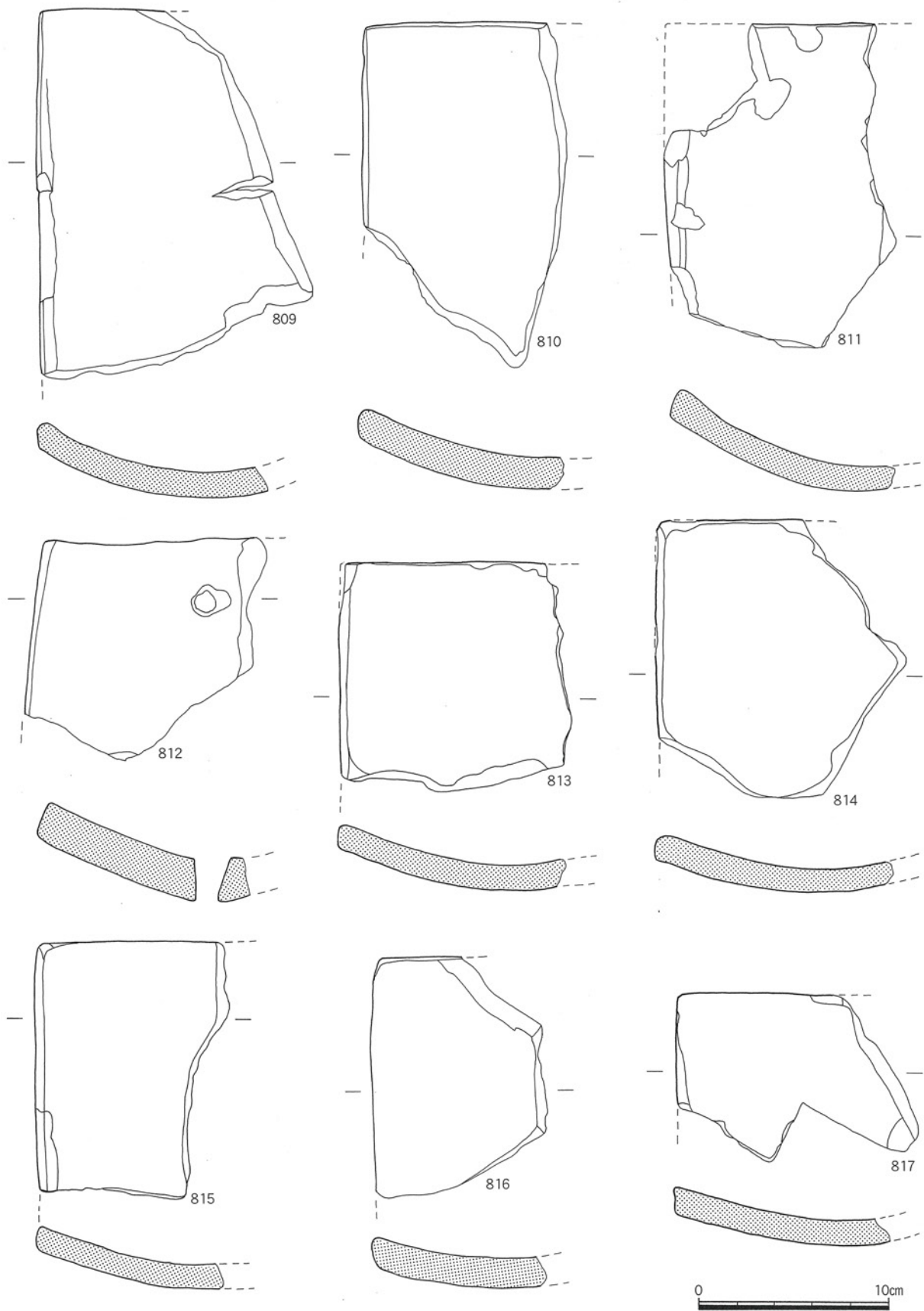
第245図 包含層出土遺物実測図 (36)

0 10cm

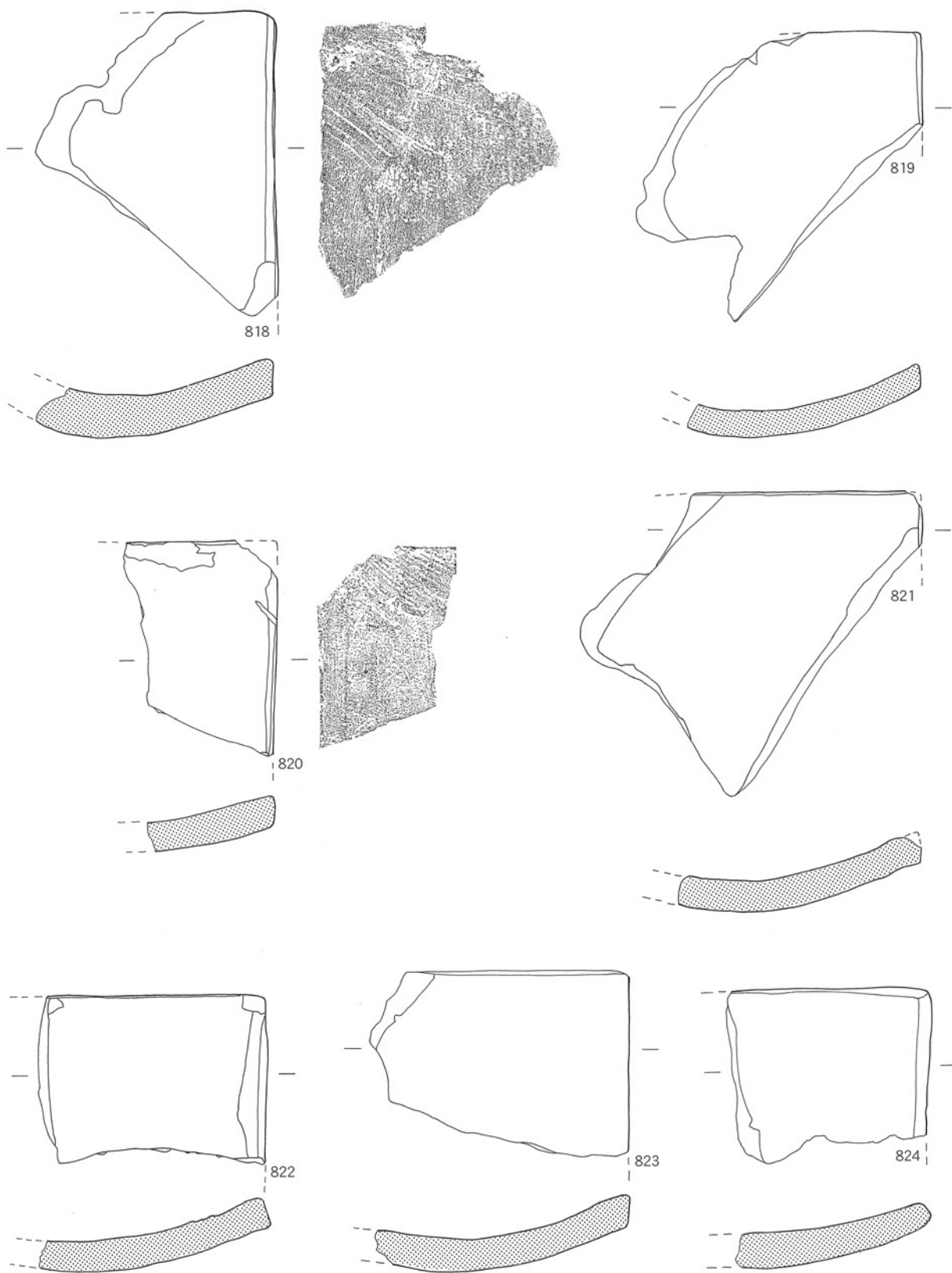




第246図 包含層出土遺物実測図 (37)

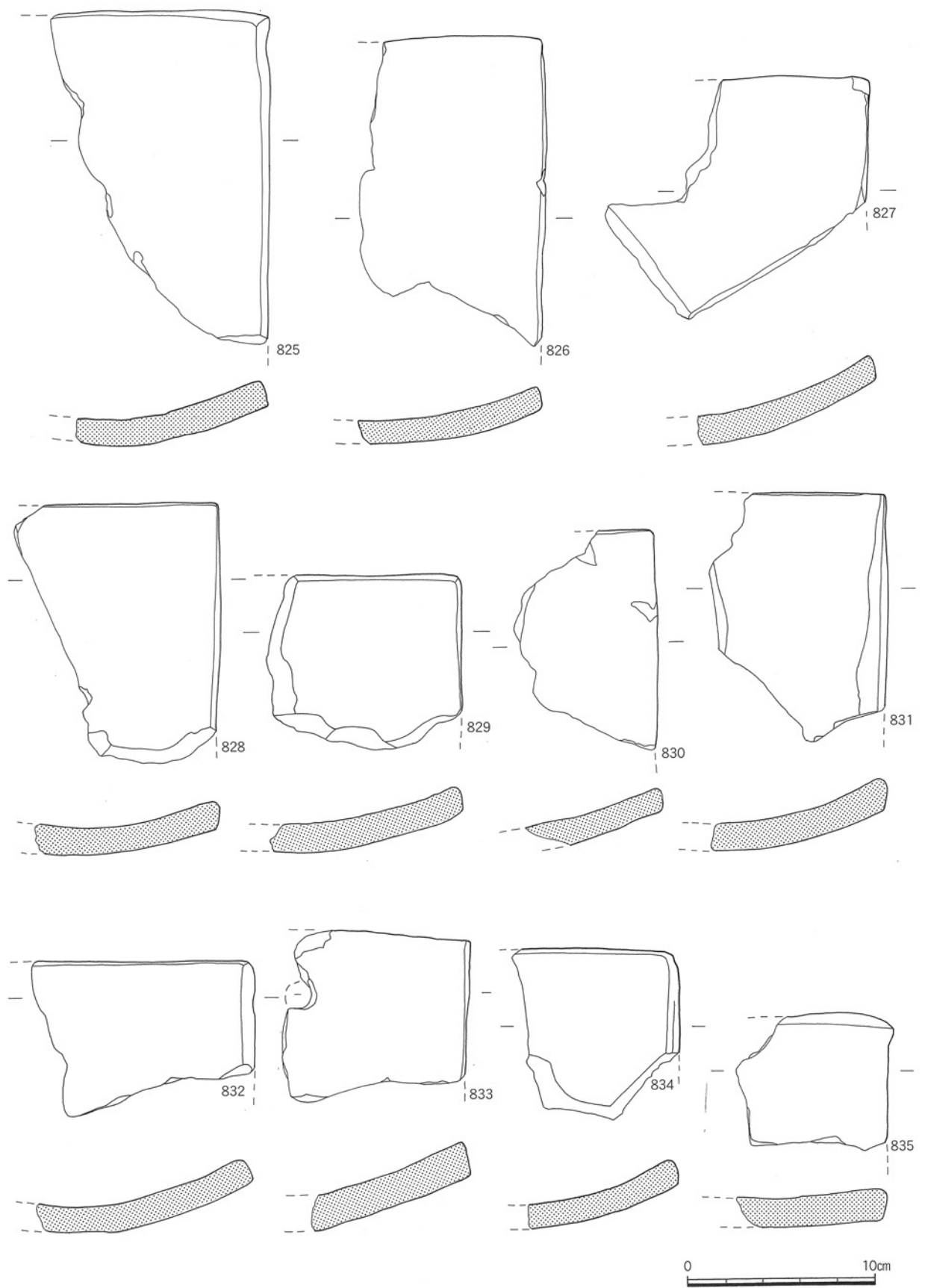


第247图 包含層出土遺物実測図 (38)



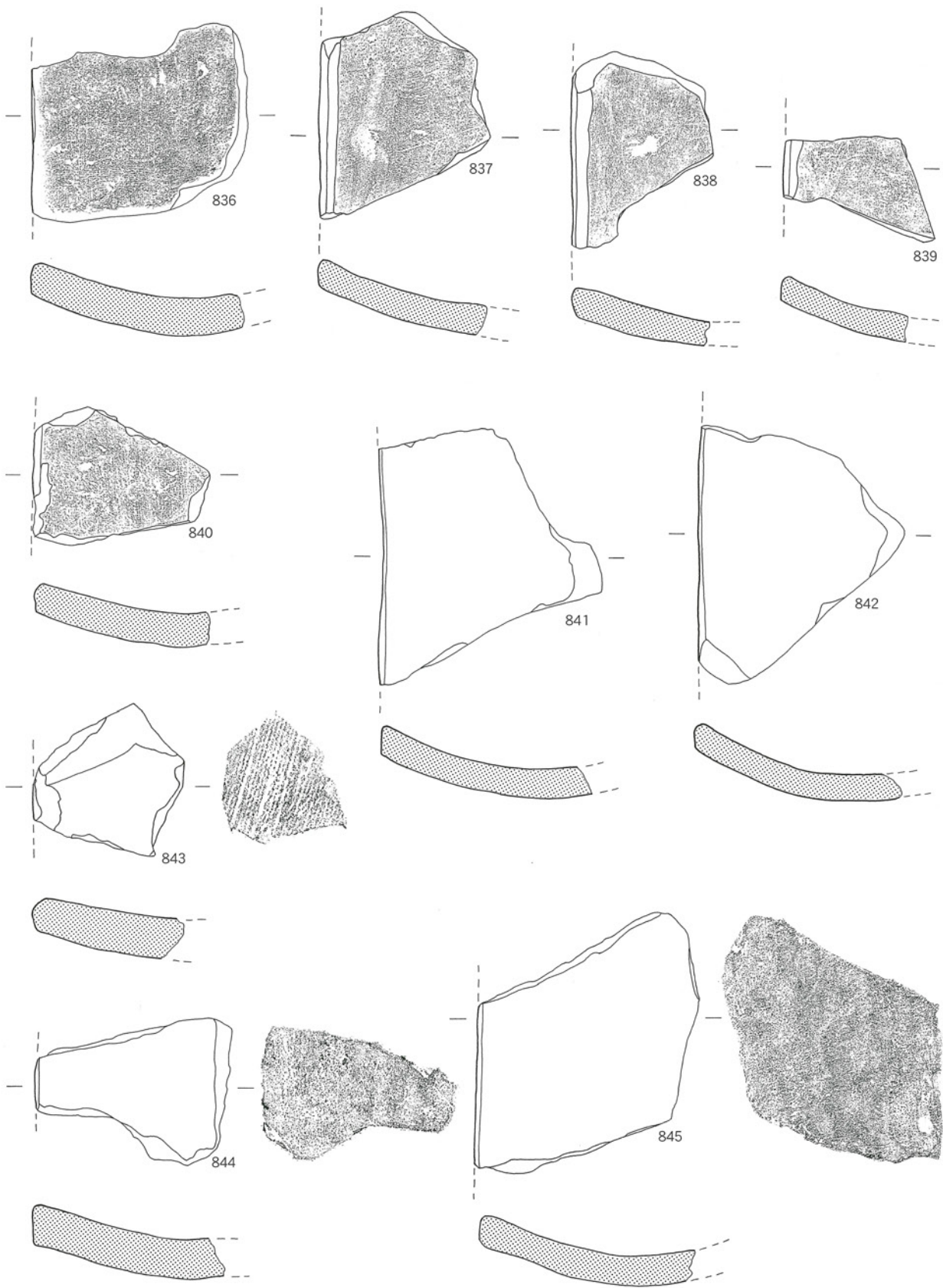
第248図 包含層出土遺物実測図 (39)





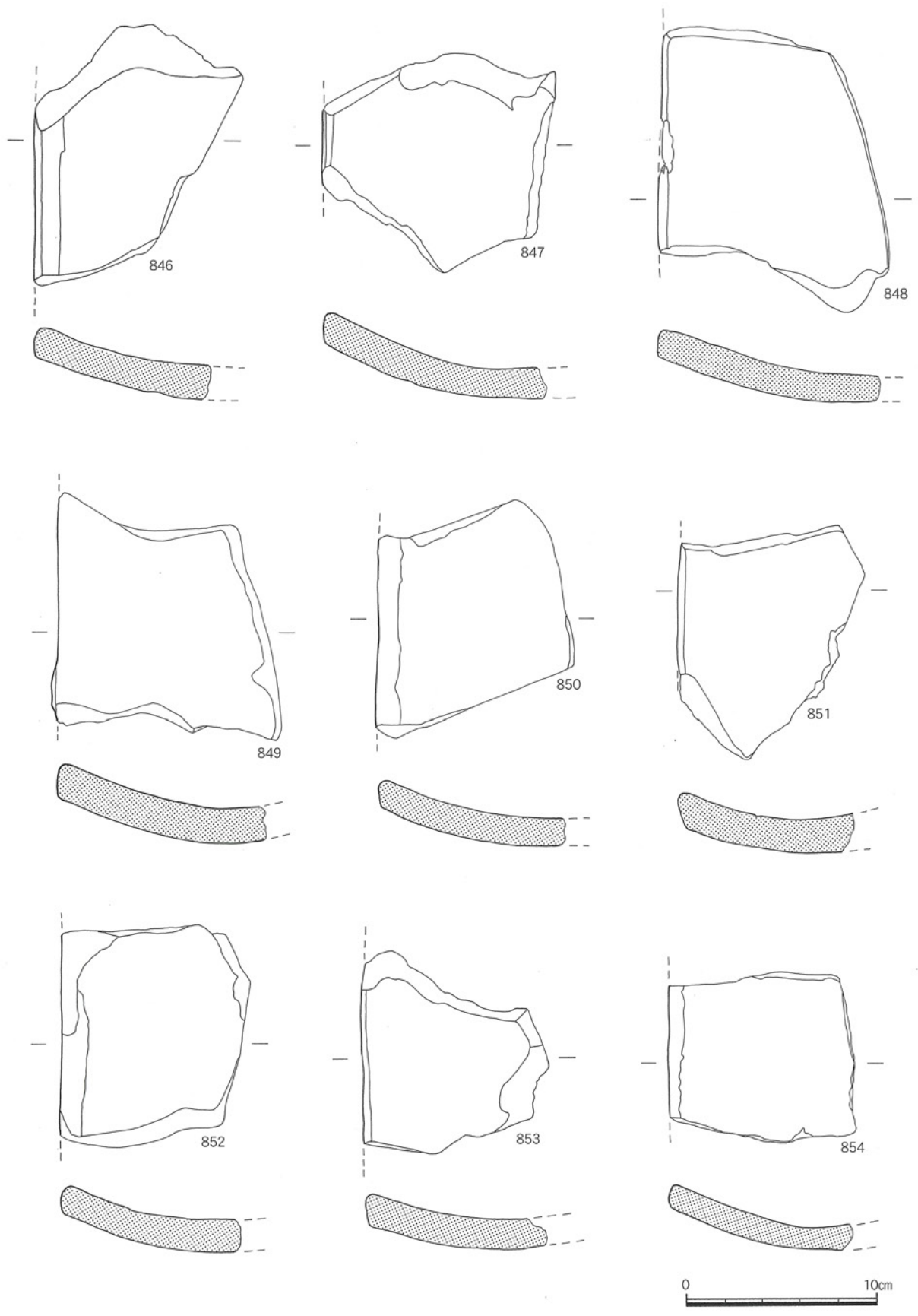
第249図 包含層出土遺物実測図 (40)



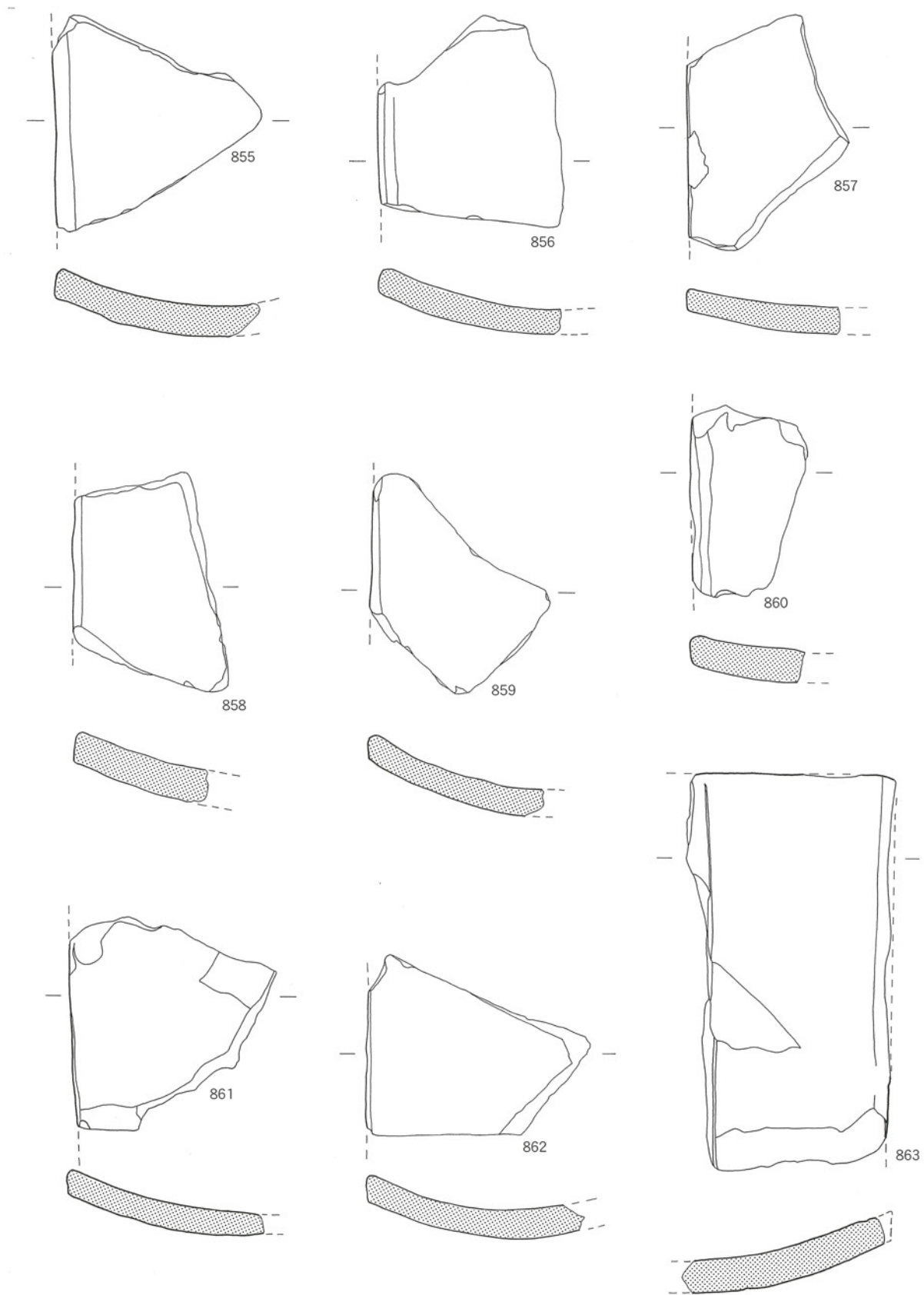


第250図 包含層出土遺物実測図 (41)

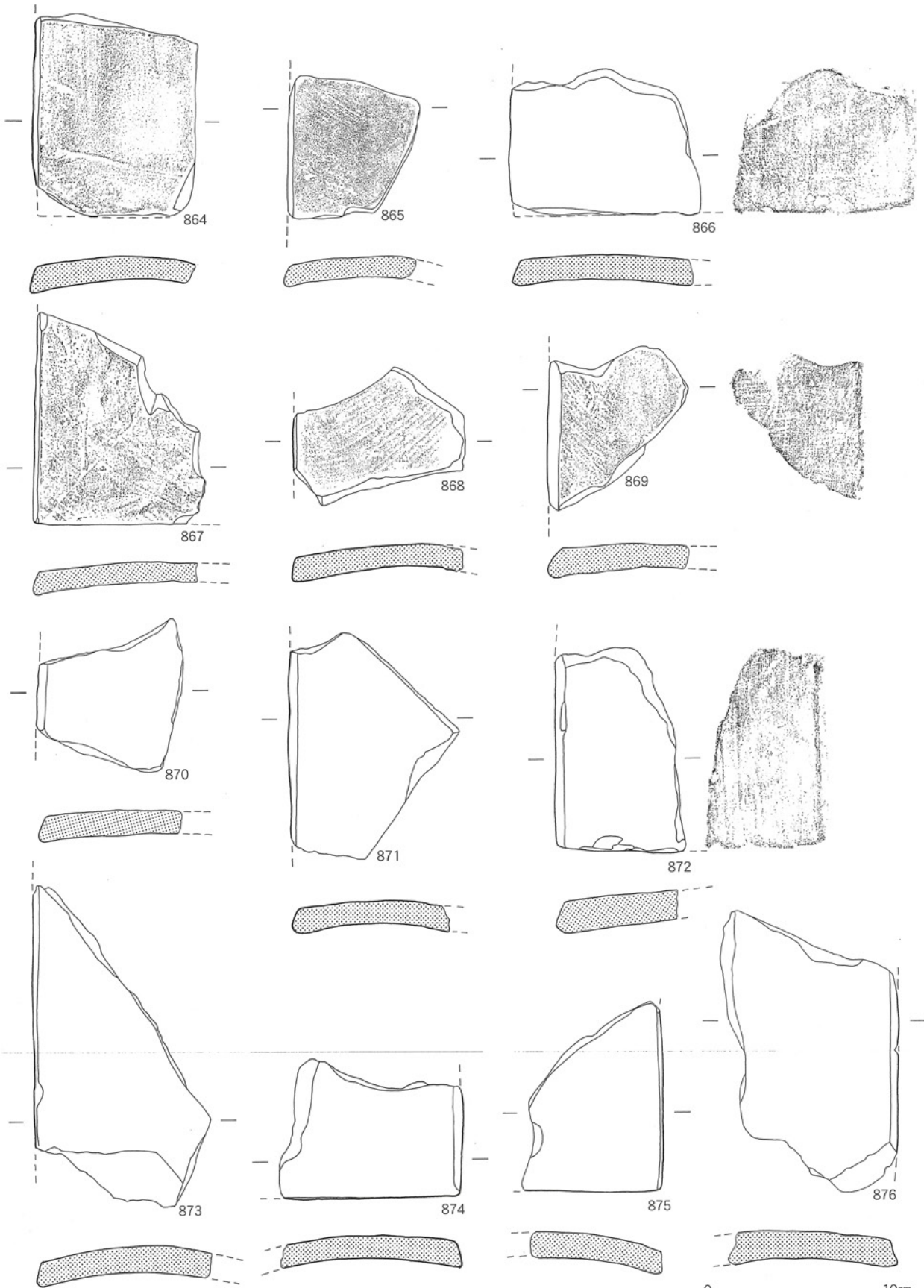




第251図 包含層出土遺物実測図 (42)

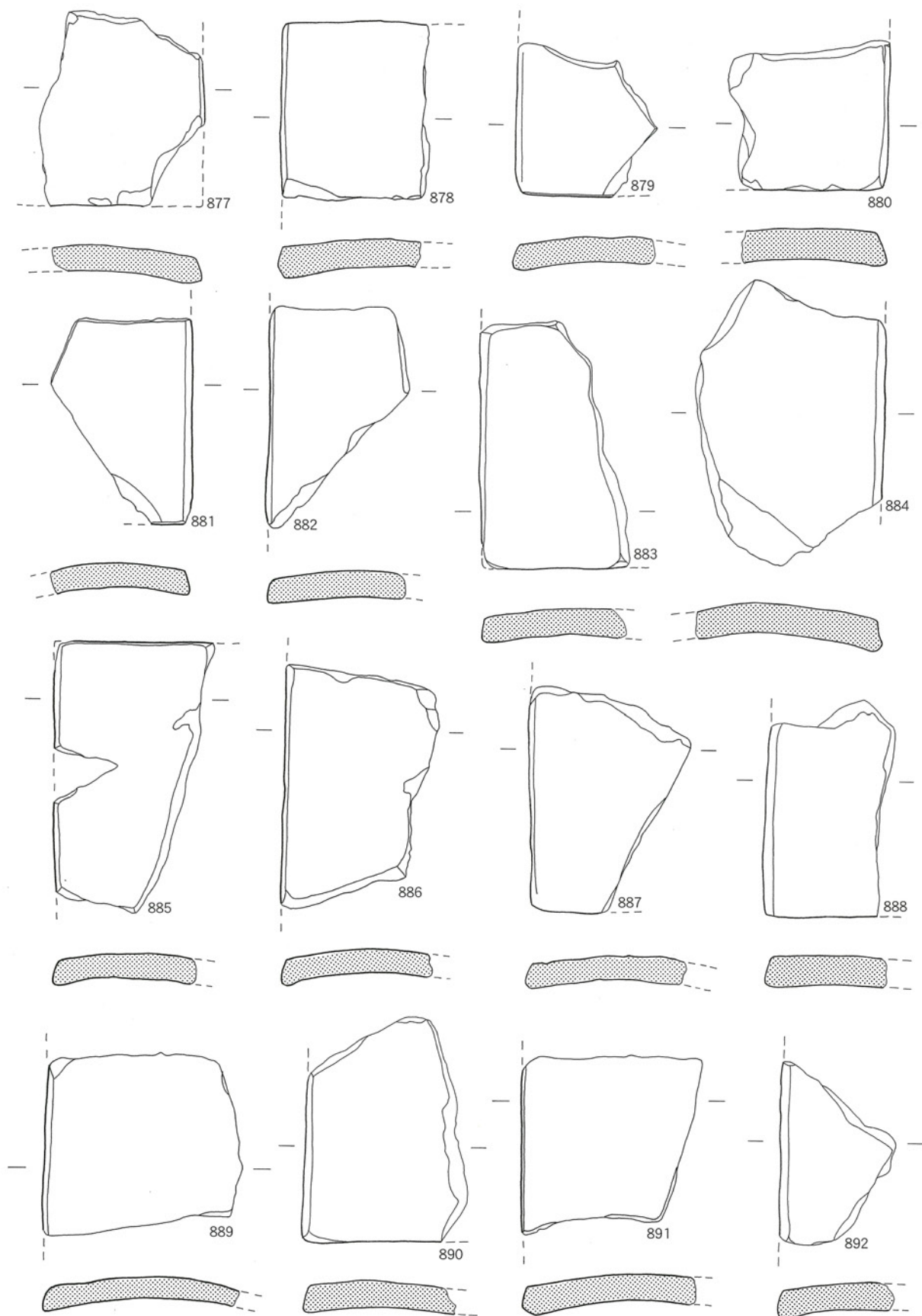


第252図 包含層出土遺物実測図 (43)



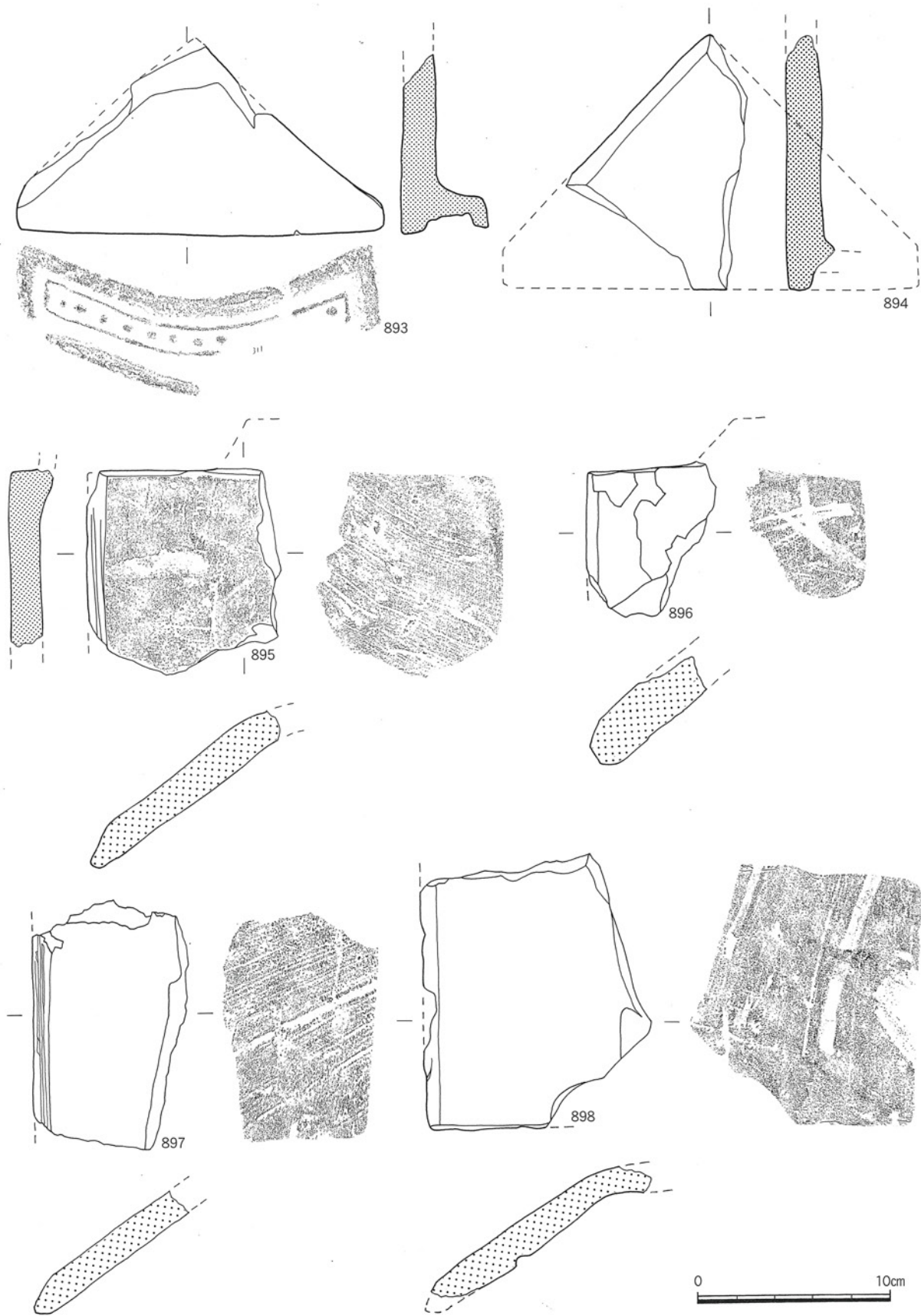
第253図 包含層出土遺物実測図 (44)



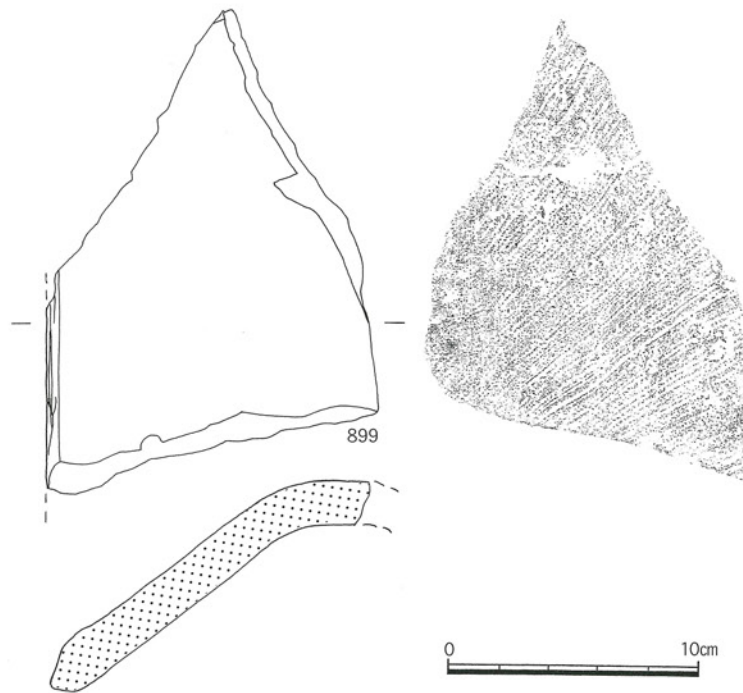


第254図 包含層出土遺物実測図 (45)





第255図 包含層出土遺物実測図 (46)



第256図 包含層出土遺物実測図 (47)

#### 熨斗瓦 (第253・254図)

864～892は熨斗瓦である。平瓦に比べやや厚みが薄く、面取りのないものを熨斗瓦としたが平瓦が混入する可能性もあり、またその逆も考えられる。864は凹面にハケ目を残す。865は凸面にハケ目を残す。866は凹面に9条/cmの布目痕が観察できる。867は凸面にハケ目、側面に分割用截線と考えられる痕跡がある。868は凸面にハケ目、またはコビキを残す。869は凸面にハケ目、凹面に10条/cmの布目痕を残す。870・871は凹面に砂粒が付着する。872は凹面に10条/cmの布目痕を残す。873～892は観察表を参照頂きたい。

#### 切隅瓦 (第255図)

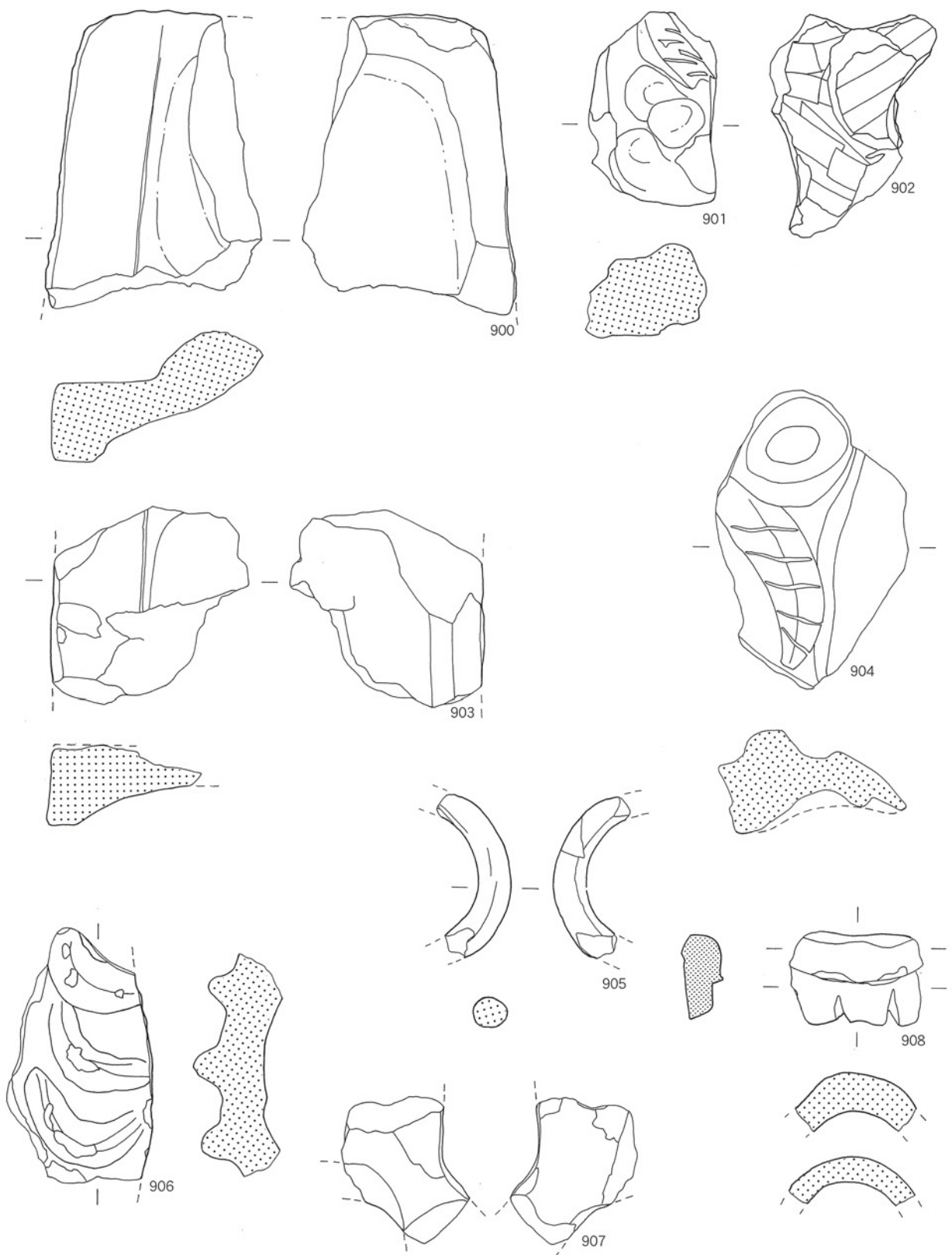
893・894は切隅瓦である。893は瓦当幅4.5cm、瓦当面には径5mmの珠紋と圏線が見られる。顎凸面は狭く、顎裏面と平瓦面は曲線を呈する。珠紋数は12個と予想する。894は瓦当部が欠落している。

#### 雁振瓦 (第255～256図)

895～899は雁振瓦と考える。厚さは1.3～2.0である。895・896は僅かに玉縁を残し、895は表裏面にコビキ線や布目痕を残している。896は裏面に溝と布目痕がある。897は裏面にコビキ線と布目痕を残す。898は裏面にケズリ痕、布目痕を残す。899は裏面にコビキ線が観察できる。

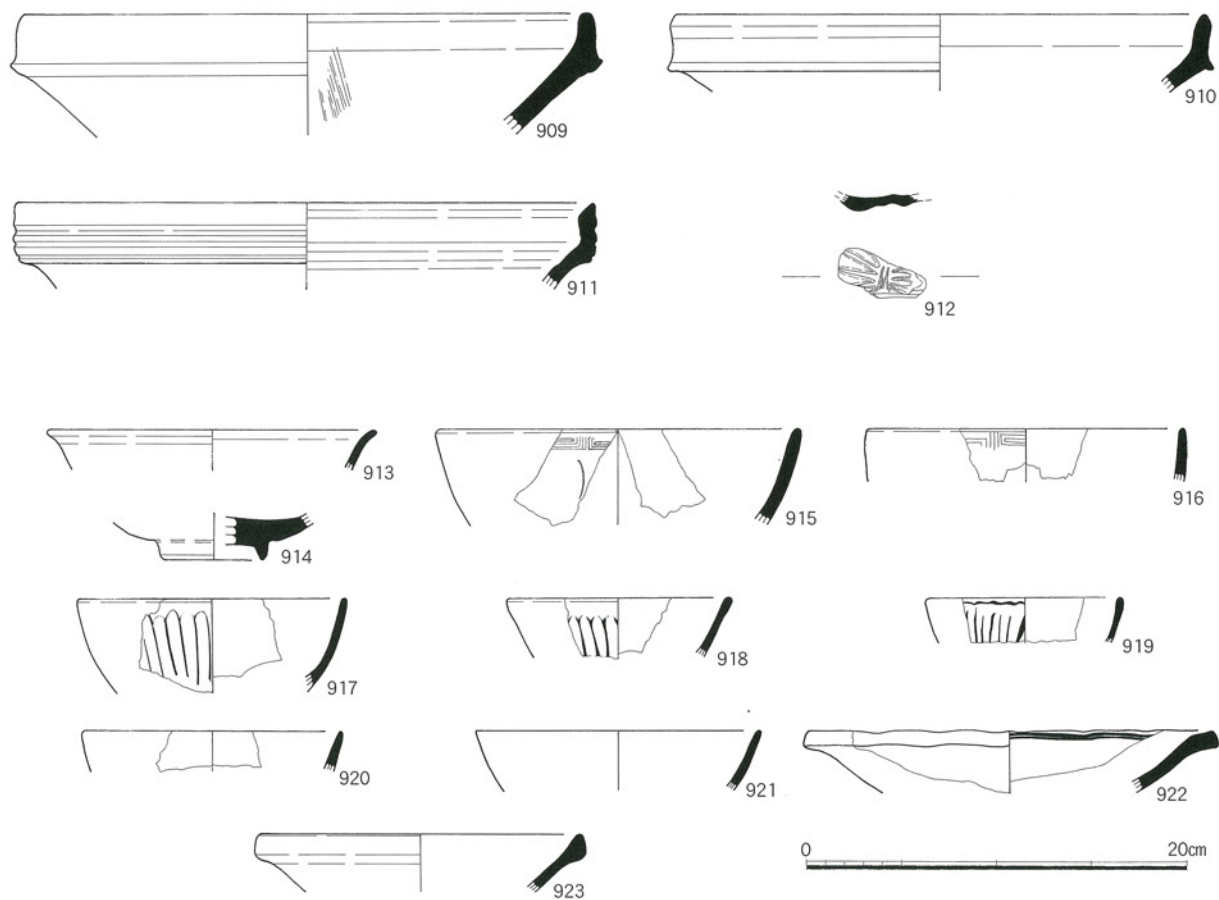
#### 鬼瓦・不明瓦 (第257図)

900～904・906は鬼瓦の一片と考えるが905・907・908は不明である。



第257图 包含層出土遺物実測図 (48)



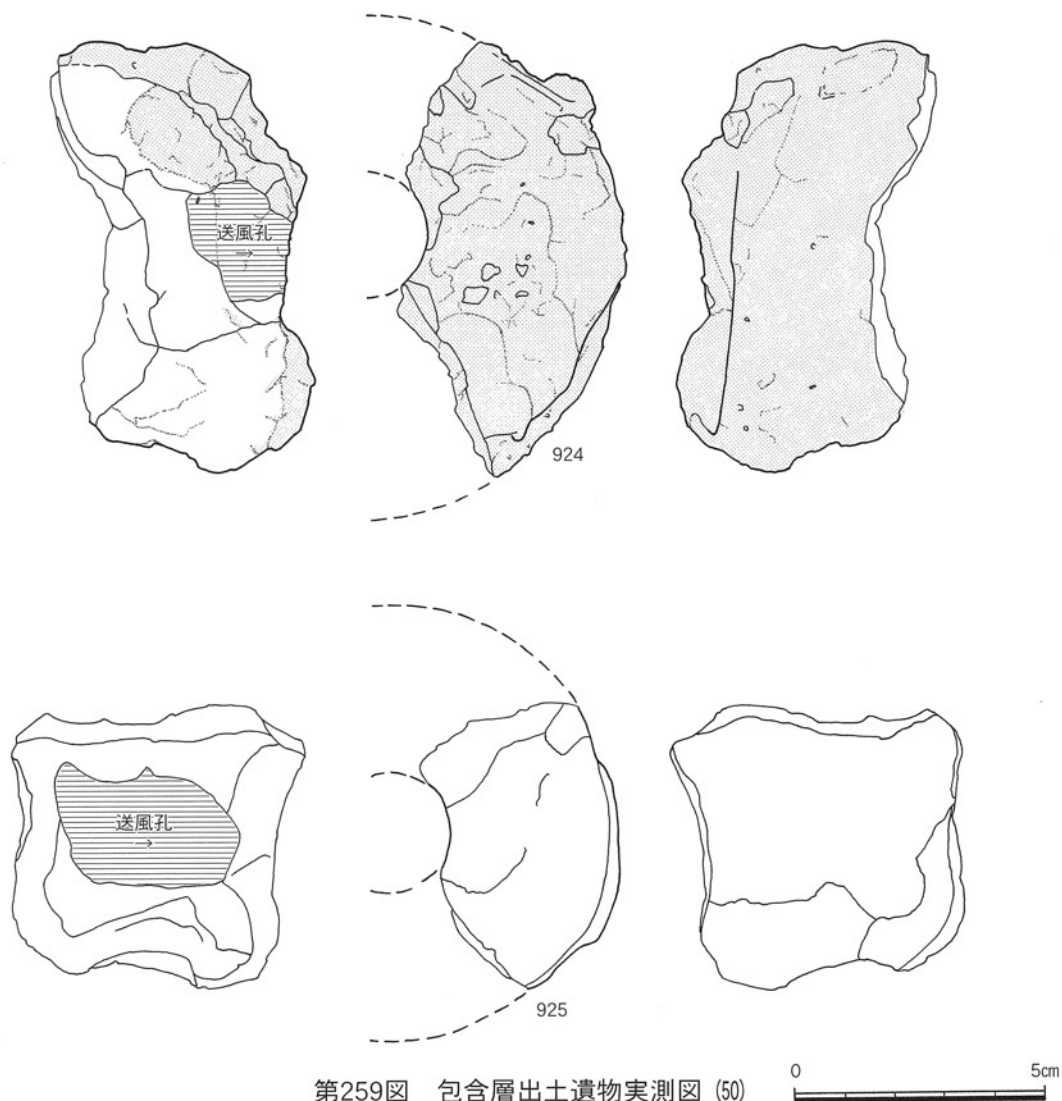


第258図 包含層出土遺物実測図陶磁器 (49)

陶器・磁器 (第258図)

909～911は備前播鉢の口縁部である。909・910の体部は直線的に開き、口縁端部は上方に伸び外面に広い縁帯を形成する。909は6条/1.7cmを一単位とする櫛描条痕をもつ。備前焼Ⅳ期B(古)15世紀後葉～末に属し、911は口縁部の縁帯が広く外面に3条の凹みがみられる。備前焼Ⅴ期(古)16世紀後葉に属すると思われる。912は陶器の水滴と考える。

913～922は青磁、923は白磁である。913・915～921は青磁碗の口縁部である。913は外反する。比較的シャープで透明感の強い釉を薄くかけるため、口縁部外面下のヘラ削り痕がみられる。上田分類D類に属する。914は底部である。高台下部外面の面取りが大きく、釉は一部畳付にまわるが、これを削り取り外底は無釉である。上田分類B-Ⅱ-aに属する。915・916は口縁部外面に雷文帯をもつ。上田分類C類に属する。917～919は外面に蓮弁文をもつもので、917・918はヘラ先による細線連弁文である。上田分類B-Ⅳと考える。919はヘラ先による細線連弁文で、剣頭が蓮弁としての単位を意識しないで施されたものとする。上田分類B-Ⅳ'に属する。920・921は小片で分類はできない。920は外反気味の口縁部である。922は盤と考える。923は白磁碗の口縁部で森田・横田分類Ⅳ類、口縁部を玉縁にするものである。



第259図 包含層出土遺物実測図 (50)

#### 鞆の羽口 (第259・260図)

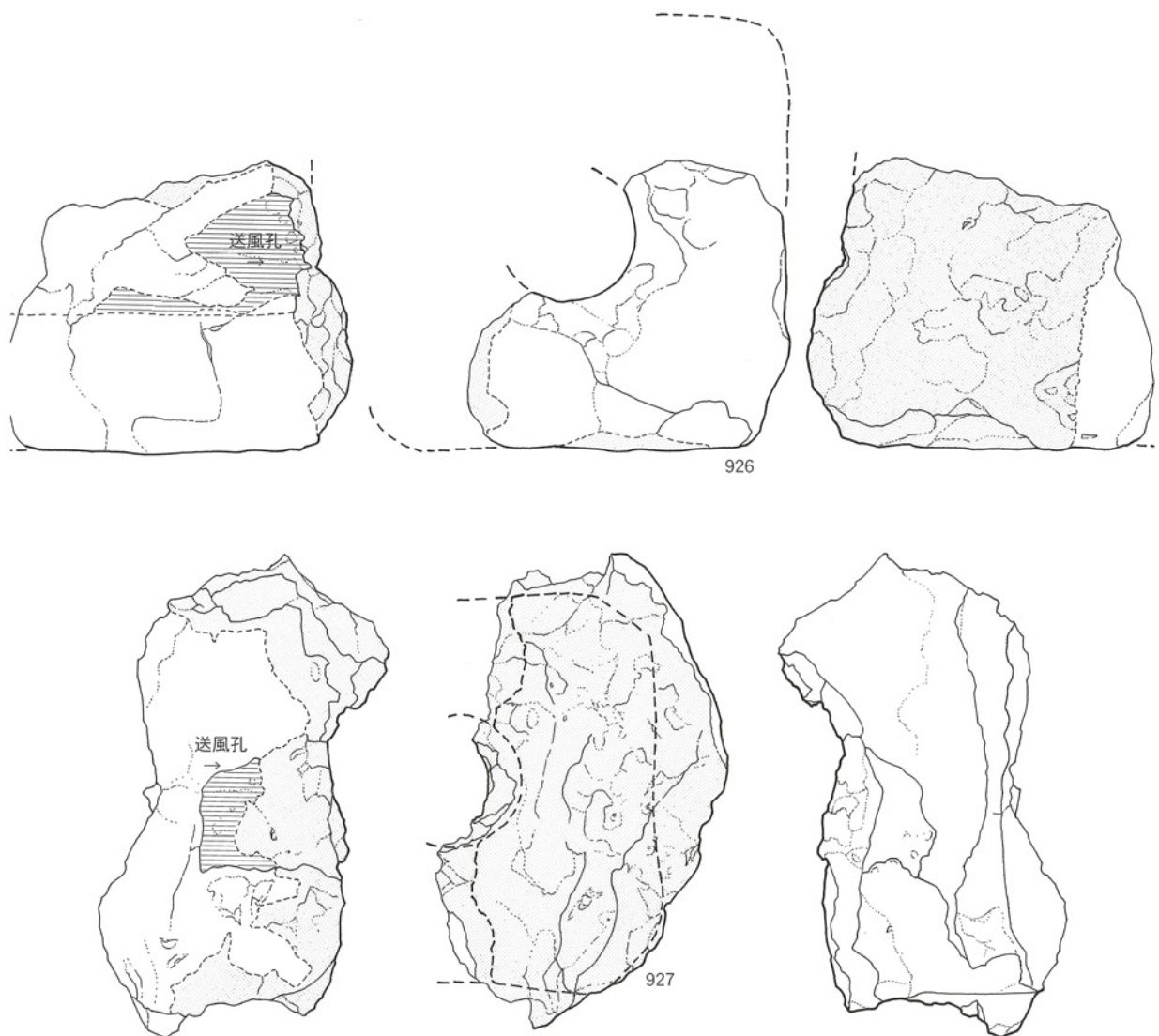
924～927は羽口である。924・925は平面が円形で926・927は方形である。復元値で外径8～10cmで中央に径2.2～3.0cmの送風口がある。925以外は滓が付着している。

#### 石塔 (第261図)

928と929は五輪塔で石材は928が砂岩、929が凝灰岩である。928は方形の「地輪」で上面には水輪との接合のための大きい窪みが見られ、削痕を残す。929は宝形造りの「火輪」で欠損部がある。

#### 輪宝

930は輪宝である。厚さ0.1cmの薄い銅板を規格的に切断し、基本的な形態である車輪を象っている。轂(こしき)・輻(や)・輞(もう)・鋒(ほう)の四部からなり「八鋒輪宝」と呼ばれているもので、鋒の先端を輞に突出させる。車輪の中心である轂、轂から放射状に出る肘木の輻、輞は外輪、鋒は武器の役割をなす鉦(ほこ)で輻と同数の8個を輞の外部に付ける。鉦の先端というより半円に近く、2ヶ所の鋒には径1mmの孔を残し、内1ヶ所は裏面より釘を通してある。他の4ヶ所にも孔の痕跡があるが鋒が破損する。残りの対峙する2鋒には孔がない。



第260図 包含層出土遺物実測図 (51)



### 銅銭

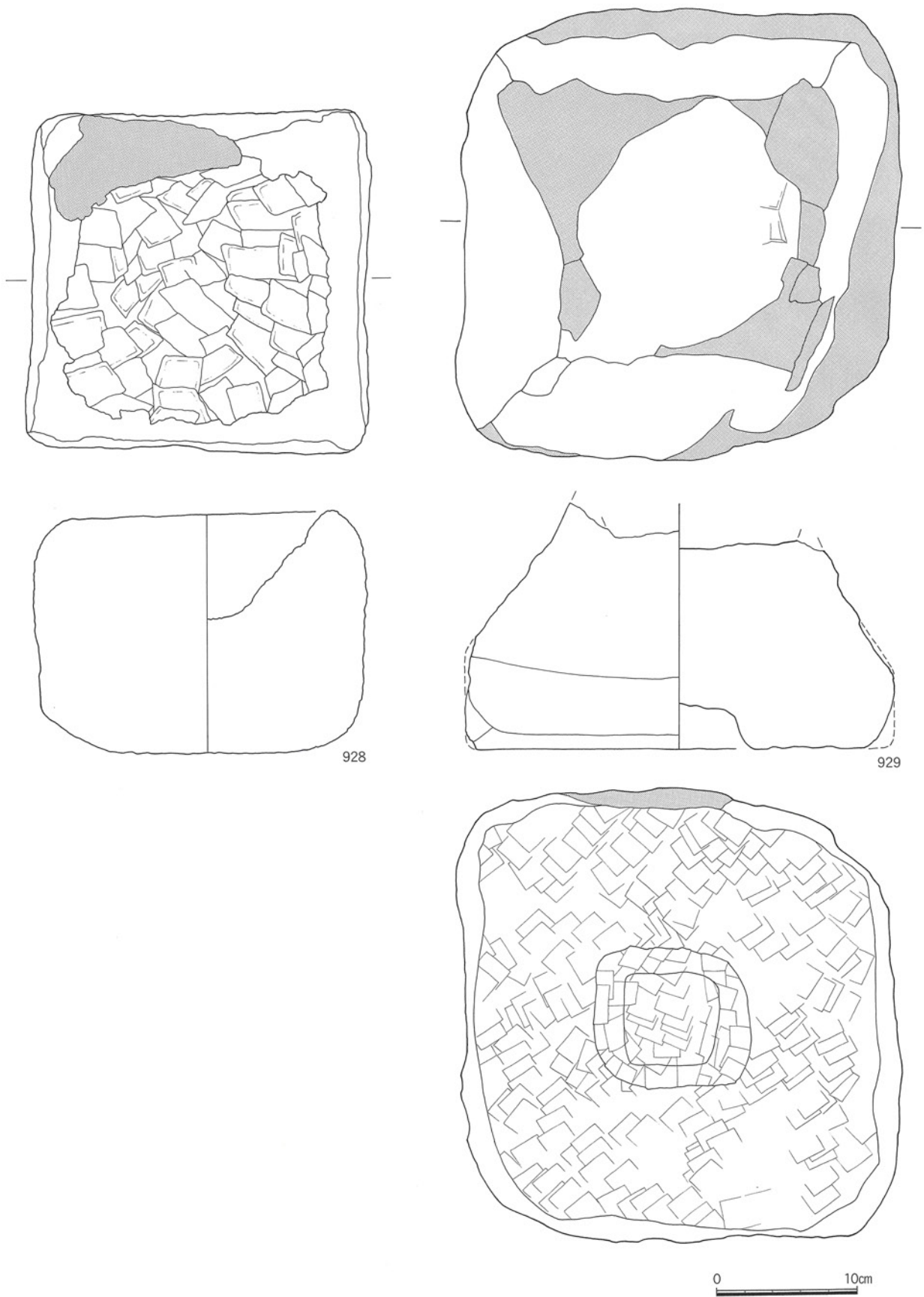
包含層から出土の銭貨は銭種が確認されるもの4枚、判読不能1枚、細片5点、北宋銭(931~933)3枚と明銭(934)1枚が確認された。931は「至道元寶」で草書、初鑄年は995年である。932は「天禧通寶」で初鑄年は1017年である。933は「大觀通寶」で初鑄年は1107年である。934は「洪武通寶」で初鑄年は1368年である。935は寛永通寶である。「寛」字の12画と13画が同位置から書き出され、「寶」字は18画と19画が接している「ス宝」の古寛永銭である。

### 銅製品

936~937は不明銅製品、938は煙管の吸口である。端部を欠損し、羅宇(管)の素材である竹端を中に残している。

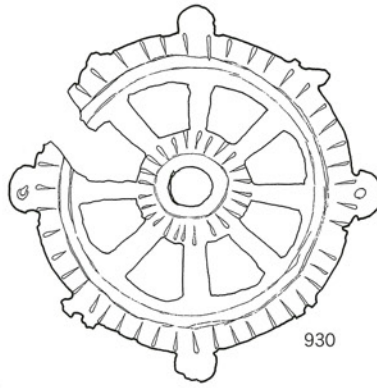
### 鉄製品

939~978は鉄製品である。939~958は釘と考える。959~978は不明棒状鉄片、不明鉄製品である。



第261図 包含層出土遺物実測図 (52)

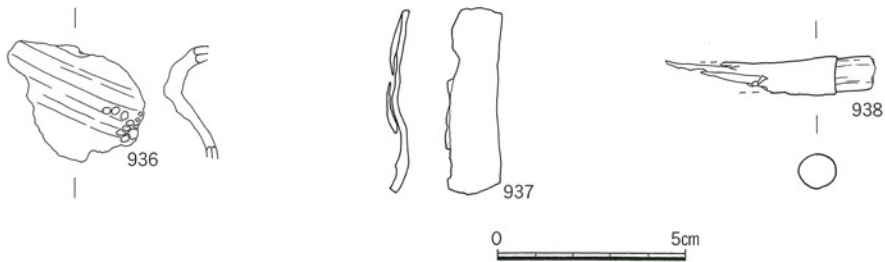




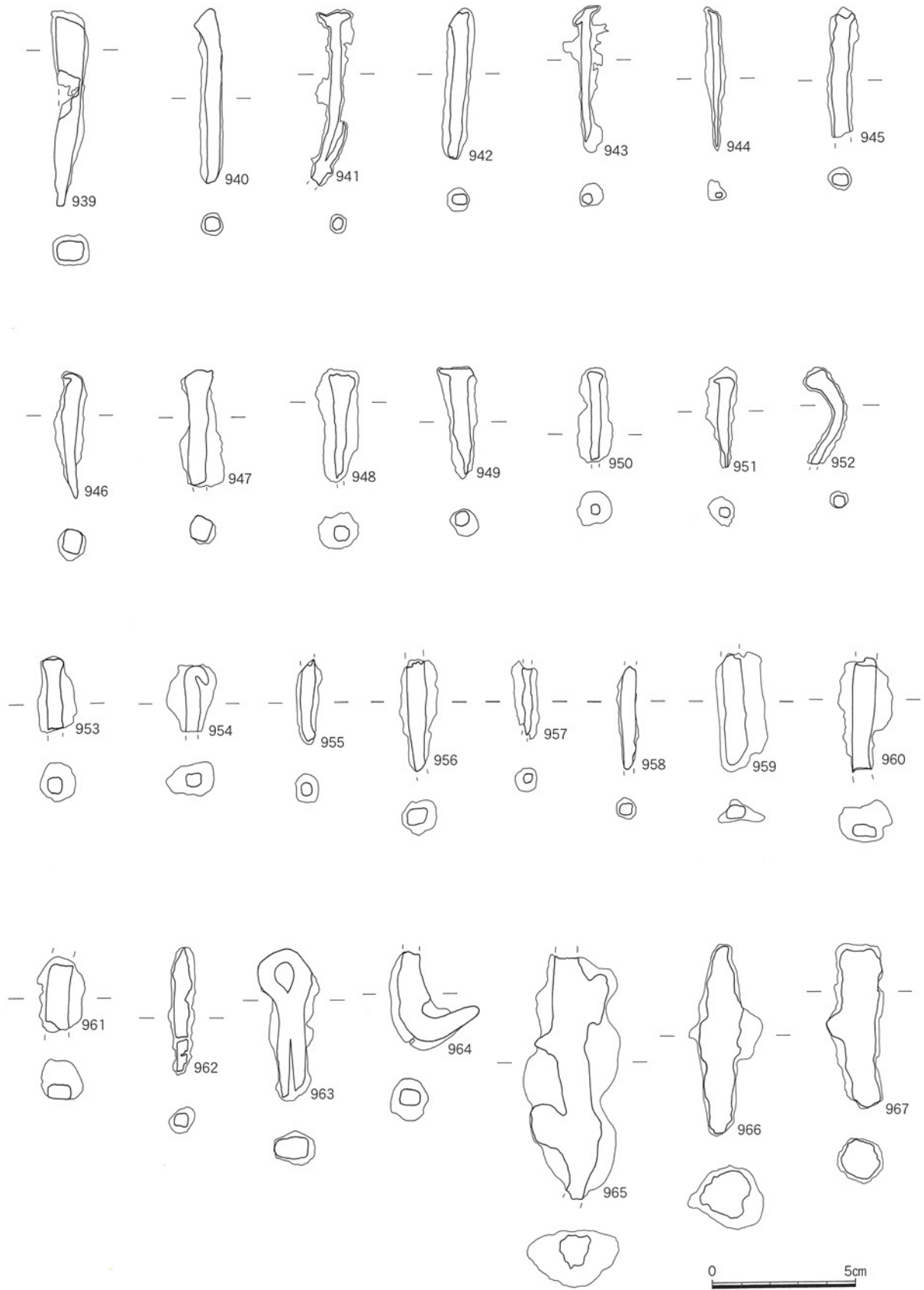
第262图 包含層出土遺物実測図 (53)



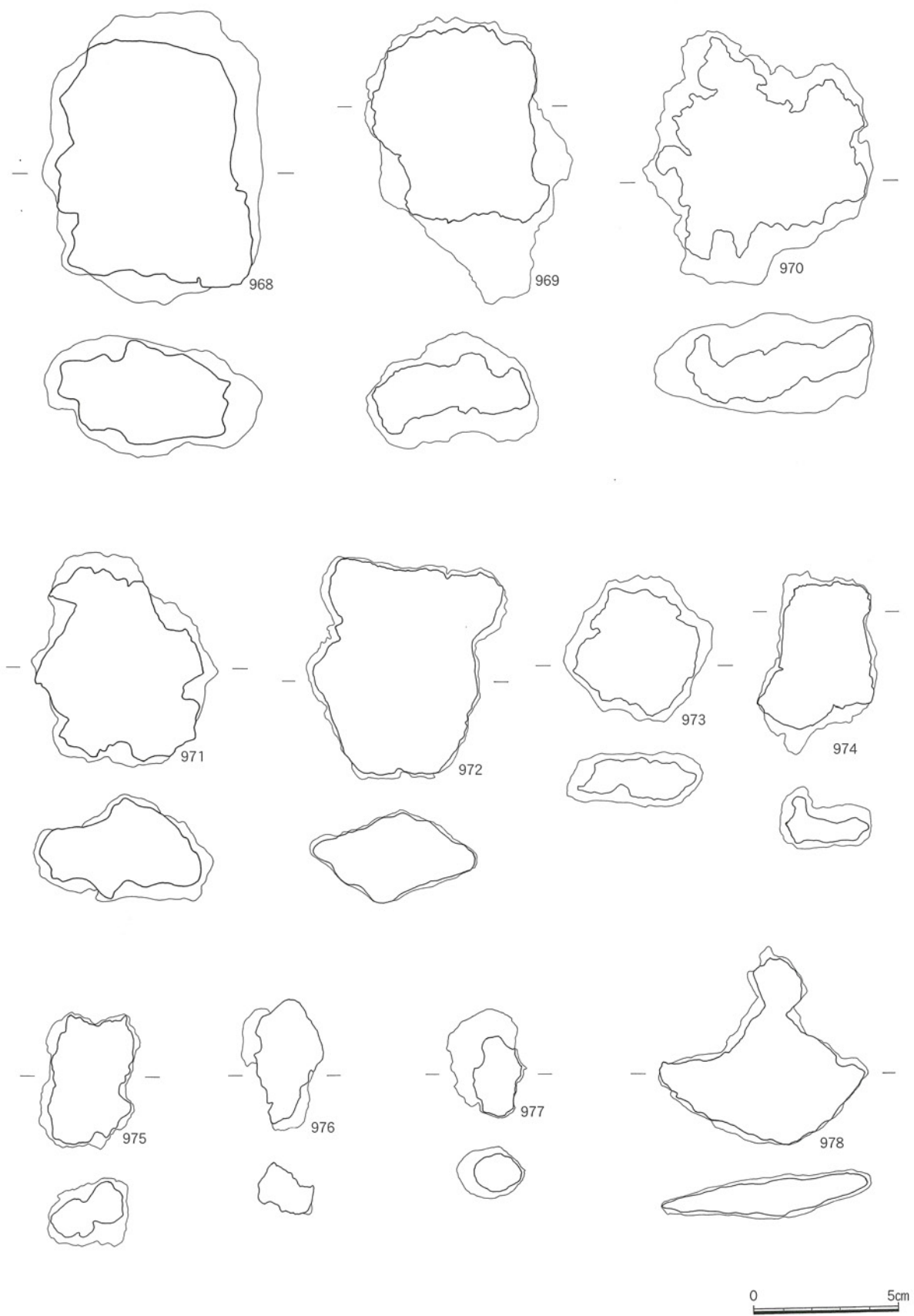
第263图 包含層出土遺物実測図 (54)



第264图 包含層出土遺物実測図 (55)



第265图 包含層出土遺物実測図 (56)



第266図 包含層出土遺物実測図 (57)

## IV まとめ

今回の調査では旧石器と縄文時代の遺物、弥生時代と中世の遺構・遺物が確認された。旧石器においてはナイフ型石器が採取されたことが注目される。当遺跡より4km東に位置する坊僧遺跡東段地区では旧石器と縄文時代の石器集中区が3ブロック検出されており、以前より吉野川北岸の低位段丘上には旧石器時代以来の狩猟採集活動の場として利用されていたと考えられているが、吉水遺跡においてもその可能性が指摘できるであろう。

弥生時代においては調査区北部中央（中央高台）と南西部より竪穴住居や掘立柱建物跡が検出され、僅かではあったが弥生土器と石鏃等の石器が採取された。この中央高台部分には中世の遺構も一部混在しているが、崩落や田地造成のために弥生時代以降の層は削平を受けたと考えられる。調査地北部から西部に向け弥生時代の遺構が拡がるものと予想される。

中世の遺構で検出されたのは掘立柱建物跡、炭窯、土坑等であるが、掘立柱建物跡に関しては調査区南東部のSA1004～1006が注目される。SA1004は3×7間以上の建物であり寺である可能性は否定できないものの、地形から見て「輪宝」が採取された中央高台部分に寺があり、SA1004～1006はそれに付随した施設とも予想される。またSA1005・1006は桁行、梁間がSA1004と相違するため別に考えたがSA1004に付随する施設かまたは再建されたものなのかは定かではない。SA1004の南には瓦の廃棄土坑と考えられるSK1025が検出され、多量の丸瓦が出土している。

今回の発掘調査では予想されていた集落跡の検出には至らなかったものの、多量の瓦や県内では初めての「輪宝」の出土など、吉野川中流域北岸の中世寺院に関する重要な資料を得ることができた。今後、近隣の発掘調査成果により、さらに解明される吉野川流域史の一資料になることであろう。



第2表 弥生時代 検出遺構一覧表 (SB)

遺構名 規模	挿図番号 遺構・遺物	出土地点 主軸方向	柱 穴 (cm)										
			番号	長軸	短軸	深さ	番号	長軸	短軸	深さ	平面形	出土遺物、遺物番号	
SB1001 長軸 (4.40 m) 短軸 3.92 m 深さ 0.13 m	8・9図	J・K-11・12	P1	44	38	10	P6	42	34	4	楕円形	石鏃1・2、剥片3、弥生土器甕4・細片多数、	
			P2	43	32	19	P7	-	-	22			
			P3	35	32	16	P8	35	30	16			
			P4	32	24	17	P9	32	24	28			
			P5	45	24	5	P10	33	30	9			
SB1002 長軸 - 短軸 - 深さ 0.28 m	10・11図	J・K-13	P1	-	44	17	P8	21	14	12	円形	P-1より石包丁5、土師、炭 P-3より石、炭化物	
			P2	44	41	17	P9	-	44	9			
			P3	36	32	18	P10	39	37	9			
			P4	34	32	13	P11	45	36	11			
			P5	30	21	11	P12	32	30	17			
			P6	37	35	9	P13	37	26	10			
			P7	46	37	18	P14	29	26				
SB1003 長軸 - 短軸 - 深さ 0.26 m	12図	K・L-13	P1	41	40	12	P5	-	46	26	円形	弥生土器	
			P2	68	50	8	P6	-	37	22			
			P3	-	39	16	P7	-	76	21			
			P4	-	16	24							
SB1004 長軸 9.68 m 短軸 2.48 m 深さ 0.12 m	13図	D・E-7~9	P1	29	12	14	P7	40	31	8	不整形		
			P2	30	29	22	P8	20	16	10			
			P3	34	27	74	P9	45	44	9			
			P4	32	25	19	P10	14	13	5			
			P5	31	28	16	P11	32	21	11			
			P6	28	22	20	P12	35	32	8			

第3表 弥生時代 検出遺構一覧表 (SA)

遺構名 規模	挿図番号 遺構・遺物	出土地点 主軸方向	柱 穴 (cm)										
			番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号	番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号	
SA2001 間数 1×2 梁間 2.2 m 桁行 4.7 m 面積 10.3㎡	14図	L-9・10 N-84°-E	P1	39	34	10			P4	44	38	14	
			P2	42	38	6			P5	42	36	8	
			P3	41	35	10			P6	54	48	7	
SA2002 間数 1×2 梁間 2.5 m 桁行 4.3 m 面積 10.8㎡	15図	K-10・11 N-68°-E	P1	37	34	9			P4	34	30	12	
			P2	41	34	10			P5	44	31	10	
			P3	46	35	12							
SA2003 間数 2×1 梁間 2.2 m 桁行 3.6 m 面積 8.3㎡	16図	M-12 N-13°-W	P1	37	34	17			P4	30	28	17	
			P2	37	34	14			P5	49	41	31	
			P3	32	26	22			P6	49	44	25	
SA2004 間数 1×4 梁間 2.2 m 桁行 7.7 m 面積 16.9㎡	17~19図	D・E-7~9 N-75°-W	P1	34	30	23			P6	46	36	16	
			P2	26	22	17			P7	37	34	7	
			P3	40	34	19			P8	30	21	8	
			P4	63	37	8			P9	39	33	7	弥生甕6
			P5	46	32	10							

第4表 弥生時代 検出遺構一覧表 (SK・SP)

遺構名 規模	挿図番号 遺構・遺物	出土地点 主軸方向	規 模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SK1018	20・21図	E-15・16	412	174	16	弥生甕 7
SK1028	22・23図	G-19	-	(156)	10	弥生甕 8
SP1288	24・25図	E-13	74	56	16	弥生甕 9・10

第5表 室町時代 検出遺構一覧表 (SA)

遺構名 規模	挿図番号	出土地点	柱 穴 (cm)									
			番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号	番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号
SA1001 間数 1×3 梁間 1.92m 桁行 6.04m 面積 11.60㎡	39図	JK-4・5 N-87°-W	P1	45	36	16		P4	39	36	20	
			P2	36	33	38		P5	36	30	8	
			P3	47	36	8		P6	28	26	8	
SA1002 間数 1×3 梁間 2.56m 桁行 7.52m 面積 19.25㎡	41~44図	EF-8~10 N-81°-W	P1	56	45	45	土師杯 108	P4	48	38	22	
			P2	42	38	8		P5	42	39	18	土師杯 109
			P3	76	65	26		P6	46	40	8	
SA1003 間数 1×3 梁間 2.40m 桁行 6.32m 面積 15.20㎡	45図	EF-9 N-17°-W	P1	65	54	18		P4	40	35	16	
			P2	38	34	6		P5	34	27	14	
			P3	42	38	20						
SA1004 間数 3×7 梁間 6.28m 桁行 14.00m 面積 87.92㎡	46~70図	GH-16~19 N-90°-W	P1	54	50	57		P17	48	40	14	丸瓦側縁部 120
			P2	47	42	50	土師小皿110、鉄製品 111、112・釘1、須恵	P18	49	43	23	
			P3	78	68	46	土師皿113、平瓦、 銅製品114	P19	34	31	13	土師小皿 121、炭
			P4	60	36	50	丸瓦広端部 115、土 師、平瓦、陶器、柱根	P20	29	26	26	
			P5	30	28	4		P21	42	34	28	
			P6	62	28	7		P22	48	42	15	
			P7	38	29	13	丸瓦玉縁部 116	P23	38	34	30	
			P8	37	34	38		P24	29	-	12	土師
			P9	38	33	26		P25	46	-	5	
			P10	72	44	44	丸瓦玉縁部 117、 土師、陶器	P26	20	18	12	
			P11	57	42	50		P27	22	18	6	
			P12	90	62	45		P28	54	32	10	
			P13	40	36	6		P29	54	48	14	
			P14	32	30	34	柱痕、土師、炭	P30	29	22	8	
			P15	46	42	30	丸瓦玉縁部 118、土師	P31	33	-	12	丸瓦玉縁部 122
			P16	36	26	26	須恵 119	P32	28	22	4	
柵列 長さ 21.40m	46図		P33	62	58	14		P38	44	38	25	
			P34	51	48	18	磁器椀 123、土師	P39	38	30	28	
			P35	38	28	10		P40	43	34	20	
			P36	34	27	14		P41	32	30	7	
			P37	38	30	16	土師					

第5表 室町時代 検出遺構一覧表 (SA)

遺構名 規模	挿図番号 遺構・遺物	出土地点 主軸方向	柱 穴 (cm)									
			番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号	番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号
SA1005 間数 3×3 梁間 5.76m 桁行 8.88m 面積 51.15㎡	71~83図	GH-18~20 N-90°-W	P1	54	47	5		P9	43	33	45	土師小皿 138
			P2	42	34	44	銅銭 124~135、 土師・炭・柱痕	P10	50	46	28	土師・磁器・瓦
			P3	68	54	39	丸瓦玉縁部136、平 瓦、土師	P11	36	30	10	
			P4	57	34	35		P12	-	22	58	
			P5	58	52	39	土師皿137、平瓦、 鉄片、炭	P13	54	36	48	
			P6	45	40	26		P14	45	37	8	
			P7	35	35	28		P15	28	25	22	
			P8	31	29	23						
SA1006 間数 3×1? 梁間 3.52m 桁行 6.68m 面積 23.51㎡	84~91図	GH-19・20 N-85°-W	P1	30	25	48	柱根139	P7	34	28	32	土師、磁器、平瓦
			P2	46	36	10		P8	33	29	38	
			P3	62	54	33		P9	40	38	34	土師搦鉢 143
			P4	58	50	28	丸瓦玉縁部 140・側縁部 141、平瓦側縁部 142	P10	42	34	14	
			P5	36	30	9		P11	18	14	14	
			P6	44	34	10						

第6表 室町時代 検出遺構一覧表 (SD)

遺構名	挿図番号 遺構・遺物	出土地点	残存規模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長さ	幅	深さ	
SD1001	92図	K・L-5・6	760	40~360	12	礫
SD1002	92図	K・L-6・7	640	96~144	96	木桶
SD1004	93・94図	L-7	600	120~300	98	土師小皿 144、キセル 145、軒丸瓦 146~148 丸 瓦玉縁部 149~156 広端部 157~165 側縁部 166~178、軒平瓦 179、平瓦 180~191、鬼瓦 192、 鉄製品 193、炭
SD1007	100・101図	D~G-5~11	4320	44~256	24	土師羽釜 194 搦鉢 195 杯 197 脚部 199、須惠 捏鉢 196 仏具? 回転糸切 198、キセル 200
SD1011	102・103図	D~H-10~12	2140	76	11	土師脚部 201、鉄片 202、丸瓦、須惠、礫
SD1012	104・105~ 109図	G・H-18・19	710	40~130	22	土師鍋 203 皿 204~215 椀 216、青磁椀217、 丸瓦ぼぼ完形 218・219・224 玉縁部 220・223・ 225 側縁部 221 広端部 222、平瓦広端部 226・ 227・229・231・232 狭端部 233 側縁部 228・ 230、鉄釘 234~237、棒状鉄片 238~242、炭化 物、木片
SD1013	104・110~ 113図	G・H-19	1450	40~150	26	土師釜 243 椀 244 皿 245~248、丸瓦側縁部 249~251 広端部 252、軒平瓦 253 狭端部 254 ~257、銅銭 258~261、陶器、銅銭片、鉄釘 262 ~268 棒状鉄片 269~272
SD1014	114・115図	F-19~21	840	30~150	19	土師椀底部 273
SD1017	116図	K・L-2	368	44~60	9	丸瓦、平瓦、礫

第7表 室町時代 検出遺構一覧表 (SK)

遺構名	挿図番号 遺構・遺物	出土地点	規 模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SK1007	117・118図	K-12・13	120	70	10	丸瓦側縁部 274・275、平瓦狭端部 276・277
SK1019	119・120図	G・H-15~18	1200	(125)	15	土師椀 278、鉄片279、青磁椀 280、丸瓦、平瓦、陶器、須恵、磁器
SK1023	121・122図	F-16	144	59	18	須恵捏鉢 281
SK1024	121・123図	E・F-16・17	-	(238)	34	土師羽釜 282、丸瓦側縁部 283
SK1025	124・137図	E-17・18	(628)	(88~132)	29	丸瓦ほぼ完形 284~306・308・309・313~315・318~322 玉縁部 307・310~312・316・317・323~325 広端部 326~332 側縁部 333~335 平瓦狭端部 336・337、釘 338、鉄製品 339、土師、須恵、磁器
SK1029	138・139図	G・H-20	132	88	40	土師鍋 340 小皿 341、陶器挿鉢 342、木製品343、丸瓦玉縁部 344、炭化物
SK1030	114・140図	F-19	(280)	(160)	32	丸瓦玉縁部 345~347 側縁部 348 平瓦端部349・350、鉄釘351、土師
SK1031	141図	K-1・2	184	108	8	陶器、須恵、木、磁器、丸瓦、平瓦、土師
SK1033	142・143図	I-12	168	128	26	丸瓦端部 352 平瓦端部 353~356、焼土

第8表 検出遺構一覧表 (SO)

遺構名	挿図番号	出土地点	規 模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SO1001	144図	K-9	352	208	20	
SO1002	145図	F-13	484	242	22	土師、炭、石、丸瓦

第9表 中世 検出遺構一覧表 (SX)

遺構名	挿図番号 遺構・遺物	出土地点	規 模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SX1001	146図	G-6・7	812	200	12	
SX1002	147・148図	K・L-16・17	384	650	34	棒状鉄片 357
SX1003	149・150~ 153図	G-11	128	112	74	木製品 358~390
			木桶部 上径 100 下径88 深さ 72			



第10表 中世 検出遺構一覧表 (SP)

遺構名	挿図番号 遺構・遺物	出土地点	規 模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SP1142	154・173図	K-4	44	30	10	土師羽釜 391、炭化物
SP1167	155・174図	I-3	34	28	8	土師脚部 392・393
SP1222	156・175図	F-7	48	28	10	杯 394・395、皿 396・397、土師脚部 398
SP1236	157・176図	F-9	40	36	6	土師杯 399
SP1357	158・177図	G-19	42	18	42	平瓦側縁部 400、土師
SP1379	159・178図	H-19・20	44	28	12	丸瓦側縁部 401、軒平瓦 402、土師、陶器、平瓦
SP1385	160・179図	H-20	76	38	34	土師播鉢 403、柱根
SP1403	161・180図	H-21	36	33	40	丸瓦広端部 404
SP1409	162・181図	G-21	15	14	4	銅銭「熙寧元寶」405
SP1412	163・182図	G-21	58	44	11	丸瓦広端部 406、石
SP1413	164・183図	G-21	44	39	40	丸瓦広端部 407、石
SP1414	165・184図	G-21	32	28	10	丸瓦側縁部 408
SP1417	166・185図	G-20・21	38	32	38	鉄釘 409
SP1418	167・186図	G-21	48	46	27	棒状鉄片 410、土師
SP1443	168・187図	F-19	24	22	22	丸瓦玉縁部 411、丸瓦
SP1448	169・188図	H-19	37	31	54	土師鍋 412 413、平瓦
SP1479	170・189図	H-19	36	28	22	土師杯 414、平瓦狭端部415 側縁部 416
SP1480	171・190図	G-20	52	40	32	丸瓦側縁部 417
SP1485	172・191図	G-20	52	34	44	平瓦側縁部 418、土師
SP1093	192図	L-13	24	14	10	土師、石
SP1112	193図	N-15	32	30	34	土師
SP1250	194図	L-10	56	50	10	
SP1265	195図	D-8	18	14	8	
SP1288	196図	調査				
SP1311	197図	G-17	66	46	21	
SP1378	198図	H-19・20	26	22	38	土師
SP1389	199図	G・H-20	36	32	10	平瓦
SP1398	200図	G-20	40	37	10	土師
SP1404	201図	H-21	32	28	28	土師
SP1405	202図	H-21	42	36	32	土師、磁器、石
SP1410	203図	G-21	30	26	28	土師、磁器、炭
SP1419	204図	G-21	44	42	42	土師、丸瓦、石
SP1444	205図	G-20	26	22	14	平瓦
SP1454	206図	L-13	42	41	23	
SP1473	207図	F-22	32	32	26	土師
SP1478	208図	K-13	25	21	12	
SP1483	209図	G-21	36	32	30	平瓦

第11表 出土遺物観察表 (弥生土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
4	弥生土器 甕 口縁部	口径 16.4	口縁部 やや緩やかに外反、端部を丸くおさめる。	調整不明	雲母 赤色斑粒	(内)にぶい黄褐 (外)にぶい黄褐	SB1001	
6	弥生土器 底部	底径 6.4	底部よりほぼ直線的に外方に延びる。	調整不明	石英 長石	(内)にぶい黄褐 (外)にぶい橙	SB1002 P-8	
7	弥生土器 甕 口縁部	口径 13.2	叩き出し口縁で緩やかに外反させる。端部方形状におさめる。	(内) ユビオサエ (外) 右上がりのタタキ	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内)オリブ黒 (外)灰	SK1018	
8	弥生土器 甕 底部	底径 4.4	底部より直線的に外方に開く。薄壁。	調整不明	石英 長石 赤色斑粒	(内)オリブ黒 (外)にぶい黄橙	SK1028	
9	弥生土器 甕 口縁部	口縁 13.5	口縁部やや緩やかに外反。端部を方形状におさめる。	(内) 口縁部ナデ (外) 口縁部ハケの痕跡	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	SP1288	
10	弥生土器 甕 口縁部	口径 13.4	口縁部外反し、短くおさめる。口縁端部方形状。内面接合痕残す。器壁粗い。	(内) 摩擦のため調整不明 (外) ナデ	雲母 石英	(内) 褐 (外) 橙	SP1288	
11	弥生土器 壺 口縁部	口径 17.2	頸部僅かに内傾し口縁部端部外反、端部を方形状におさめる。	(内) 調整不明 (外) 体部 2mm幅タテヘ ラミガキ	雲母 石英 結晶片岩	(内)にぶい黄橙 (外)にぶい黄橙	包含層	
12	弥生土器 広口壺 口縁部	口径 18.8 頸部径 5.2	口縁部を大きく外反させ、端面を方形状に仕上げる。	摩擦のため調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内) 明黄褐 (外) 明黄褐	包含層 E-11	
13	弥生土器 広口壺 口縁部	口径 20.0	大きく外反する口縁部をもち端部上端を拡張、外面を平坦面に仕上げる。2~5mmの石英を多く含む。	(内) 調整不明 (外) ナデ	雲母 石英 長石	(内)にぶい橙 (外) 橙	包含層 E-16	
14	弥生土器 壺 口縁部	口径 11.2	口縁部外反し端部を上下に拡張、端面に2条の凹線を施す。	(内) 口縁部ヨコナデ、頸部ユビオサエ、接合痕 (外) 口縁部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英	(内)にぶい赤褐 (外) 赤褐	包含層	
15	弥生土器 壺 口縁部	口径 14.1 頸部径 10.0	頸部内傾し、口縁部緩やかに外反、端部を尖らせる。	(内) 剥離調整不明 (外) ユビオサエの痕跡	雲母 石英 赤色斑粒	(内)にぶい橙 (外)にぶい橙	包含層 E-11	
16	弥生土器 壺 頸部	頸部径 15.0	頸部直線的に延び、上部に断面三角形の突帯を貼りつける。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内)にぶい黄橙 (外) 橙	包含層 F-17	
17	弥生土器 甕 口縁部	口径 15.6 体部最大径 21.6	口縁部外反。端部を方形状におさめる。体部との境肥厚。	(内) ユビオサエ 接合痕明瞭 (外) 2条/cm右上がりのタタキ 後5条/cmのタテハケ	石英 長石 赤色斑粒	(内) 黄褐 (外) 黒	包含層	
18	弥生土器 甕 口縁部	口径 19.6	口縁部やや大きく外反し、端部を方形状におさめる。胎土中3~5mmの石英目立つ。	摩擦のため調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) 明黄褐	包含層 D-8	
19	弥生土器 甕 口縁部	口径 16.1	口縁部大きく外反、端部を方形状におさめる。	(内) 調整不明 (外) ナデ	雲母 石英	(内) 褐 (外)にぶい褐	包含層 D-6	
20	弥生土器 甕 口縁部	口径 14.6	口縁部外反、端部を丸くおさめる。薄壁。	(外) ナデ	雲母 石英 角閃石	(内)にぶい黄褐 (外) 褐	包含層 E-5	
21	弥生土器 甕 口縁部	口径 15.8	口縁部外反。端部を上下のつまみだし、凹面を作り出す。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 黒褐 (外) 明黄褐	包含層 F-17	
22	弥生土器 甕 口縁部	口縁 15.8	口縁部大きく外反。端部を方形状におさめる。	(内) 口縁部ナデ、体部ユビオサエ後ナデ (外) ナデ	雲母 石英	(内) 明褐 (外) 明褐	包含層 E-10	

第11表 出土遺物観察表（弥生土器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
23	弥生土器 壺 底部	底径 5.5	底部よりほぼ直線的に延びる。	(内) 7条/cmタテハケ (外) 7条/cmタテハケ	雲母 石英	(内)黒褐 (外)赤褐	包含層	
24	弥生土器 底部	底径 6.5	内外面器壁粗い。	(内) ユビオサエの痕跡 (外) 右上がりのタタキ	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内)オリブ褐 (外)灰オリブ	包含層 F-7	
25	弥生土器 底部	底径 6.2	底部より直線的に外方に開く。	(内) ユビナデ (外) 剥離のため調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内)にぶい黄橙 (外)明褐	包含層 E-5	
26	弥生土器 底部	底径 6.8					包含層 L-12	
27	弥生土器 底部	底径 5.3	やや突出した底部。器壁粗い。	摩擦のため調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内)淡黄橙 (外)淡黄	包含層	
28	弥生土器 甕 底部	底径 7.4	底部内彎気味に立ち上がる。	(内) ヘラケズリ、ユビオサエ (外) 右上がりのタタキ	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内)灰黄褐 (外)橙	包含層 E-14	
29	弥生土器 底部	底径 6.0	底部より直線的に延びる。	調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内)淡赤橙 (外)淡橙	包含層 F-7	
30	弥生土器 底部	底径 6.2	底部より直線的に外方に開く。	(内) 調整不明 (外) 底部タタキ	雲母 石英 赤色斑粒	(内)褐灰 (外)明赤褐	包含層 E-14	
31	弥生土器 壺 底部	底部 6.5	底部より直線的に外上方に延びる。	調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内)にぶい黄橙 (外)明赤褐	中央高台	
32	弥生土器 底部	底径 5.8	底部より直線的に延びる。 底部より直線的に外方に開く。	(内) 摩擦のため調整不明 (外) 10条/cmタテハケ	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内)褐 (外)黒褐	包含層 D-10	
33	弥生土器 底部	底部 4.8	底部より直線的に外方に開く。	(内) 調整不明 (外) タテヘラミガキの痕跡	雲母 石英 赤色斑粒	(内)にぶい黄橙 (外)にぶい黄橙	包含層	
34	弥生土器 底部	底径 3.8	底部より直線的に延びる。器壁粗い。	(内) ユビオサエ (外) 調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内)橙 (外)橙	包含層 E-14	
35	弥生土器 底部	底径 5.6	平底。	調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内)灰 (外)橙	包含層 F-15	
36	弥生土器 底部	底径 5.0	底部より直線的に外上方に延びる。 3～5mm大の結晶片岩、石英が目立つ。	摩擦のため調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内)明黄褐 (外)橙	包含層 D-8	
37	弥生土器 底部	底径 4.9	底部肥厚。	調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内)橙 (外)橙	包含層	
38	弥生土器 甕 底部	底径 5.6	突出気味の底部。	(内) 調整不明 (外) 3mm幅ヘラミガキ後ナデ	石英	(内)黒褐 (外)暗褐	包含層	
39	弥生土器 底部	底部 5.1	底部より外反気味。	調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内)にぶい黄橙 (外)灰褐	包含層	
40	弥生土器 底部	底径 3.3	小さい平底。	調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内)褐灰 (外)にぶい橙	包含層 G-5	



第11表 出土遺物観察表 (弥生土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
41	弥生土器 底部	底径 3.2	突出した底部。	(内) ナデ (外) タタキ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 赤 (外) 赤	包含層 E-13	
42	弥生土器 有孔鉢	底径 2.5 孔径 1.0	底部より直線的に延びる。径10mmの孔有り。	(内) ナデ (外) タタキ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい橙 (外) 橙	包含層 D-10	
43	弥生土器 有孔鉢	底径 2.6 孔径 1.0	1孔(径9mm)を施す。3~6mmの石英含む。	(内) ナデ (外) 剥離のため調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 暗灰黄 (外) 橙	包含層 D-7	孔有り
44	弥生土器 高杯		脚部ほぼ中央幅約3mmの沈線有り。	調整不明 円板充しん法	雲母 石英	(内) 灰 (外) 灰	包含層	
45	弥生土器 高杯 脚部		直線的に内傾する脚部をもつ。	(内) 僅かに絞り目を残す (外) 調整不明	雲母 結晶片岩 赤色斑粒	(内) 明赤褐 (外) 灰オリーブ	包含層 E-13	
46	弥生土器 高杯 脚部	残存長 4.2	挿入付加法。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	中央高台	
47	弥生土器 紡錘車	径 5.4 厚み 1.4 孔 0.9~1.3	円形。	ナデ	雲母	(内) 橙 (外) 橙	包含層 D-8	

第12表 出土遺物観察表 (中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
108	土師質土器 杯	底径 10.2	外面強いナデにより段上を呈す。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色斑流	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	SA1002 P1	
109	土師質土器 杯	底径 7.6	内外面共に稜多い。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 赤色斑流	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	SA1002 P5	
110	土師質土器 小皿	口径 8.6 底径 6.2 器高 1.7	底部よりほぼ直線的に延び、口縁端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母	(内) にぶい橙 (外) 浅黄橙	SA1004 P2	
113	土師質土器 皿 底部	底径 4.7	底部よりやや内彎しながら立ち上がる。	底部 静止糸切り?	雲母 石英 赤色斑流	(内) にぶい橙 (外) 橙	SA1004 P3	
119	須恵器	-	把手をもつ。	(内) ナデ (外) ナデ	石英	(内) 灰 (外) 灰	SA1004 P16	
121	土師質土器 小皿 底部	底径 8.0	底部より外方の大きく開く。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色斑流	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	SA1004 P19	
137	土師質土器 皿 底部	底径 6.3	薄壁。底部より直線的に外方に延びる。	(内) ナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英	(内) 灰褐 (外) にぶい橙	SA1005 P5	
138	土師質土器 小皿 底部	底部 5.0	底部より内彎気味に延びる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 赤色斑流	(内) 灰白 (外) にぶい橙	SA1005 P5	
143	土師質土器 擂鉢 底部	底径 10.8	底部より外上方立ち上がる。外面凹凸有り。	(内) ヨコナデ (外) 調整不明 摺目5条	雲母 石英 赤色斑流	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	SA1006 P9	



第12表 出土遺物観察表（中世土器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
144	土師質土器 小皿	底径 5.2	底部肥厚。底部より内彎気味に延びる。	底部 静止糸切り			SD1004	
194	土師質土器 鍋	胴体最大径 27.5	体部内彎。断面三角形の鍔がやや下向きにつく。脚部接合痕跡残す。	(内) ヨコナデ (外) 鍔部ヨコナデ その他調整不明	石英 赤色斑流	(内) 灰褐 (外) 灰黄褐	SD1007	
195	土師質土器 搦鉢	口径 31.4	口縁端部内側へ大きく拡張。	(内) 口縁部ヨコナデ (外) 口縁部ヨコナデ その他調整不明	石英 赤色斑流	(内) 橙 (外) 橙	SD1007	
196	須恵器 捏鉢 搦鉢 口縁部	口径 31.9	口縁端部上、外方に拡張。凹凸多い。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	石英	(内) 灰 (外) 灰	SD1007	
197	土師質土器 杯	口径 11.0 底径 7.2 器高 3.9	底部より直線的に上方に延びる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転糸切り	石英 赤色斑流	(内) にぶい橙 (外) 橙	SD1007	
198	土師質土 仏具?底部	底系 9.0	平らな底面をもつ。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転糸切り明瞭	雲母 石英 赤色斑流	(外) 灰色	SD1007	
199	土師質土器 脚部	残存長 9.7 径 2.4	身部直線的、断面円形。	ナデ明瞭	石英 長石	(外) にぶい黄橙	SD1007	
201	土師質土器 脚部	残存長 7.0 径 3.0	基部屈曲。断面円形。	(外) ヘラケズリ後ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) にぶい褐	SD1011	
203	土師質土器 鍋 口縁部	口径 29.8	口縁部弱い受口状を呈する。釜の場合外面の鍔状突帯退。	調整不明	雲母 石英	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	
204	土師質土器 小皿 口縁部	口径 10.4	ほぼ直線的に外方に延びる体部をもつ。口縁端部は丸い。内面ナデによる稜線有り。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	金雲母	(内) 浅黄橙 (外) にぶい橙	SD1012	
205	土師質土器 皿	口径 11.7 底径 4.6 器高 2.4	底部より直線的に延び口縁部僅かに外反させる。	摩擦のため調整不明 静止糸切りの底部	雲母 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	静止糸切り
206	土師質土器 皿	口径 12.6 底径 6.7 器高 2.7	底部より直線的に延び、体部段状を呈する。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	石英 赤色斑粒	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	SD1012	回転ヘラ切り
207	土師質土器 小皿	口径 11.6 底径 4.7 器高 2.5	体部薄壁。底部より直線的に延び、口縁部が僅かに外反。	調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 黄橙 (外) 黄橙	SD1012	
208	土師質土器 皿	口径 12.4 底径 7.0 器高 2.2	底部よりやや内彎しながら立ち上がる。	調整不明	雲母	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	SD1012	
209	土師質土器 小皿	口径 8.5 底径 6.0 器高 2.4	底部ヘラ切りによる凹凸有り。体部段状を呈す。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	回転ヘラ切り
210	土師質土器 小皿	口径 8.3 底径 5.8 器高 1.4	底部より直線的に延び口縁端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ明瞭 底部回転ヘラ切り板状圧痕	雲母 石英	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	SD1012	回転ヘラ切り
211	土師質土器 小皿	口径 9.7 底径 6.2 器高 1.9	底部よりやや内彎する。口縁端部を劣り気味におさめる。底部圧壁。	(内) 不明 (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	回転ヘラ切り
212	土師質土器 小皿	底径 4.7	底部よりやや内彎しながら立ち上がる。	底部 静止糸切り	雲母 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	静止糸切り

第12表 出土遺物観察表（中世土器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
213	土師質土器 皿 底部	底径 6.6	底部中央薄壁。	(内) ヨコナデ 底面の仕上げ粗い。	雲母 赤色斑粒	(内) 灰褐 (外) 灰褐	SD1012	
214	土師質土 小皿	底径 5.8	底部より外反気味に開く。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) にぶい橙	SD1012	回転ヘ ラ切り
215	土師質土器 小皿 底部	底径 5.0	薄壁。	(内) ヨコナデ 底部 静止糸切り	雲母 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	SD1012	静止糸 切り
216	土師質土器 椀	口径 8.8 底径 4.2 器高 4.7	底部より内彎し立ち上がり、直線的に口縁部に延びる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	SD1012	
243	土師質土器 釜 口縁部	口径 24.8	口縁部内傾し、端部を劣り気味におさめる。断面三角形の短い鏝がほぼ水平につく。	(内) ナデ (外) ユビオサエ後ヨコナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 浅黄 (外) 浅黄橙	SD1013	
244	土師質土器 椀	口径 9.0 底径 4.0 器高 3.9	体部中央段状を呈する。口縁端部やや劣り気味。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	石英 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	SD1013	
245	土師質土器 小皿	底径 4.2	底部より内彎する。	(内) ヨコナデ (外) 不明	石英 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	SD1013	
246	土師質土器 小皿	口径 8.2 底径 4.6 器高 1.6	底部より内彎気味に延びる。口縁端部は丸い。	底部 静止糸切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 淡黄 (外) 淡黄	SD1013	底面溝 有り
247	土師質土器 小皿	底径 5.8	底部厚壁。	底部 静止糸切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1013	
248	土師質土器 小皿	底径 5.2	底部より直線的に外方に開く。	調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	SD1013	
273	土師質土器 椀 底部	底径 5.0	底部より内彎気味に立ち上がる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	精良 金雲母 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	SD1014	
278	土師質土器 椀	底径 4.9	底部より内彎しながら立ち上がる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ明瞭 底部 静止糸切り	雲母 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	SK1019	
281	須恵器 捏鉢	口径 26.6	体部上位で外傾、口縁端部を大きく拡張し外方に平坦面を作る。	(内) 口縁部ヨコナデ明瞭、 体部ナデ (外) ヨコナデ明瞭	石英	(内) 灰 (外) 灰	SK1023	
282	土師質土器 釜 口縁部	口径 23.8	口縁部内傾し口縁端部丸くおさめる。断面半円形状の短い鏝が上向きにつく。	(内) ナデ (外) 口縁部ヨコナデ明瞭、 体部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 黒褐 (外) 橙	SK1024	
340	土師質土器 鍋 口縁部	口径 21.8	口縁部「く」字状に屈曲。	(内) ナデ (外) ユビオサエ後ナデ	雲母 石英	(内) 灰白 (外) 浅黄橙	SK1029	
341	土師質土器 小皿	底径 5.2	底部よりやや内彎気味。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) 明褐灰	SK1029	
391	土師質土器 羽釜	口径 18.2	口縁部内傾し口縁端部丸くおさめる。断面三角形の短い鏝が上向きにつく。	(内) ナデ (外) 口縁部ヨコナデ 体部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 黒褐 (外) 褐	SP1142	
392	土師質土器 脚部	残存長 11.5 径 2.3	身部直線的、断面円形。	ヘラケズリ後ユビオサエ、 ナデ	石英 長石	(外) 褐	SP1167	

第12表 出土遺物観察表 (中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
393	土師質土器 脚部	残存長 7.3 径 2.8	身部直線的、断面円形。	ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外)にぶい黄橙	SP1167	
394	土師質土器 杯	口径 10.8 底径 5.9 器高 3.4	底部より直線的に延び、口縁端部を劣り気味におさめる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	SP1222	
395	土師質土器 杯	口径 11.4 底径 8.0 器高 2.4	底部よりやや内彎し、口縁部僅かに外反。端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) にぶい黄橙	SP1222	
396	土師質土器 皿 小皿 底部	底径 7.0	底部より直線的に外方に延びる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	石英 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) にぶい橙	SP1222	
397	土師質土器 皿 底部	底径 9.0	底部よりやや内彎気味。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	SP1222	
398	土師質土器 脚部	残存長 9.0 径 1.9	身部直線的、断面円形。	ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英	(外) 灰黄褐	SP1222	
399	土師質土器 杯	口径 12.3 底径 7.6 器高 3.4	外面ナデによる凹凸を認める。底部より直線的に延び、口縁端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 石英	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	SP1236	
403	土師質土器 搦鉢	口径 21.3	体部直線的に延び、口縁部を拡張、内彎させ平坦面を作る。体部内面に4条/cmの櫛描き条線。	(内) ヨコナデ (外) ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	SP1385	
412	土師質土器 鍋 口縁部	口径 25.0	口縁部を内彎させ端部を丸くおさめる。摺目2条を残す。	(内) ヨコナデ (外) 不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	SP1448	
413	土師質土器 鍋 口縁部	口径 26.0	口縁端部を凹面に仕上げる。	(内) 指ナデの痕跡 (外) 指ナデの痕跡	石英	(内) 赤褐 (外) 橙	SP1448	
414	土師質土器 皿 口縁部	口径 12.4	直線的に外方に開く体部。口縁端部丸い。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	SP1479	
419	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 22.0	口縁部内傾させ、断面方形形状の鏝をほぼ水平に貼りつける。	(内) ナデ (外) 口縁部ヨコナデ、鏝下部ヘラ状工具によるオサエ?	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	包含層 G-5	
420	土師質土器 羽釜 口縁部	口縁部 31.8	口縁部僅かに内傾し、口縁端部を丸くおさめる。断面三角形形状の鏝を貼りつける。	(内) ナデ (外) 口縁部ナデ、鏝下部ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 黄 (外) 明黄褐	包含層 K-8	
421	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 22.6	口縁部僅かに内傾、端部を方形形状におさめる。断面三角形形状の鏝を水平に貼りつける。	(内) 口縁部ヨコナデ明瞭 (外) 口縁・鏝上部ヨコナデ、体部ユビオサエ	雲母 石英	(内) 灰白 (外) 灰白	包含層 E-4	
422	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 27.6	体部直線的に延び、口縁部僅かに内傾する。断面三角形形状の鏝を貼りつける。	(内) 6条/cmのヨコ及びナメハケ (外) 口縁、鏝接合部板状工具によるナデ 体部ユビオサエ、タテハケ、ヨコハケ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	包含層	
423	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 24.0	断面三角形形状の鏝をほぼ垂直に貼りつける。口縁端部は尖り気味。	(内) ナデ、接合痕残り (外) 口縁部、鏝上面ヨコナデ、体部ユビオサエ	雲母 石英 長石	(内) にぶい橙 (外) 橙	包含層 F-5	
424	土師質土器 羽釜	胴体最大径 25.4	底部から大きく内彎する体部を持ち口縁部も内傾。断面方形形状の鏝をほぼ水平に貼りつけ、基部が屈曲する脚部を持つ。	(内) 脚接合部ユビオサエ多い。8条/cmのヨコハケ。 (外) 体部上位ユビオサエ、下位格子タタキ、脚接合部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英	(内) 褐灰 (外) 黒褐	包含層	
425	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 25.0	口縁部内傾する。断面方形形状の鏝を貼りつける。	(内) ナデ (外) ユビオサエ後ナデ	雲母 石英	(内) にぶい黄褐 (外) 灰黄褐	包含層 F-22	



第12表 出土遺物観察表（中世土器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
426	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 23.8	口縁部大きく内彎し端部を丸くおさめる。断面三角形の鏝を貼りつけ、平坦面を作る。	(内) ナデ (外) 口縁部ヨコナデ、体部ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) ぶい黄橙 (外) ぶい黄橙	包含層 F-15	
427	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 26.3	口縁部を大きく内傾し鏝を貼りつけ、ナデにより断面三角形に仕上げる。	(内) ユビオサエ、ナデ (外) 口縁、鏝部ヨコナデ明瞭	雲母 石英 赤色斑粒	(内) ぶい黄橙 (外) ぶい黄橙	包含層 F-16	
428	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 27.2	口縁部内傾し、断面三角形の鏝を貼りつけ平坦面を作る。	(内) 10条/cmのタテ、ヨコハケ (外) 丁寧なナデ	雲母 石英	(内) ぶい黄橙 (外) ぶい黄橙	包含層 D-4	
429	土師質土器 羽釜	口径 24.4	体部ほぼ直立し口縁部内傾、断面三角形の鏝で端面を拡張、凹面に仕上げる。	(内) ナデ (外) 口縁部・体部ユビオサエ、底部格子タタキ	雲母 石英	(内) ぶい黄橙 (外) 黒褐	包含層 E-17	
430	土師質土器 羽釜	口径 23.6	口縁、体部内彎し端部を丸くおさめる。断面半円形状の鏝を貼りつけ凹面に仕上げる。	(内) 口縁部、体部下位5条/cmのヨコハケ (外) ユビオサエ	雲母 石英	(内) ぶい黄橙 (外) ぶい黄橙	包含層 G-10	
431	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 22.8	口縁部強く内傾し端面を丸くおさめる。断面方形の鏝を水平に貼りつけ幅広く弱い凹面を作る。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) ぶい黄橙 (外) ぶい黄橙	包含層 F-17	
432	土師質土器 釜 口縁部	口径 29.3	口縁部内彎。断面半円形状の鏝を貼りつけ、凹面を作る。	(内) ナデ (外) 口縁・鏝部ヨコナデ、体部ユビオサエ	石英 長石	(内) ぶい黄橙 (外) 浅黄橙	包含層 H-18	
433	土師質土器 鍋 口縁部	口径 25.0	口縁部僅かに内傾する。鏝部を貼りつけ端面を凹面に仕上げる。	(内) ヨコナデ (外) 端部ヨコナデ明瞭	雲母 石英 長石 赤色斑粒	(内) ぶい黄橙 (外) 灰褐	包含層 F-17	
434	土師質土器 鍋 口縁部	口径 26.8	口縁部内傾し、上面に平坦面を作る。鏝は小さくつまみ出す。	(内) ヨコナデ (外) 上面ナデ	雲母 石英	(内) ぶい黄橙 (外) 浅黄橙	包含層 G-21	
435	土師質土器 鍋 口縁部	口径 27.5	口縁部やや内彎。内面に貼りつけ外方に端部を拡張、端面は凹面に仕上げる。	(内) ナデ明瞭 (外) 端面ナデ明瞭 体部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 長石 赤色斑粒	(内) ぶい黄橙 (外) 暗褐	包含層 F-16	
436	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 26.0	口縁内彎し端部を丸くおさめる。把手の一部を残し、把手の基部内側に円孔を施す。	(内) ナデ (外) ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) ぶい赤褐 (外) ぶい黄橙	包含層 F-19	
437	土師質土器 鍋 口縁部	口径 33.4	口縁部短く外反し、端部を丸くおさめる。体部内彎気味。	(内) 口縁部ヨコナデ、体部ヨコナデ (外) 口縁部ヨコナデ、体部ユビオサエ	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(内) 明黄褐 (外) ぶい黄褐	包含層 G-17	
438	土師質土器 鍋 口縁部	口径 21.5	体部内彎気味に延び口縁部拡張、緩やかに外反させる。	(内) ヨコナデ (外) ユビナデ、ユビオサエ	金雲母 石英 赤色斑粒	(内) 灰黄褐 (外) 灰白	包含層 D-10	
439	土師質土器 鍋 口縁部	口径 28.2	口縁部直線的に延び、端部を外方に拡張上面に平坦面を作る。	(内) 7条/cmのヨコハケ 顕著 (外) ユビオサエ後ハケ	雲母 石英	(内) ぶい黄橙 (外) 灰黄褐	包含層 D-7	
440	土師質土器 脚部	残存長 17.5 径 3.5	基部屈曲、身部直線的。	(外) ユビオサエ明瞭、後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) ぶい黄橙	包含層 G-19	
441	土師質土器 脚部	残存長 10.9 径 2.6	基部屈曲、身部直線的。	(外) ナデ、ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) ぶい黄橙	包含層 F-10	
442	土師質土器 脚部	残存長 9.2 径 2.9	基部屈曲、身部直線的。	(外) ヘラケズリ、ユビオサエ	雲母 石英 長石	(外) ぶい黄橙	包含層 H-6	
443	土師質土器 脚部	残存長 11.0 径 2.6	基部屈曲、身部直線的。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英	(外) ぶい黄橙	包含層 G-6	



第12表 出土遺物観察表（中世土器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
444	土師質土器 脚部	残存長 径 5.6 3.6	基部屈曲?、断面円形。	(外) ヘラケズリ後ユビオ サエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 橙	包含層 E-8	
445	土師質土器 脚部	残存長 径 8.0 2.4	基部屈曲、身部直線的。	(外) 丁寧なナデ、ユビオ サエ	雲母 石英 長石	(外) にぶい黄褐	包含層 F-7	
446	土師質土器 脚部	残存長 径 7.8 3.3	基部屈曲。断面円形。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 灰白褐 (外) 灰白	包含層 D-10	
447	土師質土器 脚部	残存長 径 7.2 3.3	基部屈曲。	摩擦多い。 (外) ナデ	石英 金雲母	(外) にぶい黄橙	包含層 G-5	
448	土師質土器 脚部	残存長 径 6.1 2.8	基部屈曲。断面円形。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) にぶい黄橙	包含層 D-8	
449	土師質土器 脚部	残存長 径 5.0 2.7	基部より直線的に延びる。	(外) ヘラケズリ、ユビオ サエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 灰褐	包含層 H-6	
450	土師質土器 脚部	残存長 径 11.9 2.7	身部直線的。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 長石 赤色斑粒	(外) にぶい黄橙	包含層 G-7	
451	土師質土器 脚部	残存長 径 8.1 2.1	身部直線的、断面円形。	(内) ユビナデ、ユビオサ エ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 灰白	包含層 I-4	
452	土師質土器 脚部	残存長 径 7.2 2.1	身部直線的、断面円形。	ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 長石	(外) 明黄褐	包含層 C-5	
453	土師質土器 脚部	残存長 径 8.3 1.8	基部屈曲。断面円形。	(外) ユビオサエ、ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 浅黄橙	包含層 D-10	
454	土師質土器 脚部	残存長 径 10.0 2.4	身部直線的、断面円形。	(外) ヘラケズリ後ユビオ サエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 橙	包含層 E-13	
455	土師質土器 脚部	残存長 径 7.0 1.6	身部直線的、断面円形。	身部ヘラケズリ?後ナデ。	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 浅黄橙	包含層	
456	土師質土器 脚部	残存長 径 7.5 2.4	身部直線的、断面円形。	(外) 丁寧なナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 灰黄褐	包含層 F-7	
457	土師質土器 脚部	残存長 径 8.0 2.6	身部直線的、断面円形。	(外) ユビオサエの痕跡	雲母 石英 赤色斑粒	(外) にぶい橙	包含層 E-17	
458	土師質土器 脚部	残存長 径 6.4 1.6	身部直線的、断面円形。	(外) ヘラケズリ	雲母 石英	(外) にぶい橙	包含層 E-11	
459	土師質土器 脚部	残存長 径 6.0 2.6	身部直線的、断面円形。	(外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 明黄褐	包含層 F-5	
460	土師質土器 脚部	残存長 径 6.0 2.7	身部直線的、断面円形。	(外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) にぶい黄橙	包含層 F-5	
461	土師質土器 脚部	残存長 径 6.2 2.0	身部直線的、断面円形。	(外) ユビナデ	雲母 石英 長石 赤色斑粒	(外) にぶい橙	包含層 D-10	

第12表 出土遺物観察表（中世土器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
462	土師質土器 脚部	残存長 径 5.3 2.2	身部直線的、断面円形。	(外) ヘラケズリ	雲母 石英 結晶片岩 赤色斑粒	(外) にぶい橙	包含層 E-7	
463	土師質土器 脚部	残存長 径 5.8 2.4	身部直線的、断面円形。	(外) ユビナデ、ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 灰白	包含層 D-10	
464	土師質土器 脚部	残存長 径 9.1 3.2	身部直線的、断面円形。上部片側のみ屈曲し、下部に比べ薄い。	(外) ユビナデ、ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) にぶい黄橙	中央高台	
465	土師質土器 搦鉢 口縁部	口径 33.0	口縁部を拡張し、直立させる。体部内彎気味。5条/2.1cmの櫛描条痕。	(内) 口縁部ヨコナデ (外) ナデ	雲母 石英 長石 結晶片岩	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	包含層 G-17	
466	土師質土器 搦鉢 口縁部	口径 27.0	口縁部上方に拡張し、端部を丸くおさめる。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	中央高台	
467	土師質土器 搦鉢	口径 30.5	口縁部内傾し端部を丸くおさめる。体部直線的に延びる。口縁部上方に拡張、端部平坦面を形成。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	中央高台	
468	土師質土器 搦鉢 口縁部	口径 23.2	4条/1.3cmの櫛描条痕。	(内) 櫛描条痕 (外) 口縁端部、体部ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	包含層 F-5	
469	土師質土器 搦鉢 底部	底径 11.4	底部より直線的に延び、口縁端部を丸くおさめる。底部内面中央盛り上がりを見せる。	(内) ヨコナデ (外) ユビオサエ、ヨコナデ	雲母 石英 長石 赤色斑粒	(内) 灰黄 (外) 黒褐	包含層 F-19	
470	土師質土器 杯	口径 底径 器高 11.7 8.1 3.7	底部側面にやや膨らみをもち、直線的に口縁部まで延びる。端部を丸く仕上げる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部静止糸切り?	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	包含層 E-13	
471	土師質土器 杯 皿 口縁部	口径 底径 器高 12.2 8.0 3.5	底部より直線的に延び、口縁端部を劣り気味におさめる。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英	(内) 灰白 (外) にぶい橙	包含層 F-17	
472	土師質土器 杯	口径 底径 器高 13.0 8.0 3.7	底部より直線的に延び口縁部内彎、端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	中央高台	
473	土師質土器 皿 口縁部	口径 底径 器高 11.8 7.5 3.2	底部より直線的に延び口縁端部をやや尖らせる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	包含層 E-14	
474	土師質土器 杯 口縁部	口径 底径 器高 13.1 8.1 3.5	底部より直線的に延び口縁部僅かに外反させる。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	包含層 F-16	
475	土師質土器 皿	口径 底径 器高 11.8 7.8 2.8	底部より直線的に延び、口縁端部を丸くおさめる。	(内) ナデ (外) ナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	包含層 F-16	
476	土師質土器 杯	口径 底径 器高 9.8 6.1 2.6	口縁端部やや尖り気味におさめる。体部ヨコナデによる稜明瞭。底面肥厚させる。	(内) ナデ (外) ヨコナデ 底部回転ヘラ切り後ナデ	雲母 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	包含層 E-7	
477	土師質土器 杯	口径 底径 器高 11.4 6.9 4.2	体部やや内彎し、口縁端部を丸くおさめる。	(内) 口縁部ヨコナデ、体部ナデ (外) ヨコナデ 底部静止糸切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	包含層 F-17	
478	土師質土器 杯	口径 底径 器高 11.0 6.8 3.6	底部より内彎気味に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。外面ヨコナデによる稜。	(内) ヨコナデ (外) ナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) 橙	包含層 E-7	
479	土師質土器 杯 口縁部	口径 底径 器高 10.0 5.0 2.4	底部よりやや外反しながら延びる体部をもつ。底面に段状を認める。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英 長石	(内) (外)	包含層 D-7	

第12表 出土遺物観察表（中世土器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
480	土師質土器 皿	口径 11.8 底径 6.4 器高 1.7	底部よりほぼ直線的に延び、口縁端部を方形状におさめる。	(内) ナデ (外) ナデ 底部静止糸切り	雲母 石英	(内) 黄橙 (外) 黄橙	包含層 E-17	
481	土師質土器 小皿 底部	口径 9.4 底径 6.8 器高 1.8	底部よりほぼ直線的に延び、口縁端部を方形状におさめる。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) にぶい黄橙	包含層 D-10	
482	土師質土器 小皿 底部	口径 7.9 底径 6.0 器高 1.2	口縁部短く端部方形状におさめる。	(内) ナデ (外) ナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	包含層 F-16	
483	土師質土器 小皿 底部	口径 6.6 底径 5.4 器高 1.1	口縁端部丸く、底面肥厚し、中央は盛り上がる。底部側面粘土のはみ出し痕あり。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 橙 (外) にぶい橙	包含層 E-14	
484	土師質土器 小皿 底部	口径 10.2 底径 8.2 器高 1.9	外面ナデによる稜多い。	(内) 調整不明 (外) ヨコナデ	石英 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) 浅黄橙	包含層 D-10	
485	土師質土器 杯 皿 底部	底径 8.0	底部より直線的に外方に延びる。	(内) 底部ナデによる凹凸有り (外) 体部ヨコナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) にぶい黄橙 (外) 灰白	包含層 D-6	
486	土師質土器 皿 底部	底径 7.7	底部内面ナデによる凹凸認める。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部回転ヘラ回り	雲母 赤色斑粒	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	包含層 E-7	
487	土師質土器 小皿 底部	底径 5.0	底部内面ナデによる稜あり。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 浅黄橙 (外) 浅黄橙	包含層 K-8	
488	土師質土器 皿 底部	底径 5.7	底部より外方に開く。	剥離多く調整不明 静止糸切り	雲母 赤色斑粒	(内) にぶい橙 (外) にぶい橙	中央高台	
489	須恵器 鉢 口縁部	口径 30.8	口縁部やや内傾し端部を方形状におさめる。	(内) ヨコナデ (外) 口縁部強いヨコナデ、 体部ヨコナデ	雲母 石英	(内) 灰白 (外) 灰	包含層 G-5	
490	須恵器 大甕体部片			(内) 同心円の当て具痕(外) ヨコナデ	砂粒少量	(内) 灰白 (外) 褐白	包含層 G-3	
491	須恵器 大甕	底径 27.8	大きい平底	調整不明	2 ~ 5 mm の砂粒含む。	(内) 灰 (外) 褐灰	包含層	
492	須恵器 杯皿?底部	高台径 9.8	断面方形の高台を貼りつける。	(内) ナデ (外) ナデ	精良	(内) 灰白 (外) 灰	包含層 K-7	
493	須恵器 杯皿?底部	高台径 9.0 高台高 0.3	底部より内彎気味に立ち上がる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母	(内) 灰白 (外) 灰	包含層 G-5	
494	瓦質土器						中央高台	
495	瓦質土器 花瓶	奈良地方からのもの	仏具、寺院 外面径1cmの右巻き三巳。内壁直線的に延びる。	(内) ヘラケズリ後ナデ (外) ナデ	雲母 石英 角閃石	(内) にぶい黄橙 (外) 灰白	中央高台	
496	土師質土器 火鉢		体部小片。	(外) 体部菊花紋	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 灰黄 (外) 黄灰	包含層	



第13表 出土遺物観察表 (磁器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
123	青磁碗 口縁部	口径 14.0	口縁端部方形、釉厚い。	幅の広い片切彫の鎗蓮弁文を削り出す。		(内)暗オリーブ灰 (外)暗オリーブ灰	SA1004 P-34	上田分類B-I。幅広の鎗蓮弁文を持つ。14世紀初頭。
217	青磁碗	口径 17.5	やや鈍い作りで口縁部外反、端部に丸みもち釉厚い。	体部の回転ヘラ削り痕無し。	黒粒多く含む	暗オリーブ灰	SD1012	無文の端反碗。シャープさない。15世紀前半。上田分類D-II。
230	青磁碗 口縁部	口径 17.2	口縁部が弱く外反する。漆の接合痕が見られる。	比較的シャープな作りで灰味のある透明感の強い釉を薄くかける。回転ヘラ削り痕有り。	密	灰オリーブ	SK1019	15世紀前半。上田分類D-I。
342	陶器 播鉢 口縁部	口径 25.5	体部直線的に開く。口縁部直立し、縁帯が広く外面に凹線状の窪み3条有り。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	砂粒少量	(内) 灰黄褐 (外) 褐	SK1029	備前焼V期古16世紀後葉。
909	陶器 播鉢 口縁部	口径 29.6	体部直線的に開く。口縁部直立し上方に延び端部は丸く、縁帯が広い。	(内) ヨコナデ6条?/1.7cmの櫛描条痕 (外) ヨコナデ	雲母 石英	(内) 橙 (外) 灰赤	包含層 F-22	備前焼IV期B古6条を1単位とする櫛描条痕。15世紀後葉～末。
910	陶器 播鉢 口縁部	口径 28.0	体部直線的。口縁部直立し上方に延び、縁帯が広い。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	砂粒含む	(内) 赤褐 (外) 黄褐	包含層 G-17	備前焼IVB古。15世紀後葉～末。
911	陶器 播鉢 口縁部	口径 30.4	体部直線的に開く。口縁部直立し、縁帯が広く外面に凹線上の窪み3条有り。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	砂粒少量	(内) 灰 (外) 褐灰	包含層 G-19	備前焼V期古。16世紀後葉。
912	陶器 水滴?底部	-	-	-	-	(内) オリーブ黒 (外) 灰白	包含層 I-3	
913	青磁碗 口縁部	口径 17.2	口縁部外反。比較的シャープな作りで回転ヘラ削り痕が見える。	透明感の強い釉を薄くかける。	やや粗	灰オリーブ	包含層	上田分類D類。口縁部の外反するもの。15世紀頃。
914	青磁碗 底部	高台径 5.2 高台高 0.8	高台部外面の斜めの面取りがある。外底無釉。	釉は一部畳付にまわるが、これを削り取る。	密	オリーブ灰	包含層 G-21	上田分類B-II-a
915	磁器碗 口縁部	口径 18.8	口縁部外面に雷文帯をもつ。	釉やや厚い。	密	灰オリーブ	包含層 E-10	上田分類C-?類
916	青磁碗 口縁部	口径 16.6	口縁部外面に雷文帯をもつ。	釉やや厚い。	密	オリーブ灰	包含層	上田分類C-?類
917	青磁碗	口径 14.0	口縁端部丸い。蓮弁文有り。	ヘラ先による細線連弁文をもつ。	やや粗	灰オリーブ	包含層 G-17	上田分類B-IV
918	青磁碗 口縁部	口径 11.6	口縁端部丸い。蓮弁文有り。	ヘラ先による細線連弁文をもつ。	やや粗	灰オリーブ	包含層 F-16	上田分類B-IV
919	青磁碗 口縁部	口径 10.0	外面蓮弁文をもつ。	ヘラ先細線連弁文。	密	オリーブ灰	包含層 H-20	上田分類B-IV'
920	青磁碗 口縁部	口径 13.6	口縁部外反気味で端部は丸い。	釉やや厚い。	やや粗	オリーブ灰	包含層 G-17	
921	青磁碗 口縁部	口径 13.0	口縁端部丸い。	ヘラ先による細線連弁文をもつ。	やや粗	灰オリーブ	包含層 F-17	
922	青磁盤 口縁部	口径 21.4	口縁端部方形で波状。	釉厚い。	密	オリーブ灰	包含層 E-17	



第13表 出土遺物観察表（磁器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
923	白磁碗 口縁部	口径 17.2	玉縁の口縁部をもつ。	釉薄い。	密	灰白	包含層	森田・横田分類 IV類

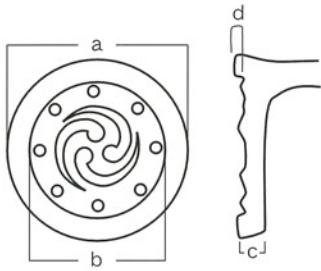
第14表 出土遺物観察表（石塔）

番号	器種	法量(cm、kg)			材質	出土地	備考
		幅	高さ	重量			
928	石塔	24.3	17.0	13.5	砂岩	包含層	地輪
929	石塔	30.1	17.4	14.2	凝灰岩	包含層	火輪

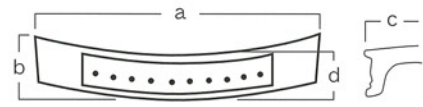
第15表 出土遺物観察表 (石器)

番号	器種	法量(cm, g)				材質	出土地	備考	番号	器種	法量(cm, g)				材質	出土地	備考
		長さ	幅	厚さ	重量						長さ	幅	厚さ	重量			
1	石 鏃	2.8	1.8	0.4	2.3	サヌカイト	SB1001	凹基無茎 L=117.934	76	剥 片	(2.5)	(3.2)	(0.5)	(5.8)	サヌカイト	中央高台	包含層 F-15
2	石 鏃	2.9	1.9	0.5	2.4	サヌカイト	SB1001	凹基無茎 L=117.935	77	剥 片	2.3	3.8	0.4	3.4	サヌカイト	中央高台	包含層 E-4
3	剥 片	1.5	2.7	0.6	2.0	サヌカイト	SB1001		78	剥 片	2.9	3.0	0.6	14.7	サヌカイト	中央高台	SK1019
5	石 包丁	10.3	4.1	1.2	578.0	紅廉片岩	SB1002	L=117.120	79	剥 片	1.6	2.8	0.3	2.2	紅廉片岩	中央高台	包含層 G-17
48	ナイフ形 石 器	5.6	1.9	0.9	9.7	サヌカイト	包含層 H-6	歯潰し加工	80	剥 片	1.7	2.4	0.3	1.2	サヌカイト	中央高台	包含層 K-12
49	石 鏃	1.9	1.5	0.4	0.7	サヌカイト	包含層 F-19	凹基無茎 鋸歯状・U字状	81	剥 片	1.5	3.0	0.6	2.2	サヌカイト	中央高台	包含層 E-9
50	石 鏃	(2.1)	(1.8)	0.4	0.8	サヌカイト	包含層 H-5	凹基無茎 内彎弧	82	剥 片	(2.3)	(1.9)	(0.9)	2.2	チャート	中央高台	包含層 F-22
51	石 鏃	1.8	1.5	0.4	0.7	サヌカイト	SD1011	凹基無茎 左右非相称	83	スクレイパー	7.0	5.6	1.1	50.6	サヌカイト	中央高台	包含層 E-11
52	石 鏃	1.8	1.6	0.3	0.4	サヌカイト	包含層	凹基無茎 V字状	84	スクレイパー	8.9	3.3	0.8	30.7	サヌカイト	中央高台	包含層 F-6
53	石 鏃	(2.6)	1.3	0.5	(1.2)	サヌカイト	包含層 I-2	凹基無茎 V字状	85	石 包丁	9.4	4.5	0.6	50.0	結晶片岩	中央高台	包含層 E-6
54	石 鏃	2.8	1.7	0.3	1.1	サヌカイト	包含層 F-6	凹基無茎 U字状	86	石 包丁	9.4	5.0	0.5	38.5	結晶片岩	中央高台	包含層 G-5
55	石 鏃	(2.9)	(1.9)	0.5	2.4	サヌカイト	包含層 F-4	凹基有茎 U字状	87	石 包丁	9.9	5.3	1.1	82.0	石墨片岩?	中央高台	SD1014
56	石 鏃	2.8	1.3	0.3	1.0	サヌカイト	SD1011	凸基無茎 内基	88	石 包丁	6.6	3.6	0.7	29.1	紅廉片岩	中央高台	包含層 K-8
57	石 鏃	2.9	1.3	0.5	1.2	サヌカイト	包含層 G-16	凸基無茎 尖基	89	石 棒	17.8	7.6	5.4	1103.3	結晶片岩	中央高台	SK1023
58	石 鏃	3.6	1.8	0.6	3.0	サヌカイト	包含層 F-16	平基無茎	90	石 棒	22.9	6.8	6.6	1550.0	結晶片岩	中央高台	包含層 F-16
59	石 鏃	3.4	(2.0)	0.5	3.0	サヌカイト	中央高台	平基無茎	91	台 石	22.6	16.2	4.3	2400.0	結晶片岩	中央高台	
60	石 鏃	(2.9)	(2.8)	0.5	4.4	サヌカイト	包含層 D-7		92	石 臼	-	-	1.7	153.5	砂 岩	中央高台	包含層 F-14
61	石 鏃 製品	2.3	2.0	0.4	2.1	サヌカイト	包含層 G-17		93	磨り石	8.7	8.0	3.9	442.1	結晶片岩	中央高台	包含層 F-15
62	石 鏃	(2.8)	(2.0)	0.4	2.0	サヌカイト	包含層 D-10		94	敲 石	7.1	5.1	2.8	132.8	結晶片岩	中央高台	
63	石 鏃	3.1	1.8	0.5	3.2	サヌカイト	包含層 E-10	凹基無茎	95	敲 石	12.5	5.4	3.8	391.9	結晶片岩	中央高台	包含層 E-11
64	石 鏃	(2.4)	(1.8)	0.4	1.6	サヌカイト	包含層 D-6		96	加工痕	17.2	4.7	2.4	319.0	?	中央高台	包含層 E-11
65	石 匙	9.1	3.6	0.9	34.7	サヌカイト	包含層 F-3	縦型	97	加工痕	14.4	11.2	2.6	684.3	結晶片岩	中央高台	包含層 K-13
66	石 匙	6.8	5.0	0.7	20.4	サヌカイト	包含層 F-3	横型	98	加工痕	13.1	8.7	3.1	540.0	結晶片岩	中央高台	
67	楔形石器	2.0	3.9	1.1	8.0	サヌカイト	包含層 G-17		99	加工痕	15.6	9.3	2.7	662.0	結晶片岩	中央高台	
68	楔形石器	2.2	3.4	0.7	5.3	サヌカイト	包含層 D-10		100	加工痕	16.0	10.6	2.5	572.2	片 岩 ?	中央高台	SD1013
69	楔形石器	2.7	2.1	0.5	3.4	サヌカイト	包含層 J-12	下辺 両極打法	101	加工痕	17.8	5.4	2.7	437.1	結晶片岩	中央高台	SD1311
70	楔形石器	3.0	2.0	0.6	4.0	サヌカイト	包含層 K-12	下辺 両極打法	102	加工痕	11.5	8.4	3.0	448.9	結晶片岩	中央高台	SK1024
71	楔形石器	(3.6)	(2.2)	0.8	5.6	サヌカイト	包含層 H-16	一側辺 両極打法	103	石 錘	18.5	17.8	3.4	1415.3	結晶片岩	中央高台	包含層
72	剥 片	(4.5)	(4.4)	0.8	19.2	サヌカイト	包含層 F-16		104	加工痕 石 錘	13.0	12.3	4.6	1099.2	結晶片岩	中央高台	包含層 H-19
73	剥 片	4.2	3.6	0.7	12.5	サヌカイト	包含層 G-7		105	石 錘	7.0	9.0	1.7	158.8	結晶片岩	中央高台	包含層
74	剥 片	3.3	3.3	0.7	8.9	サヌカイト	包含層		106	石 錘	6.2	6.4	1.6	105.2	緑廉片岩?	中央高台	包含層 E-17
75	剥 片	3.2	3.9	1.1	13.8	サヌカイト	包含層 G-6		107	石 錘 未成 製品	6.7	5.9	1.5	96.4	緑廉片岩?	中央高台	

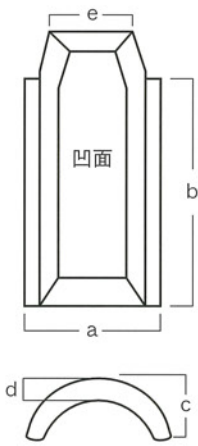
軒丸瓦



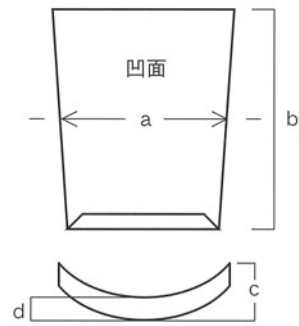
軒平瓦



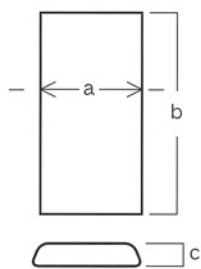
丸瓦



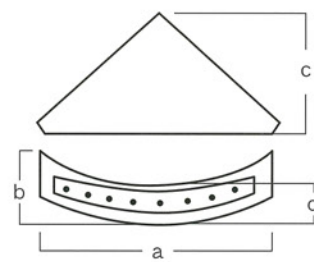
平瓦



熨斗瓦



切隅瓦



第16表 出土遺物観察表（軒丸瓦）

番号	器種	量cm ※( )内の数字は残存値				色調	出土地	備考	番号	器種	量cm ※( )内の数字は残存値				色調	出土地	備考
		a	b	c	d						a	b	c	d			
146	軒丸瓦当部	(11.3)	-	-	-	灰褐	SD1004	連珠6	501	軒丸瓦当部	-	-	1.9	1.0	暗褐	包含層E-16	連珠4。瓦当部のみ剥離大。
147	軒丸瓦当部	(10.5)	(8.4)	(2.4)	0.9	灰	SD1004	連珠4	502	軒丸瓦当部	-	-	2.4	1.0	灰	中央高台	三巴。連珠3。瓦当の一部のみ。
148	軒丸瓦当部	-	-	-	-	暗灰	SD1004	連珠1。瓦当部下の一部のみ	503	軒丸瓦当部	11.8	9.0	1.8	1.0	灰黄	中央高台	三巴。連珠12。瓦当部のみ剥離激しい。
497	軒丸瓦当部	11.1	8.4	1.9	0.9	灰	中央高台	三巴。連珠11	504	軒丸瓦当部	-	-	2.1	1.2	灰黄	中央高台	連珠。瓦当の一部のみ
498	軒丸瓦当部	-	-	-	1.0	灰	中央高台	連珠5。瓦当裏面ナデ。凹面布目痕。	505	軒丸瓦当部	-	-	2.3	1.1	灰	中央高台	連珠。瓦当の一部のみ
499	軒丸瓦当部	11.3	8.1	2.1	1.0	暗灰	包含層	三巴。連珠11。瓦当裏面ナデ。	506	軒丸瓦当部	-	-	2.1	1.1	暗灰	包含層K-8	連珠2。瓦当の一部のみ。剥離激しい。
500	軒丸瓦当部	11.1	7.5	2.1	1.0	暗灰	包含層	三巴。連珠8	507	軒丸瓦	-	-	-	-	黄灰	中央高台	瓦当部剥離。

第17表 出土遺物観察表（丸瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e						a	b	c	d	e			
115	丸瓦広端部	-	(7.7)	-	-	-	黒褐	SA1004-P4		154	丸瓦玉縁部	(6.7)	-	-	2.0	-	黄灰	SD1004	コビキ布目痕(13条/cm)
116	丸瓦玉縁部	10.8	(10.2)	5.2	2.0	(1.8)	灰白	SA1004-P7	布目痕(11条/cm)布縦皺	155	丸瓦側縁部	-	-	-	1.7	(5.3)	灰黄褐	SD1004	コビキ
117	丸瓦玉縁部	11.9	(13.0)	5.9	2.2	-	灰	SA1004-P10		156	丸瓦側縁部	(5.6)	-	-	1.9	-	灰	SD1004	コビキ布目痕(9条/cm)
118	丸瓦玉縁部	(6.4)	(11.3)	-	1.5	-	灰白	SA1004-P15	コビキ布目痕(13条/cm)	157	丸瓦広端部	(10.1)	-	-	1.7	-	黄灰	SD1004	
120	丸瓦側縁部	(6.5)	-	-	1.8	-	黄灰	SA1004-P17	布目痕(10条/cm)	158	丸瓦広端部	(7.2)	(7.6)	-	1.9	-	灰	SD1004	コビキ布目痕(13条/cm)
122	丸瓦玉縁部	10.9	(3.3)	5.1	1.9	-	灰白	SA1004-P31		159	丸瓦広端部	(8.6)	(10.2)	-	1.5	-	灰	SD1004	コビキ布目痕(13条/cm)広端面やや広い
136	丸瓦玉縁部	(7.5)	(6.7)	-	1.6	-	灰	SA1005-P3	コビキ布目痕(10条/cm)	160	丸瓦広端部	(7.2)	(9.2)	-	1.9	-	灰黄	SD1004	コビキ布目痕(11条/cm)
140	丸瓦玉縁部	(3.9)	(4.5)	-	1.8	-	灰白	SA1006-P4	布目痕(11条/cm)	161	丸瓦広端部	(7.2)	(8.7)	-	1.7	-	灰	SD1004	コビキ布目痕(13条/cm)溝有り
141	丸瓦側縁部	(4.0)	(7.7)	-	-	-	灰白	SA1006-P4	布目痕(11条/cm)太い溝有り	162	丸瓦広端部	(5.9)	-	-	1.6	-	黄灰	SD1004	
149	丸瓦玉縁部	11.6	(4.8)	5.1	2.0	(1.8)	黄灰	SD1004	布目痕(11条/cm)孔有り	163	丸瓦側縁部	(4.0)	(7.8)	-	1.8	-	灰白	SD1004	布目痕(13条/cm)
150	丸瓦玉縁部	(5.3)	(7.9)	-	1.8	-	灰	SD1004	コビキ布目痕(12条/cm)	164	丸瓦広端部	(7.4)	(4.6)	-	1.5	-	灰	SD1004	
151	丸瓦玉縁部	(6.1)	-	-	1.9	-	灰	SD1004	コビキ布目痕(11条/cm)	165	丸瓦側縁部	(4.0)	(5.6)	-	1.4	-	黄灰	SD1004	
152	丸瓦玉縁部	(8.5)	(2.8)	-	2.0	(2.2)	柄-型	SD1004	コビキ凸面縄目痕	166	丸瓦側縁部	(9.5)	(15.6)	-	1.8	-	浅黄	SD1004	布目痕(11条/cm)
153	丸瓦玉縁部	(5.6)	(7.0)	-	1.8	(2.7)	灰白	SD1004	布目痕(12条/cm)	167	丸瓦側縁部	(9.9)	(9.2)	-	1.4	-	灰	SD1004	布目痕(12条/cm)



第17表 出土遺物観察表（丸瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e						a	b	c	d	e			
168	丸瓦 胴部	(9.9)	(5.7)	-	1.9	-	灰	SD1004	コビキ	275	丸瓦 側縁部	(6.7)	(6.0)	-	1.7	-	灰	SK1007	布目痕(13条/cm) 溝有り
169	丸瓦 側縁部	(8.9)	(10.4)	-	1.7	-	灰白	SD1004	コビキ 布目痕(11条/cm)	283	丸瓦 側縁部	(5.5)	(5.6)	-	1.6	-	灰白	SK1024	布目痕(11条/cm)
170	丸瓦 側縁部	(7.0)	(2.7)	-	1.5	-	黄灰	SD1004	布目痕(11条/cm)	284	丸瓦	11.4	25.0	5.3	1.8	5.3	灰黄	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm)
171	丸瓦 側縁部	(4.2)	(3.5)	-	1.6	-	黄灰	SD1004	コビキ	285	丸瓦	10.4	24.9	4.8	1.7	(2.4)	灰白	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm)
172	丸瓦 側縁部	(6.2)	(8.9)	-	1.4	-	灰白	SD1004	コビキ	286	丸瓦	10.9	25.3	5.6	1.8	5.1	灰	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
173	丸瓦 側縁部	(7.2)	(9.0)	-	2.2	-	灰黄	SD1004	剥離多い	287	丸瓦	10.8	26.1	5.1	1.7	-	灰白	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
174	丸瓦 側縁部	(5.1)	(7.2)	-	1.6	-	灰白	SD1004		288	丸瓦	11.2	25.6	5.1	1.7	(5.0)	黄灰	SK1025	コビキ布目痕 (11条/cm)溝有り
175	丸瓦 側縁部	(8.4)	(9.9)	-	1.7	-	黄灰	SD1004		289	丸瓦	10.5	25.8	5.3	1.9	(3.0)	灰白	SK1025	コビキ布目痕 (11条/cm)溝有り
176	丸瓦 側縁部	(5.3)	(7.7)	-	1.1	-	灰白	SD1004	コビキ 布目痕(12条/cm)	290	丸瓦	11.1	25.5	5.6	1.9	-	灰白	SK1025	コビキ布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕
177	丸瓦 側縁部	(3.8)	(5.3)	-	-	-	黄灰	SD1004	コビキ 布目痕(13条/cm)	291	丸瓦	10.8	24.9	5.1	1.6	-	灰	SK1025	コビキ側縁部に刻目 布目痕(11条/cm)凸面縄目痕ハケ?
178	丸瓦 側縁部	(5.9)	-	-	2.0	-	黄灰	SD1004	コビキ 布目痕(9条/cm)	292	丸瓦	10.8	24.6	5.4	1.8	5.2	灰	SK1025	コビキ布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕
218	丸瓦	10.7	24.8	4.9	2.0	5.3	灰	SD1012	コビキ布目痕(13条/cm) 両端深い溝有り	293	丸瓦	10.6	25.8	5.3	1.6	-	灰	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm)
219	丸瓦	10.8	25.5	5.2	1.6	4.9	灰白	SD1012	コビキ 布目痕(13条/cm)	294	丸瓦	10.7	25.5	5.6	1.7	(3.3)	灰黄	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
220	丸瓦 玉縁部	(8.7)	(6.3)	(4.9)	1.8	(2.7)	灰白	SD1012	コビキ端1.3mmは 布目痕なし	295	丸瓦	11.1	25.5	5.5	1.9	-	灰	SK1025	布目痕(11条/cm)
221	丸瓦 側縁部	(7.0)	14.7	-	1.9	-	灰	SD1012	布目痕(13条/cm) 凸面指痕 縄目痕	296	丸瓦	11.1	25.3	5.8	1.8	5.1	灰	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
222	丸瓦 広端部	(6.1)	(15.7)	-	1.3	-	灰	SD1012	コビキ布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕	297	丸瓦	10.5	23.5	4.8	1.4	(4.2)	灰白	SK1025	コビキ布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
223	丸瓦 玉縁部	-	-	-	-	5.4	灰白	SD1012	布目痕(13条/cm)	298	丸瓦	10.9	25.5	4.9	1.6	5.9	灰白	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
224	丸瓦	11.9	25.5	6.6	2.3	-	灰	SD1012	コビキ 布目痕(11条/cm)	299	丸瓦	10.6	24.7	5.3	1.6	5.3	灰	SK1025	コビキ布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕ハケ?
225	丸瓦 玉縁部	(7.9)	12.0	-	1.9	-	暗灰	SD1012	コビキ	300	丸瓦	11.1	25.2	5.7	1.9	5.3	灰	SK1025	コビキ布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
249	丸瓦 側縁部	(9.0)	(8.0)	-	1.8	-	灰	SD1013	コビキ鮮明 布目痕(11条/cm)	301	丸瓦	10.7	25.5	5.2	1.7	(3.0)	灰	SK1025	
250	丸瓦 側縁部	(4.9)	(1.9)	-	1.5	-	暗灰	SD1013	コビキ 布目痕(11条/cm)	302	丸瓦	11.2	25.8	5.2	1.6	(3.6)	黄灰	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
251	丸瓦 側縁部	(3.9)	(1.7)	-	1.5	-	灰	SD1013	コビキ	303	丸瓦	10.7	(16.2)	4.8	1.6	(5.0)	灰白	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm)
252	丸瓦 広端部	(4.5)	(9.0)	-	1.8	-	灰	SD1013	布目痕(11条/cm)	304	丸瓦	10.7	24.3	5.1	1.8	5.1	灰	SK1025	布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕
274	丸瓦 玉縁部	(5.5)	(5.3)	-	1.9	-	灰	SK1007	布目痕(13条/cm) 溝有り	305	丸瓦	(11.0)	(22.1)	(5.3)	1.8	-	灰白	SK1025	コビキ 布目痕(12条/cm)

第17表 出土遺物観察表（丸瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e			
306	丸瓦	11.9	25.5	5.8	2.1	(5.8)	青灰	SK1025	コビキ布目痕(cm) 糸溝有り溝内に布目痕有り
307	丸瓦 玉縁部	(8.4)	10.5	-	1.8	-	灰	SK1025	コビキ明瞭
308	丸瓦	11.7	25.5	6.0	2.3	(5.5)	灰	SK1025	広端面大 布目痕(11 条/cm)凸面縄目痕
309	丸瓦 胴部	12.2	23.2	6.6	2.3	-	灰	SK1025	コビキ深い溝有り 孔有り
310	丸瓦	12.4	(17.1)	6.6	2.7	(5.1)	灰白	SK1025	摩滅激しい 孔有り 厚壁
311	丸瓦 玉縁部	11.4	(9.0)	(5.9)	1.8	-	暗灰	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
312	丸瓦 側縁部	(5.9)	(5.6)	-	-	-	灰白	SK1025	
313	丸瓦	10.6	25.5	4.8	1.6	(2.1)	灰	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm)
314	丸瓦	11.1	25.5	5.6	1.8	5.1	暗灰	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
315	丸瓦	10.5	24.6	5.1	1.7	-	灰白	SK1025	
316	丸瓦 玉縁部	11.2	(3.9)	(4.9)	-	(4.4)	灰	SK1025	布目痕(13条/cm)
317	丸瓦	10.8	(8.2)	(4.9)	##	5.0	灰白	SK1025	布目痕(13条/cm)
318	丸瓦	10.9	25.5	5.3	1.8	(3.9)	灰白	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕 溝有り
319	丸瓦 玉縁部	10.8	(20.3)	4.8	1.4	5.1	灰	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm)
320	丸瓦	11.1	24.0	6.0	2.2	-	灰	SK1025	コビキ広端面大糸溝有り 溝と相照し(13条/cm)凸面縄目痕
321	丸瓦	12.2	24.2	6.0	2.44	(3.6)	灰	SK1025	内面摩滅
322	丸瓦	10.9	25.3	5.2	1.8	5.2	灰	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm) 深い溝有り 凸面指痕
323	丸瓦 玉縁部	(6.3)	(8.8)	-	1.9	(1.6)	灰	SK1025	布目痕(11条/cm) 孔有り
324	丸瓦 玉縁部	(7.5)	(5.0)	-	1.7	(2.4)	灰	SK1025	コビキ 布目痕(9条/cm)
325	丸瓦 玉縁部	-	-	-	-	-	灰	SK1025	布目痕(9条/cm)
326	丸瓦 側縁部	(4.0)	(10.0)	-	##	-	灰白	SK1025	
327	丸瓦 広端部	(5.8)	(12.9)	-	-	-	灰	SK1025	コビキ 布目痕(13条/cm) 深い溝有り
328	丸瓦 広端部	11.2	(22.7)	5.2	1.9	-	黄灰	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
329	丸瓦 広端部	(5.1)	(11.0)	-	1.8	-	灰	SK1025	布目痕(13条/cm)
330	丸瓦 広端部	(8.6)	(16.1)	-	1.6	-	灰	SK1025	コビキ
331	丸瓦	10.6	(19.0)	4.9	1.7	-	灰白	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
332	丸瓦	11.1	(16.7)	5.6	1.9	-	灰白	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
333	丸瓦 側縁部	(7.6)	(8.4)	-	1.9	-	黄灰	SK1025	コビキ 布目痕(11条/cm)
334	丸瓦 側縁部	(5.4)	(15.2)	-	1.9	-	灰	SK1025	コビキ
335	丸瓦 側縁部	(4.7)	(3.6)	-	1.6	-	灰白	SK1025	
344	丸瓦 玉縁部	(9.7)	(4.7)	-	1.8	(2.4)	灰白	SK1029	コビキ 布目痕(11条/cm) 深い溝有り
345	丸瓦 玉縁部	(7.4)	(12.1)	-	1.6	-	暗灰	SK1030	コビキ
346	丸瓦 玉縁部	(5.9)	(11.4)	-	1.7	-	灰	SK1030	コビキ 布目痕(13条/cm)
347	丸瓦 玉縁部	(5.1)	(4.2)	-	-	-	暗灰	SK1030	布目痕(11条/cm)
348	丸瓦 側縁部	(4.7)	(10.5)	-	2.2	-	灰	SK1030	布目痕(13条/cm)
352	丸瓦 広端部	(7.5)	(4.5)	-	1.8	-	灰白	SK1033	布目痕(11条/cm) 溝有り
401	丸瓦 側縁部	(5.3)	(6.5)	-	1.9	-	灰	SP1379	布目痕(13条/cm)
404	丸瓦 広端部	11.0	(10.6)	5.2	2.1	-	灰白	SP1403	コビキ布目痕(9条/cm) 凸面等間隔の横線有り
406	丸瓦 広端部	(6.8)	(6.2)	-	1.5	-	灰白	SP1412	
407	丸瓦 広端部	(4.7)	(3.7)	-	1.3	-	にぶい 黄橙	SP1413	布目痕(13条/cm)
408	丸瓦 側縁部	(6.6)	(7.3)	-	1.9	-	暗灰	SP1414	コビキ
411	丸瓦 玉縁部	11.4	(6.0)	5.3	1.9	-	暗灰	SP1443	コビキ布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕
417	丸瓦 側縁部	(6.0)	(8.9)	-	1.7	-	灰白	SP1480	コビキ 布目痕(11条/cm)
508	丸瓦	10.8	25.0	5.5	2.0	4.6	灰白	包含層 F-17	コビキ布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
509	丸瓦	10.5	22.8	5.2	1.7	4.9	灰白	包含層 F-16	コビキ鮮明 布目痕(11 条/cm) 凸面縄目痕玉 縁接合部ナズ鮮明
510	丸瓦	11.0	24.3	5.4	1.9	(2.9)	暗灰	包含層 F-16	コビキ布目痕(12条/cm) 溝有り 凸面縄目痕
511	丸瓦 玉縁部	11.0	(15.7)	5.1	1.7	5.5	灰	包含層 F-16	コビキ布目痕(11条/cm) 鮮明 凸面縄目痕
512	丸瓦 玉縁部	11.0	(13.0)	4.9	2.0	-	黄灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面溝有り



第17表 出土遺物観察表（丸瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e						a	b	c	d	e			
513	丸瓦 玉縁部	11.2	(7.8)	5.2	1.8	-	暗灰	包含層 F-22	コビキ明瞭 布目痕(11条/cm) 孔	537	丸瓦 玉縁部	(6.9)	8.9	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ 凸面ナデハケ顕著
514	丸瓦 玉縁部	(6.8)	(7.7)	-	1.8	(3.4)	灰白	中央高台	コビキ玉縁まで 布目痕(12条/cm)	538	丸瓦 玉縁部	10.5	(9.8)	5.0	1.8	(2.7)	灰白	包含層 F-15	コビキ 布目痕(11条/cm)
515	丸瓦 玉縁部	(11.4)	(15.3)	4.7	1.6	-	灰	包含層 F-16	布目痕(11条/cm)	539	丸瓦 玉縁部	10.4	(9.6)	4.9	1.6	(2.9)	暗灰黄	包含層	コビキ 布目痕(11条/cm)
516	丸瓦 玉縁部	10.4	(9.6)	4.9	1.5	(3.2)	黄灰	包含層	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕	540	丸瓦 玉縁部	(5.8)	(3.4)	-	1.9	-	灰	包含層 F-17	コビキ玉縁まで 布目痕(11条/cm)
517	丸瓦 玉縁部	(6.8)	(7.1)	-	1.8	-	灰	包含層 K-8	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面指痕	541	丸瓦 玉縁部	(4.8)	(6.3)	-	1.8	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm) 孔有り
518	丸瓦 無段部	(7.5)	-	-	1.5	(6.0)	黄灰	包含層 K-8	布目痕(12条/cm)	542	丸瓦 玉縁部	11.1	(4.0)	-	2.0	4.8	柄-黒	中央高台	内面剥離
519	丸瓦 玉縁部	(10.4)	(11.2)	4.8	2.0	(1.2)	灰	中央高台	布目痕(12条/cm)	543	丸瓦 玉縁部	(6.4)	(9.8)	-	1.9	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm)
520	丸瓦 玉縁部	(5.3)	(14.0)	-	2.0	(1.5)	灰	中央高台	コビキ玉縁まで 布目痕(12条/cm)	544	丸瓦 玉縁部	(10.7)	(9.8)	5.2	1.9	-	灰黄	包含層 H-19	布目痕(11条/cm) コビキ 凸面縄目痕
521	丸瓦 玉縁部	(5.5)	(5.8)	-	2.0	-	黄灰	中央高台	コビキ 布目痕(12条/cm)	545	丸瓦 玉縁部	(8.9)	(10.9)	-	1.9	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm) 孔有り
522	丸瓦 玉縁部	(4.6)	(2.8)	-	1.6	-	淡黄	中央高台	布目痕(13条/cm)	546	丸瓦 玉縁部	(7.1)	-	-	2.0	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm) 皺有り
523	丸瓦 玉縁部	(10.4)	(10.8)	5.0	2.0	-	黄灰	包含層	コビキ	547	丸瓦 玉縁部	(6.0)	(13.3)	-	1.7	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
524	丸瓦 玉縁部	(7.2)	(7.0)	-	1.9	(3.2)	暗灰黄	中央高台	孔有り	548	丸瓦 玉縁部	10.8	(9.5)	4.9	1.9	-	黒褐	中央高台	コビキ玉縁 布目痕(11条/cm)
525	丸瓦 玉縁部	(4.9)	(5.2)	-	-	2.3	暗灰	包含層 F-19	布目痕(11条/cm)	549	丸瓦 玉縁部	(7.6)	(5.9)	-	2.0	(3.0)	灰	包含層	布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕
526	丸瓦 玉縁部	(5.3)	(4.5)	-	1.9	(2.8)	灰	包含層	孔有り	550	丸瓦 玉縁部	(5.7)	(8.1)	-	1.9	-	黄灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
527	丸瓦 玉縁部	(7.9)	(4.7)	-	1.7	-	灰白	包含層 F-16	布目痕(11条/cm)	551	丸瓦 玉縁部	(3.9)	(6.4)	-	-	(2.2)	灰	包含層 F-16	布目痕(11条/cm)
528	丸瓦 玉縁部	11.9	16.8	5.8	1.9	-	灰白-緑	中央高台	摩滅?	552	丸瓦 玉縁部	10.9	(3.4)	-	1.7	5.4	暗灰	包含層	布目痕(11条/cm) 溝有り凸面縄 目痕玉縁ナデ
529	丸瓦 玉縁部	11.3	(17.1)	5.1	1.8	-	灰	包含層 F-16	コビキ 布目痕(13条/cm) 溝有り凸面縄目痕	553	丸瓦 玉縁部	(10.6)	(3.2)	-	-	5.2	柄-黒	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm)
530	丸瓦 玉縁部	(6.2)	(10.3)	-	2.1	-	灰白-緑	包含層 K-8	布目痕(12条/cm) 凸面縄目痕	554	丸瓦 玉縁部	(5.6)	(9.6)	-	1.8	-	灰	中央高台	布目痕(10条/cm)
531	丸瓦 玉縁部	11.9	-	6.0	1.8	-	暗灰黄	中央高台	コビキ 凸面縄目痕?	555	丸瓦 玉縁部	(6.3)	(8.5)	-	1.9	(1.8)	灰	中央高台	布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕 横筋指痕
532	丸瓦 玉縁部	10.6	(12.5)	5.1	1.7	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm)	556	丸瓦 玉縁部	(4.5)	(4.4)	-	2.0	-	灰	中央高台	布目痕(12条/cm)
533	丸瓦 玉縁部	(6.5)	(4.5)	-	1.7	-	灰	包含層	コビキ 布目痕(12条/cm)	557	丸瓦 玉縁部	(10.0)	-	-	2.0	-	浅黄	中央高台	コビキ 布目痕(9条/cm)
534	丸瓦 玉縁部	(4.8)	(10.4)	-	1.6	-	灰	包含層	コビキ 布目痕(11条/cm) 深い	558	丸瓦 玉縁部	(6.3)	(4.9)	-	1.8	-	柄-黒	中央高台	布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
535	丸瓦 玉縁部	(8.9)	(8.2)	-	1.9	-	灰白	中央高台	布目痕(12条/cm) 溝有り	559	丸瓦 玉縁部	(6.6)	(5.5)	-	1.8	-	灰白	包含層 E-16	コビキ 布目痕(11条/cm)
536	丸瓦 玉縁部	(6.6)	(7.7)	-	2.4	-	灰	中央高台	孔有り	560	丸瓦 玉縁部	(4.7)	(5.8)	-	1.9	-	灰	包含層 F-22	コビキ

第17表 出土遺物観察表 (丸瓦)

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e						a	b	c	d	e			
561	丸瓦 玉縁部	(7.0)	(8.1)	-	1.7	-	灰白	中央高台	布目痕(13条/cm)	585	丸瓦 広端部	(8.2)	(16.7)	-	1.8	-	灰白-灰	中央高台	コビキ鮮明 布目痕(12条/cm)
562	丸瓦 玉縁部	(7.7)	(15.7)	-	2.0	-	黒褐	包含層 F-17	コビキ 布目痕(12条/cm) 溝有り 凸面縄目痕	586	丸瓦 広端部	(2.5)	(8.5)	-	1.6	-	灰	包含層	コビキ 布目痕(13条/cm)
563	丸瓦 玉縁部	(7.2)	(2.7)	-	1.9	(2.9)	灰白	中央高台	布目痕(11条/cm)	587	丸瓦 広端部	(4.9)	(12.1)	-	1.3	-	淡黄	中央高台	コビキ鮮明 布目痕(11条/cm) 溝有り
564	丸瓦 玉縁部	(4.5)	(9.7)	-	-	-	暗灰	包含層 F-16	布目痕(12条/cm)	588	丸瓦 広端部	(7.9)	(5.0)	-	1.7	-	灰白	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm)
565	丸瓦 玉縁部	(7.5)	-	(1.9)	-	-	灰	包含層 F-16	布目痕(12条/cm)	589	丸瓦 広端部	(7.5)	(10.7)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目痕(12条/cm) 深い溝顕著
566	丸瓦 玉縁部	(5.9)	(6.0)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コビキ 布目痕(12条/cm)	590	丸瓦 広端部	(7.5)	(9.3)	-	-	-	灰	包含層 F-16	コビキ鮮明 布目痕(11条/cm)
567	丸瓦 玉縁部	(3.5)	(7.0)	-	1.4	-	灰	包含層	コビキ玉縁まで 布目痕(9条/cm)	591	丸瓦 広端部	(5.3)	(12.9)	-	1.7	-	灰	包含層 E-16	コビキ 布目痕(13条/cm) 広端面
568	丸瓦 玉縁部	(7.2)	(7.3)	-	2.0	-	暗灰	包含層 E-16	コビキ 玉縁無し	592	丸瓦 広端部	(3.3)	(11.1)	-	1.9	-	灰	包含層 F-11	布目痕(11条/cm)
569	丸瓦 玉縁部	(6.6)	(12.1)	-	1.7	-	灰白	包含層 G-15	コビキ 布目痕(11条/cm) 溝顕著	593	丸瓦 広端部	(7.1)	(9.8)	-	1.7	-	灰白	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm) 凸面ナデ
570	丸瓦 玉縁部	-	(1.9)	-	-	(2.9)	暗灰	包含層 E-16	玉縁まで 布目痕(13条/cm)	594	丸瓦 広端部	(5.4)	(10.4)	-	2.0	-	灰	中央高台	布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕
571	丸瓦 玉縁部	(6.9)	(6.6)	-	-	-	灰白-灰	中央高台	剥離	595	丸瓦 広端部	(3.6)	(5.1)	-	1.6	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(14条/cm)
572	丸瓦 玉縁部	11.0	(2.7)	-	-	2.8	灰	包含層 F-16	布目痕(10条/cm) 縦横布痕 凸面縄目痕	596	丸瓦 広端部	(6.1)	(9.2)	-	1.7	-	灰	包含層	コビキ 布目痕(12条/cm)
573	丸瓦 玉縁部	-	-	-	##	(2.3)	灰	中央高台	布目痕(11条/cm)	597	丸瓦 広端部	(7.3)	(7.2)	-	1.9	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm)
574	丸瓦 玉縁部	11.0	(2.3)	5.2	-	5.0	黄灰	包含層	布目痕(12条/cm)	598	丸瓦 広端部	(6.3)	(8.0)	-	1.9	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm) 凸面布目痕
575	丸瓦 玉縁部	(6.7)	(3.6)	-	1.8	-	灰	包含層 K-8	布目痕(9条/cm)	599	丸瓦 広端部	(6.9)	(9.4)	-	1.5	-	灰	包含層 K-8	布目痕(12条/cm)
576	丸瓦 玉縁部	(5.0)	(6.6)	-	1.8	-	灰	包含層 F-17	コビキ 布目痕(8条/cm)	600	丸瓦 広端部	(7.1)	(9.9)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目痕(15条/cm)
577	丸瓦 玉縁部	(3.4)	(2.0)	-	1.3	-	灰白	包含層 G-17	布目痕(12条/cm)	601	丸瓦 広端部	(6.3)	(16.8)	-	1.9	-	灰	包含層 F-16	コビキ 布目痕(11条/cm)
578	丸瓦 広端部	10.8	(13.4)	5.3	1.9	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm) 凸面指痕縄目痕?	602	丸瓦 広端部	(9.3)	(16.7)	-	1.8	-	灰白	包含層	コビキ 布目痕(11条/cm)
579	丸瓦 広端部	10.8	155.0	4.9	1.6	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm) 弱い溝有り	603	丸瓦 広端部	(4.5)	(12.5)	-	1.8	-	灰	包含層 F-16	コビキ 布目痕(13条/cm)
580	丸瓦 広端部	11.1	-	5.1	1.7	-	灰	中央高台	コビキ顕著 布目痕(14条/cm) 凸面縄目	604	丸瓦 側縁部	(7.5)	(5.1)	-	2.0	-	暗黄灰	包含層	布目痕(12条/cm) 剥離激しい
581	丸瓦 広端部	(10.8)	(13.0)	4.9	1.6	-	灰白	包含層 H-19	布目痕(11条/cm)	605	丸瓦 広端部	(7.3)	(15.6)	-	1.8	-	灰	包含層 H-20	布目痕(11条/cm)
582	丸瓦 広端部	10.9	12.6	5.0	1.8	-	灰白	包含層 F-16	布目痕(12条/cm) 凸面縄目痕	606	丸瓦 広端部	(8.0)	(11.8)	-	1.8	-	灰-灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
583	丸瓦 広端部	10.6	(8.8)	5.1	1.8	-	灰	中央高台	コビキ顕著 布目痕(12条/cm) 凸面横筋有り	607	丸瓦 広端部	(7.2)	(15.4)	-	1.8	-	灰	中央高台	凸面縄目顕著 コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面 の広端面をナデ消す
584	丸瓦 広端部	(9.6)	(14.7)	5.0	1.5	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm) コビキ 凸面縄目痕	608	丸瓦 広端部	(9.1)	(7.2)	-	1.9	-	灰	包含層 E-16	コビキ 布目痕(13条/cm) 広端面



第17表 出土遺物観察表 (丸瓦)

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e			
609	丸瓦 広端部	(6.5)	(9.4)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
610	丸瓦 広端部	(6.1)	(5.1)	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
611	丸瓦 広端部	(7.3)	(7.8)	-	1.7	-	灰	中央高台	コビキ
612	丸瓦 広端部	(5.3)	(8.6)	-	1.6	-	黄褐	中央高台	布目痕(13条/cm)
613	丸瓦 側縁部	(5.3)	(12.5)	-	1.7	-	灰黄	中央高台	コビキ 布目痕(12条/cm)
614	丸瓦 広端部	(7.8)	(10.0)	-	1.8	-	白灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm)
615	丸瓦 広端部	(0.6)	(6.6)	-	1.9	-	灰	中央高台	コビキ
616	丸瓦 広端部	(5.2)	(7.1)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コビキ 布目痕(12条/cm)
617	丸瓦 側縁部	(6.1)	(6.9)	-	1.8	-	灰白	包含層	剥離激しい コビキ 布目痕(12条/cm)
618	丸瓦 広端部	(6.1)	(5.7)	-	1.6	-	灰白	包含層 F-17	布目痕(11条/cm)
619	丸瓦 広端部	(6.5)	(6.0)	-	1.7	-	灰	包含層 K-8	コビキ 布目痕(10条/cm)
620	丸瓦 側縁部	(5.2)	(5.6)	-	1.7	-	灰	包含層 I-6	布目痕(11条/cm) 溝有り 凸面縄目痕
621	丸瓦 広端部	(5.8)	-	-	2.2	-	灰	包含層 K-8	広端面大
622	丸瓦 広端部	(5.1)	(10.9)	-	1.9	-	黄灰	包含層 F-5	広端面大 凸面縄目痕
623	丸瓦 広端部	(5.2)	(13.1)	-	1.6	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(12条/cm)
624	丸瓦 広端部	(5.4)	(12.4)	-	1.6	-	にぶい 黄	中央高台	ナナメ線有り 布目痕(12条/cm)
625	丸瓦 広端部	(5.1)	(11.1)	-	1.8	-	灰	包含層 K-8	布目痕(12条/cm) 溝有り 凸面広端部に弱い
626	丸瓦 広端部	(7.7)	(11.0)	-	1.7	-	黒褐	中央高台	コビキ 布目痕(9条/cm)
627	丸瓦 広端部	(7.0)	(9.3)	-	1.7	-	黄灰	中央高台	布目痕(9条/cm) 縦長に多数の溝有り
628	丸瓦 広端部	(8.1)	(6.5)	-	1.4	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm) 細い溝有り
629	丸瓦 広端部	(4.4)	(3.6)	-	-	-	暗灰	包含層 G-8	布目痕(13条/cm)
630	丸瓦 広端部	(5.4)	(8.2)	-	1.8	-	灰チ-ブ	中央高台	コビキ 布目痕(9条/cm)
631	丸瓦 広端部	(8.6)	(6.9)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目痕(10条/cm) 溝有り
632	丸瓦 広端部	(5.5)	(4.1)	-	1.5	-	灰白	包含層 D-10	布目痕(11条/cm)
633	丸瓦 広端部	(3.9)	(3.4)	-	1.7	-	灰	中央高台	コビキ
634	丸瓦 広端部	(6.3)	(4.6)	-	1.8	-	黄灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm) 溝有り
635	丸瓦 広端部	(7.6)	(11.6)	-	2.0	-	灰	中央高台	皺有り 凸面ケズリ 縄目痕241と同様
636	丸瓦 広端部	(8.5)	-	-	2.2	-	チ-ブ	中央高台	縄目痕顕著
637	丸瓦 広端部	(6.8)	(13.2)	-	2.1	-	灰	中央高台	コビキ
638	丸瓦 側縁部	11.0	(11.0)	5.2	1.8	-	灰	包含層	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面調整顕著
639	丸瓦 側縁部	(10.8)	(20.3)	(5.4)	2.1	-	灰チ-ブ	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
640	丸瓦 側縁部	10.5	(15.1)	5.0	2.0	-	灰	包含層	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面布目痕
641	丸瓦 側縁部	10.8	(12.2)	5.4	1.7	-	灰	中央高台	布目痕(13条/cm) 顕著 凸面縄目痕 コビキ
642	丸瓦 側縁部	11.0	(6.9)	5.4	1.8	-	灰	中央高台	コビキ鮮明 布目痕(10条/cm) 溝有り
643	丸瓦 側縁部	(10.4)	(8.1)	-	1.9	-	灰	包含層 K-8	コビキ鮮明 布目痕(8条/cm)
644	丸瓦 側縁部	(7.2)	(6.6)	-	2.0	-	灰白	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
645	丸瓦 側縁部	(4.5)	(9.2)	-	1.9	-	灰白	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
646	丸瓦 側縁部	(6.0)	(7.0)	-	1.9	-	灰白	中央高台	布目痕(12条/cm)
647	丸瓦 側縁部	(5.2)	(9.4)	-	1.5	-	灰	包含層 F-22	布目痕(12条/cm)
648	丸瓦 側縁部	(5.2)	(6.1)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
649	丸瓦 側縁部	(8.5)	(4.0)	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ
650	丸瓦 側縁部	(6.9)	(9.0)	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
651	丸瓦 側縁部	(5.8)	(7.5)	-	1.7	-	灰白	中央高台	布目痕(13条/cm)
652	丸瓦 側縁部	(6.3)	(7.5)	-	1.8	-	灰	包含層 F-19	布目痕(12条/cm)
653	丸瓦 玉縁部	(6.2)	(11.9)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm)
654	丸瓦 玉縁部	(5.6)	3.1	-	1.8	-	灰白	中央高台	布目痕(11条/cm)
655	丸瓦 側縁部	(8.0)	(10.1)	-	1.8	-	灰	包含層 K-8	コビキ 布目痕(12条/cm) 凸面指痕
656	丸瓦 側縁部	(8.1)	(4.2)	-	1.4	-	灰	包含層	布目痕(11条/cm) 縦線コビキ 凸面縄 目痕 円形の落ち込み

第17表 出土遺物観察表（丸瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e						a	b	c	d	e			
657	丸瓦側縁部	(5.3)	(6.9)	-	1.6	-	灰	包含層 K-8 布目痕(13条/cm)	677	丸瓦側縁部	(7.1)	(7.3)	-	1.5	-	灰白	包含層 コビキ 布目痕(13条/cm)		
658	丸瓦側縁部	(6.6)	(13.9)	-	1.6	-	灰	中央高台 コビキ 布目痕(11条/cm)	678	丸瓦側縁部	(1.0)	(6.0)	-	2.3	-	灰白	中央高台 布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕		
659	丸瓦側縁部	(6.8)	(14.0)	-	1.6	-	灰	中央高台 コビキ鮮明 布目痕(13条/cm)	679	丸瓦側縁部	(5.6)	(6.3)	-	1.9	-	灰	中央高台 布目痕(13条/cm) 凸面指痕		
660	丸瓦側縁部	(6.3)	(11.1)	-	1.8	-	灰	包含層 布目痕(14条/cm)	680	丸瓦側縁部	(5.6)	(7.8)	-	1.8	-	灰	中央高台 コビキ 布目痕(11条/cm)		
661	丸瓦側縁部	(6.4)	(11.7)	-	1.7	-	灰黄褐	包含層 コビキ 布目痕(13条/cm) 細深溝	681	丸瓦側縁部	(9.1)	(2.7)	-	2.0	-	灰白	中央高台 コビキ 布目痕(9条/cm) 深い溝有り		
662	丸瓦広端部	(5.1)	(8.5)	-	1.4	-	灰白	中央高台 布目痕(11条/cm) 深い溝で切れる。	682	丸瓦側縁部	(5.3)	(4.7)	-	1.7	-	灰	中央高台 布目痕(14条/cm)		
663	丸瓦側縁部	(5.1)	(9.8)	-	1.7	-	暗灰	包含層 F-22 コビキ明瞭 布目痕(11条/cm)	683	丸瓦側縁部	(5.1)	(6.7)	-	1.8	-	黄灰	包含層 I-7 コビキ 布目痕(13条/cm)		
664	丸瓦側縁部	(7.2)	(8.7)	-	2.1	-	黄灰	中央高台 コビキ 布目痕(12条/cm)	684	丸瓦側縁部	(4.6)	(6.0)	-	1.6	-	灰白	中央高台 布目痕(11条/cm)		
665	丸瓦側縁部	(5.3)	(9.6)	-	1.9	-	灰	中央高台 コビキ 深い溝有り	685	丸瓦側縁部	(5.0)	(8.6)	-	2.1	-	灰	中央高台 コビキ 布目痕(13条/cm)		
666	丸瓦側縁部	(6.2)	(10.8)	-	1.7	-	暗灰黄	包含層 コビキ 布目痕(12条/cm)	686	丸瓦側縁部	(6.7)	(5.7)	-	2.1	-	黄灰	包含層 F-22 布目痕(13条/cm)		
667	丸瓦側縁部	(5.9)	(10.6)	-	1.8	-	灰白	中央高台 布目痕(13条/cm)	687	丸瓦側縁部	(5.3)	(6.8)	-	1.9	-	灰	包含層 H-20 コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面溝		
668	丸瓦側縁部	(5.2)	(6.8)	-	##	-	灰	包含層 E-11 コビキ 布目痕(12条/cm) 凸面ハケ	688	丸瓦側縁部	(3.8)	5.0	-	1.9	-	灰	中央高台 コビキ 布目痕(13条/cm) 深い溝有り		
669	丸瓦側縁部	(6.5)	(7.2)	-	-	-	灰	包含層 コビキ 布目痕(12条/cm)	689	丸瓦側縁部	(6.1)	(5.4)	-	1.7	-	暗灰黄	中央高台 コビキ 布目痕(11条/cm)		
670	丸瓦側縁部	(5.9)	(9.6)	-	1.7	-	灰白	中央高台 深い溝有り	690	丸瓦側縁部	(6.5)	(4.2)	-	1.8	-	灰	中央高台 布目痕(12条/cm) 溝有り		
671	丸瓦側縁部	(6.3)	(6.0)	-	1.6	-	灰白	包含層 G-16 コビキ鮮明 布目痕(11条/cm) 凸面縄目	691	丸瓦側縁部	(8.0)	(6.6)	-	2.1	-	灰	中央高台 コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面荒		
672	丸瓦側縁部	(8.5)	(14.1)	-	2.0	-	灰	包含層 F-16 布目痕(12条/cm)	692	丸瓦玉縁部	(7.7)	(10.6)	-	1.7	-	灰白	中央高台 布目痕(12条/cm)		
673	丸瓦側縁部	(5.2)	(9.3)	-	2.2	-	黄灰	包含層 剥離激しい	693	丸瓦広端部	(5.0)	(7.4)	-	1.6	-	灰	中央高台 布目痕(13条/cm)		
674	丸瓦側縁部	(5.1)	(8.8)	-	1.6	-	灰白	包含層 K-8 布目痕(11条/cm) 細深い溝有り	694	丸瓦側縁部	(5.7)	(8.7)	-	1.4	-	灰白	中央高台 布目痕(11条/cm)		
675	丸瓦側縁部	(5.2)	(5.1)	-	1.8	-	灰	中央高台 布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕	695	丸瓦側縁部	(4.9)	(5.2)	-	1.5	-	灰	包含層 K-8 コビキ 布目痕(11条/cm) 直線の深い溝有り		
676	丸瓦側縁部	(5.2)	(6.7)	-	1.7	-	灰	包含層 E-16 コビキ鮮明											



第18表 出土遺物観察表 (軒平瓦)

番号	器種	法量 cm			色調	出土地	備考
		※( )内の数字は残存値					
		a	b	c			
179	軒平瓦	(6.5)	(3.7)	(9.8)	にぶい黄	SD1004	凹面布目痕(12条/cm)剥離多い。唐草文。直角 狭い
253	軒平瓦	(4.0)	(4.3)	(16.2)	灰	SD1013	凹面布目痕(12条/cm)唐草文剥離。鈍角
402	軒平瓦	(11.1)	(3.3)	(14.2)	灰白	SP1379	凹面布目痕(9条/cm)連珠文(径4mm)圏線上下有り。顎裏面横方向
696	軒平瓦	(2.8)	(3.3)	22.3	灰	中央高台	凹面布目痕(10条/cm)。連珠文(径4mm)凸面ハケ。圏線有り。曲線。連続した縦方向のナデ。
697	軒平瓦	(7.9)	4.4	(10.2)	灰	中央高台	凹面布目痕(10条/cm)。連珠文(径5mm)。圏線有り。接合部板状。押さえ痕有り。曲線。顎裏面横方向ナデ。
698	軒平瓦瓦当部	(4.2)	(4.3)	(4.7)	灰白	包含層 G-4	凹面布目痕(11条/cm)。連珠文(径5mm)圏線有り。剥離激しい。曲線。顎裏面横方向ナデ
699	軒平瓦	(3.2)	(3.0)	(12.9)	灰	中央高台	凹面布目痕(11条/cm)。連珠文(径4mm)。圏線有り。曲線。連続した縦方向のナデ狭い。
700	軒平瓦	(7.5)	3.0	(12.7)	灰	包含層	連珠文(径5mm)。圏線上下に有り。鋭角
701	軒平瓦	(8.5)	(2.6)	(10.7)	灰	中央高台	凹面布目痕(9条/cm)。連珠文(5mm)。圏線上下に有り。鈍角

番号	器種	法量 cm			色調	出土地	備考
		※( )内の数字は残存値					
		a	b	c			
702	軒平瓦瓦当部	(7.6)	4.2	(10.0)	灰黄	中央高台	連珠文(径4mm)。圏線有り。顎裏綿横方向ナデ。曲線。狭い(15)
703	軒平瓦瓦当部	(6.6)	4.0	(3.2)	にぶい黄橙	中央高台	凹面布目痕(9条/cm)。連珠文(径5mm)剥離多い。圏線上下有り。直角。顎裏面横方向ナデ。
704	軒平瓦瓦当部	(4.3)	4.0	(1.9)	浅黄	包含層	凹面布目痕(10条/cm)。連珠文(径5mm)圏線上下有り。顎裏面横方向ナデ。
705	軒平瓦瓦当部	(10.8)	(2.7)	(4.9)	浅黄	包含層 K-8	凹面布目痕(10条/cm)。連珠文(径4mm)圏線上下有り。鈍角。
706	軒平瓦	-	-	(8.4)	にぶい黄橙	中央高台	瓦当部欠落
707	軒平瓦	-	-	(12.3)	灰	中央高台	凹面布目痕(9条/cm)瓦当部欠落
708	軒平瓦	-	-	19.3	灰	包含層	凹面布目痕(11条/cm)瓦当部欠落
709	軒平瓦	-	-	12.2	灰白	包含層 E-16	凹面布目痕(10条/cm)瓦当部欠落

第19表 出土遺物観察表 (平瓦)

番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考
		※( )内の数字は残存値						
		a	b	c	d			
142	平瓦側縁部	(6.5)	(3.8)	-	1.6	暗灰	SA1006-P4	砂粒多い
180	平瓦部	(6.6)	(6.0)	-	1.4	灰白	SD1004	凹面布目痕(10条/cm)
181	平瓦部	(14.1)	(8.2)	-	1.3	灰	SD1004	凹面取はみ出し凸面 K コピキケズリハケ
182	平瓦部	(7.7)	(12.0)	-	1.4	灰	SD1004	凹面はみ出し凸面コピキハケはみ出し
183	平瓦部	(8.9)	(5.6)	-	1.6	灰	SD1004	凹面多砂面取凸面少砂
184	平瓦側縁部	(10.2)	(11.7)	-	1.8	灰	SD1004	孔あり凹面
185	平瓦部	(9.5)	(9.5)	-	1.3	灰	SD1004	凹面コピキ?砂ゆがみ有り凸面指痕ケズリ
186	平瓦部	(6.8)	(11.5)	-	1.5	灰白	SD1004	凹面砂面取 はみ出し凸面砂横線ハケ?
187	平瓦部	(6.0)	(10.6)	-	1.5	浅黄	SD1004	凹面取はみ出し凸面砂横線
188	平瓦部	(7.1)	(8.3)	-	1.7	灰白	SD1004	凹面砂面取
189	平瓦部	(8.4)	(9.0)	-	1.5	オ-黒	SD1004	凹面砂面取 はみ出し凸面線
190	平瓦側縁部	(6.5)	(11.6)	-	1.6	黄灰	SD1004	調整不明

番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考
		※( )内の数字は残存値						
		a	b	c	d			
191	平瓦部	(6.4)	(6.3)	-	1.4	灰白	SD1004	凹面取鮮明砂粒凸面砂粒多い ハケ端緩か
226	平瓦部	(13.1)	(15.4)	(4.0)	1.5	暗灰	SD1012	孔あり 凹面コピキA布目痕(11条/cm)凸面コピキAケズリ
227	平瓦部	(14.6)	(5.7)	-	1.5	灰白	SD1012	凹面ハケ?凸面ハケ?砂
228	平瓦側縁部	(5.3)	(12.0)	-	1.4	灰白	SD1012	凹面砂粒多いはみ出し
229	平瓦部	(8.5)	(11.5)	3.3	1.4	暗灰	SD1012	凹面はみ出し凸面コピキハケはみ出し 横線ナデ
230	平瓦側縁部	(10.0)	(8.6)	-	1.6	灰	SD1012	凹面布目痕(10条/cm)凸面ケズリ
231	平瓦部	(14.1)	(9.5)	-	1.6	にぶい橙	SD1012	
232	平瓦部	(6.5)	(7.7)	-	1.5	灰白	SD1012	凹面砂粒凸面ケズリ
233	平瓦部	(6.4)	(9.3)	-	1.5	暗灰	SD1012	凹面砂粒 面取り鮮明凸面ケズリはみ出し
254	平瓦部	(11.4)	(4.2)	-	1.7	灰	SD1013	凹面砂粒少面取り鮮明凸面砂粒多い
255	平瓦部	(8.0)	(12.8)	-	2.0	暗灰	SD1013	凹面砂粒凸面砂粒
256	平瓦	16.9	25.6	3.4	1.9	灰	SD1013	凹面砂粒 面取り弱い凸面砂粒

第19表 出土遺物観察表（平瓦）

番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考
		※( )内の数字は残存値									※( )内の数字は残存値						
		a	b	c	d					a	b	c	d				
257	平瓦	18.6	(16.5)	4.1	1.9	灰	SD1013	凹面砂粒多 面取弱い コビキ 凸面砂粒	719	平瓦 狭端部	(9.6)	(10.0)	-	1.5	黄灰	中央高台	凹面布目痕(10条/cm) 凸面ハケ
276	平瓦 端部	(8.7)	(6.0)	-	1.5	灰	SK1007	凸面コビキ	720	平瓦 狭端部	(7.3)	(13.2)	-	1.6	灰	中央高台	凹面布目痕少砂 凸面砂粒多い 溝有り
277	平瓦 端部	(8.1)	(9.0)	-	1.8	灰黄	SK1007	凹面少砂 面取鮮明 はみ出有り 凸面砂	721	平瓦 狭端部	(9.2)	(15.3)	-	1.5	灰黄	包含層	砂粒多い 凹面布目痕(10条/cm)
336	平瓦 端部	18.2	(21.9)	3.5	1.4	灰	SK1025	凹面砂 面取鮮明 凸面砂はみ出有り板痕?	722	平瓦 狭端部	(5.3)	(10.0)	-	1.5	灰	中央高台	凹面布目痕(10条/cm) 凸面砂粒ハケ
337	平瓦	(14.0)	(6.4)	-	1.6	灰	SK1025	凹面砂粒 凸面はみ出 砂粒	723	平瓦 狭端部	(10.3)	(8.0)	-	1.8	灰	中央高台	凹面面取鮮明成型後布 目痕(11条/cm) 凸面少砂弧線有り
349	平瓦 端部	(8.1)	(7.1)	-	1.3	灰白	SK1030	凹面側面僅かにはみ出 砂 凸面ハケケズリ砂	724	平瓦 狭端部	(9.8)	(11.2)	-	1.4	灰	中央高台	凹面布目痕(10条/cm) 凸面板端か
350	平瓦 端部	(4.5)	(17.2)	-	1.7	灰白	SK1030		725	平瓦 狭端部	(9.4)	(12.8)	-	1.5	暗灰黄	中央高台	凹面布目痕(9条/cm) 面取り鮮明 凸面ケズリハケ
353	平瓦 端部	(7.0)	(10.2)	-	1.8	灰白	SK1033		726	平瓦 狭端部	(5.1)	(8.7)	-	1.3	灰黄	中央高台	凹面布目痕(9条/cm)
354	平瓦 端部	(13.0)	(9.9)	-	1.7	灰白	SK1033		727	平瓦 狭端部	(6.3)	(9.4)	-	1.7	灰	包含層	凹面コビキ 砂粒多い 面取鮮明
355	平瓦 端部	(4.6)	(6.9)	-	1.3	灰白	SK1033	凹面布目(10条/cm) 凸面砂粒ケズリ	728	平瓦 狭端部	(4.8)	(9.0)	-	1.2	浅黄	中央高台	凹面布目痕(9条/cm) 面取明瞭
356	平瓦 端部	(4.7)	(6.8)	-	1.7	浅黄	SK1033	凹面粘土はみ出大 面取鮮明	729	平瓦	(9.6)	(24.7)	-	1.4	灰白	中央高台	凹面砂粒多いはみ出 面取鮮明 凸面ハケ砂粒多
400	平瓦 側縁部	(6.4)	(10.2)	-	1.8	灰	SP1357	凹面砂粒 凸面砂粒多い	730	平瓦	(11.4)	(24.3)	-	1.2	灰黄	包含層	砂粒多い 面取鮮明
415	平瓦 端部	(11.3)	(7.2)	-	1.6	灰	SP1479	凹面砂粒多い ケズリ 凸面砂粒多い ケズリ	731	平瓦 狭端部	(8.6)	(19.7)	-	1.7	暗灰	中央高台	凸面傷 ハケ ケズリ?
416	平瓦 側縁部	(7.5)	(10.8)	-	1.6	灰	SP1479	凹面砂粒多い 凸面砂粒多い	732	平瓦 狭端部	(5.0)	(19.2)	-	1.5	褐灰	包含層 F-16	凸面ケズリ
418	平瓦 側縁部	(5.4)	(6.3)	-	1.3	灰	SP1485	凹面砂 凸面砂	733	平瓦 狭端部	(14.0)	(5.7)	-	1.2	暗黄灰	包含層	剥離多い
710	平瓦 狭端部	16.7	(16.2)	4.0	1.5	灰	中央高台	凹面砂粒多い はみ出 凸面砂粒多いハケ? ケズリ溝有り	734	平瓦 狭端部	(7.8)	(8.0)	-	1.6	灰	中央高台	砂粒多い
711	平瓦	17.6	24.3	4.6	1.6	灰	中央高台	凹面砂粒多い はみ出 凸面ハケ	735	平瓦 狭端部	(10.0)	(7.1)	-	1.5	灰	中央高台	凹面面取鮮明ハケ 凸面ハケ
712	平瓦 端部	17.7	(9.3)	4.5	1.8	灰白	中央高台	凹面面取鮮明 ハケ はみ出 凸面ハケ鮮明 ケズリ?	736	平瓦 狭端部	(8.3)	(6.3)	-	1.4	灰黄	中央高台	凹面砂粒はみ出 凸面ハケ
713	平瓦 狭端部	(12.5)	(13.7)	-	1.4	淡黄	中央高台	凹面砂 布目痕(11条/cm) はみ出 凸面ハケ後ナデ? ケズリ タタキ	737	平瓦 狭端部	(6.9)	(14.7)	-	1.7	淡黄	中央高台	凹面面取鮮明砂粒はみ出 凸面ケズリハケ鮮
714	平瓦 狭端部	(12.7)	(8.4)	-	1.6	灰黄	中央高台	凹面面取鮮明縦横にハ ケ ケズリ溝有り 凸面砂ケズリ鮮明	738	平瓦 狭端部	(8.1)	(9.3)	-	1.5	灰	中央高台	凹面ハケ少砂面取鮮明 凸面砂粒多い ケズ
715	平瓦 狭端部	(10.1)	(13.8)	-	1.7	浅黄	中央高台	凹面ケズリ 布目痕(9 条/cm) 凸面ケズリ鮮 明 弧有り	739	平瓦 狭端部	(9.1)	(17.6)	-	1.8	明赤褐	中央高台	凸面縄目?
716	平瓦 狭端部	(10.0)	(8.7)	-	1.9	暗灰	包含層	砂粒多い面取り鮮明 凸面コビキ?	740	平瓦 狭端部	(7.3)	(12.4)	-	1.4	灰	中央高台	凹面砂粒多い はみ出 ハケ 面取り鮮明 凸面ハケ
717	平瓦 狭端部	6.9	(11.2)	-	1.6	灰	包含層 K-8	凹面布目痕(10条/cm)	741	平瓦 狭端部	(6.1)	(12.9)	-	1.2	灰	中央高台	凹面面取鮮明 凸面ケズリ
718	平瓦 狭端部	(8.0)	(9.2)	-	1.3	灰白	中央高台	凹面面取鮮明砂粒はみ 出 凸面ハケケズリ鮮明	742	平瓦 狭端部	(8.1)	(13.0)	-	1.9	灰	包含層	面取大きい



第19表 出土遺物観察表 (平瓦)

番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考
		※( )内の数字は残存値						
		a	b	c	d			
743	平瓦狭端部	(8.7)	(6.6)	-	1.4	利-黒	包含層	砂粒多い 面取鮮明
744	平瓦狭端部	4.8	(8.5)	-	1.5	灰白	中央高台	砂粒多い
745	平瓦狭端部	(8.3)	(10.9)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面面取鮮明 凸面ハケ顕著
746	平瓦狭端部	(7.2)	(3.3)	-	1.5	黄灰	中央高台	
747	平瓦狭端部	(10.1)	(9.8)	-	1.4	灰白	包含層	砂粒多い 面取鮮明
748	平瓦狭端部	(4.8)	(6.8)	-	1.5	灰	中央高台	凸面ケズリ
749	平瓦狭端部	(11.3)	(3.5)	-	1.4	灰	中央高台	凹面平行線はみ出 凸面ケズリ板端痕
750	平瓦狭端部	(7.4)	(9.4)	-	1.6	灰	包含層	面取鮮明
751	平瓦狭端部	(6.0)	(6.3)	-	1.5	灰	中央高台	砂粒多い
752	平瓦狭端部	(4.9)	(12.1)	-	1.3	灰	中央高台	凹面に布目痕(10条/cm)はみ出凸面砂K弧線有り
753	平瓦狭端部	(10.0)	(10.2)	-	1.2	灰	中央高台	砂粒多い
754	平瓦側縁部	(9.0)	(8.2)	-	1.7	灰	中央高台	凹面砂粒 凸面砂粒多い ケズリ
755	平瓦狭端部	(8.1)	(6.4)	-	1.9	黄灰	中央高台	凹面はみ出大
756	平瓦狭端部	(6.0)	(8.3)	-	1.4	灰	中央高台	
757	平瓦狭端部	(10.5)	(6.2)	-	1.4	灰	中央高台	凹面面取鮮明はみ出 凸面ケズリ粗い弧線有り
758	平瓦狭端部	(5.4)	(7.2)	-	1.0	黄灰	中央高台	
759	平瓦狭端部	(9.1)	(5.6)	-	1.6	灰黄	中央高台	
760	平瓦狭端部	(6.4)	(7.2)	-	1.5	灰黄	中央高台	凹面はみ出 凸面溝
761	平瓦狭端部	(6.0)	(6.5)	-	2.0	浅黄	中央高台	
762	平瓦狭端部	(9.0)	(15.9)	-	2.0	黄灰	中央高台	凸面皺多い ナデかハケ 明瞭指痕 側縁僅かに布目痕(13条/cm)
763	平瓦狭端部	(5.7)	(7.2)	-	1.6	灰白	包含層 D-17	面取鮮明 はみ出し痕
764	平瓦狭端部	(7.0)	(7.9)	-	1.5	灰	中央高台	
765	平瓦狭端部	(12.6)	(14.1)	-	1.3	暗灰	包含層 G-17	面取鮮明
766	平瓦狭端部	(13.4)	(9.6)	-	1.5	浅黄	中央高台	凹面砂粒 凸面ケズリ
767	平瓦狭端部	(6.2)	(10.5)	-	1.4	浅黄	中央高台	凹面面取鮮明 はみ出凸面砂粒ケズリ
768	平瓦狭端部	(6.8)	(9.9)	-	1.3	灰	中央高台	砂粒多い 面取鮮明
769	平瓦狭端部	(8.0)	(6.6)	-	1.3	灰	中央高台	
770	平瓦狭端部	(9.6)	(4.5)	-	1.6	黄灰	中央高台	側縁並行
771	平瓦狭端部	(5.1)	(9.7)	-	1.4	灰	包含層	砂粒多い
772	平瓦狭端部	(6.6)	(6.9)	-	1.6	灰	中央高台	凹面砂粒
773	平瓦狭端部	(9.9)	(9.0)	-	1.4	黄灰	中央高台	
774	平瓦狭端部	(6.0)	(7.8)	-	1.5	にぶい黄	包含層 F-15	面取
775	平瓦狭端部	(10.5)	(9.0)	-	1.7	浅黄	中央高台	凸面砂粒多い 凹面砂
776	平瓦狭端部	(5.1)	(11.0)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面砂粒多い ハケ 面取鮮明凸面ハケ
777	平瓦狭端部	(6.6)	(9.0)	-	1.3	灰白	中央高台	端は浅い
778	平瓦狭端部	(8.0)	(10.2)	-	1.4	灰黄	中央高台	
779	平瓦狭端部	(7.5)	(7.4)	-	1.4	黄灰	中央高台	
780	平瓦狭端部	(8.0)	(9.2)	-	1.4	灰黄	包含層 K-8	側縁部のはみ出し有り 面取鮮明
781	平瓦狭端部	(8.8)	(6.4)	-	1.4	灰	中央高台	
782	平瓦狭端部	(7.6)	(7.6)	-	1.5	灰	包含層	
783	平瓦狭端部	(4.8)	(7.1)	-	1.5	灰白	中央高台	面取鮮明
784	平瓦狭端部	(7.1)	(7.9)	-	1.3	灰白	中央高台	面取
785	平瓦狭端部	(6.2)	(5.0)	-	1.3	利-灰	包含層	
786	平瓦狭端部	(6.3)	(5.7)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面砂粒 凸面ハケ
787	平瓦狭端部	(7.7)	5.7	-	1.5	浅黄	中央高台	砂粒多い 面取鮮明
788	平瓦狭端部	(4.2)	(8.0)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面砂粒多い面取鮮明 凸面砂粒多いハケ
789	平瓦狭端部	(12.7)	(14.2)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面砂ハケ 凸面横線有り
790	平瓦狭端部	(8.4)	(9.6)	-	1.6	浅黄	中央高台	

第19表 出土遺物観察表（平瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
791	平瓦狭端部	(7.0)	(4.3)	-	1.5	灰	包含層 K-8	面取鮮明 凸面幅広い溝有り
792	平瓦狭端部	(4.6)	(10.0)	-	1.6	灰白	包含層 F-17	はみ出し痕
793	平瓦狭端部	(4.4)	(5.9)	-	1.2	灰	中央高台	粘土はみ出し
794	平瓦狭端部	(7.7)	(7.2)	-	1.9	淡黄	包含層 K-8	面取鮮明
795	平瓦広端部	17.9	(15.2)	3.5	1.3	灰	中央高台	凹面砂粒多い凸面ケズリ ハケ砂粒多い
796	平瓦広端部	17.1	(14.0)	4.1	1.4	灰	包含層 K-8	凹面はみ出し砂粒多い 凸面ケズリ
797	平瓦広端部	(9.8)	(11.3)	-	2.4	灰	中央高台	厚壁 凹面砂平行線 有り 凸面砂粒多いハ ケ板端痕直角に入る
798	平瓦広端部	18.3	(9.9)	4.1	1.8	黒褐	中央高台	凹面ケズリ明瞭 凸面ケズリ明瞭
799	平瓦広端部	(7.0)	(12.3)	-	1.6	灰リブ	包含層	砂粒多い凹面太い溝有り
800	平瓦広端部	(8.1)	最長 (11.7)	-	1.9	浅黄	中央高台	凸面砂粒多い凹面少砂
801	平瓦広端部	(12.0)	(12.4)	-	1.5	灰白	包含層	砂粒多い
802	平瓦広端部	(7.3)	(8.0)	-	1.5	淡黄	中央高台	凹面板端痕
803	平瓦広端部	(9.3)	(14.3)	-	1.4	灰黄	中央高台	砂粒多い
804	平瓦広端部	(6.4)	(7.6)	-	1.7	灰	中央高台	砂粒多い
805	平瓦広端部	(10.3)	(7.3)	-	1.6	灰黄	中央高台	凹面布目痕(10条/cm) コビキ凸面皺多い
806	平瓦広端部	(9.1)	(5.3)	-	1.4	灰黄	中央高台	凹面に布目痕(10条/cm)
807	平瓦広端部	(6.6)	(5.4)	-	2.0	灰白	SD1004	凹面布目痕
808	平瓦広端部	(4.8)	(9.5)	-	1.5	灰	中央高台	孔有り凹面に布目痕(9 条/cm)ケズリ凸面溝
809	平瓦広端部	(11.9)	(18.8)	-	1.4	灰白	中央高台	凹面砂粒多い凸面ケズリ 砂粒多い
810	平瓦広端部	(9.4)	(10.4)	-	1.7	灰	中央高台	凹面砂粒平行線
811	平瓦広端部	(6.4)	(6.0)	-	1.3	淡黄	包含層	砂粒多い
812	平瓦広端部	(10.7)	(9.1)	(5.2)	2.2	黄灰	中央高台	孔有り 凸面ケズリ
813	平瓦広端部	(10.5)	(11.0)	-	1.3	灰黄	包含層 K-8	砂粒多い
814	平瓦広端部	(7.5)	(11.1)	-	1.4	灰	中央高台	凹面砂粒多い 凸面砂粒
815	平瓦広端部	(9.3)	(12.9)	-	1.2	淡黄	包含層 K-8	砂粒多い はみ出し
816	平瓦広端部	(4.3)	(12.1)	-	1.6	浅黄	中央高台	凹面砂
817	平瓦広端部	8.4	(5.7)	-	1.3	灰白	中央高台	凹面砂 凸面砂ハケ
818	平瓦広端部	(12.0)	(14.0)	-	2.2	灰	包含層 K-8	凸面ハケ?
819	平瓦広端部	(5.6)	(4.8)	-	1.3	灰	中央高台	凹面砂粒粘土 凸面砂粒
820	平瓦広端部	(6.3)	(9.0)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面砂 凸面砂ハケ はみ出し有り
821	平瓦広端部	(11.1)	最長 (15.4)	-	1.5	浅黄	包含層	砂粒多い
822	平瓦広端部	(11.0)	(8.3)	-	1.5	灰白	包含層	砂粒多い はみ出し痕
823	平瓦広端部	(11.3)	(9.0)	-	1.7	灰白	中央高台	凸面ハケ砂
824	平瓦広端部	(9.8)	(7.4)	-	1.7	灰白	中央高台	
825	平瓦広端部	(11.4)	(17.2)	-	1.4	灰白	中央高台	剥離多い
826	平瓦広端部	(6.9)	(16.2)	-	1.3	灰黄	中央高台	剥離多い
827	平瓦広端部	(6.3)	(6.5)	-	1.6	灰	中央高台	凹面砂粒多い横平行線 凸面ハケ
828	平瓦広端部	(9.2)	(12.2)	-	1.5	灰	中央高台	
829	平瓦広端部	(8.5)	(7.2)	-	1.5	にぶい 黄	包含層	剥離多い
830	平瓦広端部	(7.1)	(11.7)	-	1.3	灰白	中央高台	凸面ケズリ
831	平瓦広端部	(6.9)	(11.3)	-	1.5	灰白	包含層 F-17	砂粒多い細溝有り はみ出し痕
832	平瓦広端部	(11.3)	(5.8)	-	1.5	灰黄	包含層 K-8	
833	平瓦広端部	(7.5)	(7.2)	-	1.9	灰黄	中央高台	孔有り
834	平瓦広端部	(8.0)	(5.4)	-	1.3	灰黄	中央高台	砂粒多い
835	平瓦広端部	(5.7)	(6.3)	-	1.6	灰黄褐	中央高台	
836	平瓦側縁部	(10.0)	(7.4)	-	2.0	浅黄	中央高台	凹面布目痕(10条/cm)
837	平瓦側縁部	(8.8)	(9.1)	-	1.6	灰	包含層 K-8	はみ出し痕
838	平瓦側縁部	(7.1)	(9.0)	-	1.6	黄灰	中央高台	凹面に布目痕(10条/cm)

第19表 出土遺物観察表（平瓦）

番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考
		※( )内の数字は残存値									※( )内の数字は残存値						
		a	b	c	d					a	b	c	d				
839	平瓦側縁部	(6.6)	(2.9)	-	1.4	灰	包含層 G-21 凹面布目痕(10条/cm)		852	平瓦側縁部	(9.3)	(10.3)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面すみ出 凸面ケズリ
840	平瓦側縁部	(9.2)	(3.1)	-	1.7	灰	中央高台 凹面に布目痕(11条/cm)		853	平瓦側縁部	(9.6)	(9.4)	-	1.5	淡黄	中央高台	
841	平瓦側縁部	(11.0)	(12.3)	-	1.5	灰白	中央高台 凹面砂粒十字線 凸面砂粒ケズリ		854	平瓦側縁部	(9.6)	(6.8)	-	1.3	灰白	中央高台	凹面砂粒 はみ出 凸面ハケ
842	平瓦側縁部	(10.7)	(12.3)	-	1.4	灰	包含層 砂粒多い		855	平瓦側縁部	(10.6)	(9.0)	-	1.5	灰黄	中央高台	凹面砂粒 凸面砂粒横線
843	平瓦側縁部	(7.8)	(2.0)	-	2.1	灰	包含層 G-21 凸面縄目痕 明瞭		856	平瓦側縁部	(9.4)	(5.7)	-	1.4	灰	包含層 I-6	
844	平瓦側縁部	(10.0)	(2.8)	-	2.0	灰白	中央高台 凹凸面砂粒 ナデ		857	平瓦側縁部	(7.9)	(8.7)	-	1.4	灰	中央高台	凸面ハケ少砂
845	平瓦側縁部	(11.1)	(8.6)	-	1.6	灰黄	包含層 K-8 凸面布目痕		858	平瓦側縁部	(6.9)	(6.8)	-	1.7	灰黄	包含層	砂粒多い
846	平瓦側縁部	(9.1)	(9.3)	-	1.7	灰白	包含層 K-8 はみ出し痕		859	平瓦側縁部	(9.1)	(6.1)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面に布目痕(10条/cm)
847	平瓦側縁部	(11.6)	(4.0)	-	1.5	灰黄	中央高台 凹面少砂 凸面溝有り		860	平瓦側縁部	(5.8)	(8.5)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面はみ出し有り
848	平瓦側縁部	(11.4)	(11.4)	-	1.5	灰	中央高台 凹面砂粒 凸面砂粒		861	平瓦側縁部	(10.2)	(9.6)	-	1.3	灰白	中央高台	凹面砂コビキ? 凸面砂 板端痕ハケ
849	平瓦側縁部	(10.8)	(11.7)	-	1.8	淡黄	中央高台 凹面少砂はみ出 凸面砂粒多い		862	平瓦側縁部	(7.2)	(11.1)	-	1.4	灰白	中央高台	凹面砂粒コビキ? 凸面ケズリ 砂
850	平瓦側縁部	(11.1)	(9.6)	-	1.5	灰白	中央高台 凹面砂はみ出横線有り 凸面砂		863	平瓦熨斗瓦	(10.4)	(18.7)	-	1.8	浅黄	包含層	剥離多い 凸面コビキ? 凹面に分割線有り
851	平瓦側縁部	(9.4)	(6.6)	-	1.8	灰白	中央高台										

第20表 出土遺物観察表（熨斗瓦）

番号	器種	法量 cm			色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm			色調	出土地	備考
		※( )内の数字は残存値								※( )内の数字は残存値					
		a	b	c					a	b	c				
864	熨斗瓦端部	(8.6)	9.0	1.2	灰白	中央高台	左右平行凹面僅かにハケ 凸面板端痕ハケ	872	熨斗瓦端部	(6.3)	(9.8)	1.5	灰	包含層 K-8	凹面布目痕(10条/cm) はみ出し
865	熨斗瓦側縁部	(6.9)	(6.2)	1.1	灰	中央高台	凸面ハケ	873	熨斗瓦側縁部	(9.2)	(13.5)	1.4	灰白	包含層	砂粒多い
866	熨斗瓦	(9.8)	(6.8)	1.3	灰白	中央高台	凹面に布目痕(9条/cm)	874	熨斗瓦端部	(9.4)	(5.8)	1.3	灰白	中央高台	砂粒多い
867	熨斗瓦端部	(8.0)	(11.0)	1.1	浅黄	包含層	側面に線有り分割線か?	875	熨斗瓦端部	(7.1)	(9.5)	1.4	灰黄	中央高台	
868	熨斗瓦側縁部	(9.2)	(3.0)	1.2	灰	包含層	凸面ハケ	876	熨斗瓦側縁部	(9.0)	(9.5)	1.5	灰	中央高台	
869	熨斗瓦側縁部	(7.3)	(7.5)	1.3	灰	包含層	凸面ハケ 凹面布目痕(10条/cm)	877	熨斗瓦端部	(5.0)	(3.6)	1.3	浅黄	中央高台	砂粒多い
870	熨斗瓦側縁部	(7.5)	(3.2)	1.3	灰	中央高台	砂粒多い	878	熨斗瓦端部	(7.3)	(9.1)	1.3	黄灰	中央高台	凸面ハケケズリ
871	熨斗瓦	(8.3)	(10.1)	1.5	灰	中央高台	砂粒多い 凹面はみ出し	879	熨斗瓦端部	(4.8)	(7.7)	1.2	灰	中央高台	



第20表 出土遺物観察表（熨斗瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値			色調	出土地	備考
		a	b	c			
880	熨斗瓦	(6.8)	(7.6)	1.6	灰黄	SD1004	凸面ハケズリ
881	熨斗瓦	(7.4)	(10.7)	1.3	灰	中央高台	凸面ケズリ
882	熨斗瓦側縁部	(7.2)	(11.0)	1.4	灰黄	中央高台	
883	熨斗瓦端部	(7.5)	(12.3)	1.4	灰黄	中央高台	砂粒多い
884	熨斗瓦	(9.7)	(8.7)	1.4	灰黄	中央高台	凸面ケズリ
885	熨斗瓦	(8.4)	(12.9)	1.4	浅黄	中央高台	粘土はみ出し 凹面板端痕か
886	熨斗瓦側縁部	(7.8)	(12.3)	1.4	灰白	中央高台	砂粒多い はみ出し痕

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値			色調	出土地	備考
		a	b	c			
887	熨斗瓦端部	(8.3)	(10.5)	1.3	灰白	中央高台	
888	熨斗瓦	(5.8)	(9.9)	1.5	灰	中央高台	
889	熨斗瓦端部	(10.3)	(8.6)	1.2	灰白	中央高台	
890	熨斗瓦端部	(7.3)	(8.5)	1.3	灰	中央高台	
891	熨斗瓦端部	(9.0)	(8.6)	1.5	灰黄	中央高台	
892	熨斗瓦側縁部	(6.0)	(9.2)	1.4	灰白	包含層	砂粒多い

第21表 出土遺物観察表（切隅瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
893	切隅瓦	18.6	6.0	(7.8)	4.5	灰白	包含層	連珠

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
894	切隅瓦	(1.8)	-	13.2	-	灰白	包含層	

第22表 出土遺物観察表（雁振瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値			色調	出土地	備考
		a	b	d			
895	雁振瓦	(9.9)	(6.1)	1.6~1.9	灰	包含層 K-8	僅かに玉縁有り
896	雁振瓦玉縁部	(6.0)	(5.0)	2.5	暗灰	包含層 F-16	僅かに玉縁有り 凹面布目痕 溝有り
897	雁振瓦	(7.8)	(9.0)	1.5~1.6	灰黄	中央高台	凹面にコビキ 布目痕

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値			色調	出土地	備考
		a	b	d			
898	雁振瓦	(11.3)	(12.2)	1.3~1.8	黄灰	中央高台	凹面にケズリ?布目痕
899	雁振瓦	(12.8)	(7.1)	1.6~2.0	灰白	包含層	凹面にコビキ

第23表 出土遺物観察表（不明瓦・鬼瓦）

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値			色調	出土地	備考
		横	縦	厚			
192	鬼瓦	(5.4)	(10.5)	3.5	灰	SD1004	
900	鬼瓦	(10.5)	(13.8)	4.0	灰黄	中央高台	
901	鬼瓦	(6.3)	(10.0)	3.9	暗灰	包含層	
902	鬼瓦	(8.1)	(11.4)	-	灰	中央高台	裏面ケズリ痕
903	鬼瓦	(9.9)	(6.4)	3.3	灰	中央高台	

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存値			色調	出土地	備考
		横	縦	厚			
904	鬼瓦	(9.6)	(15.2)	4.6	灰	中央高台	
905	?	径17	-	-	暗灰	包含層	
906	鬼瓦	(7.4)	(11.7)	36 23	灰	中央高台	
907	?	(5.1)	(7.5)	-	灰	包含層 F-22	
908	?	(6.6)	(4.4)	2.0	判-型	中央高台	



第24表 出土遺物観察表 (鉄製品)

番号	器種	法量(cm, g)				出土地	備考	番号	器種	法量(cm, g)				出土地	備考
		長さ	幅断面	厚さ	重量					長さ	幅断面	厚さ	重量		
3	釘	2.7	0.5	-	2.6	SA1004 P-2		944	釘	4.8	0.2	-	3	包含層	
112	鉄片	3.2	1.1	-	11.8	SA1004 P-2		945	釘	4.2	0.5	-	4.4	包含層	
193	鋤? 鋏?	13.2	最大幅 15.0	2.0	877.4	SD1004		946	釘	4.3	0.6	2.0	4.7	包含層	
202	鉄片	4.8	最大幅 2.6	0.4	28.9	SD1011		947	釘	4.0	0.7	0.4	5.6	包含層	
234	釘	9.0	1.0	-	18.1	SD1012		948	釘	3.7	0.5	-	5.3	包含層	
235	釘	3.7	0.5	-	3.2	SD1012		949	釘	3.7	0.5	-	6.8	包含層	
236	棒状鉄片	3.0	0.7	-	2.5	SD1012		950	釘	3.0	0.3	-	5.8	包含層	
237	釘	2.8	0.2	-	1.2	SD1012		951	釘	3.1	0.4	-	3.0	包含層	
238	棒状鉄片	5.0	1.0	-	5.2	SD1012		952	釘	3.3	0.4	-	3.7	包含層	
239	棒状鉄片	3.5	1.2	-	6.2	SD1012		953	釘	2.4	0.5	-	5.9	包含層	
240	棒状鉄片	2.8	0.4	-	4.1	SD1012		954	釘?	2.3	0.5	-	6.0	包含層	
241	棒状鉄片	2.7	0.5	-	1.7	SD1012		955	釘?	2.8	0.4	-	2.8	包含層	
242	棒状鉄片	2.5	0.5	-	1.7	SD1012		956	釘?	3.7	0.7	-	6.7	包含層	
262	棒状鉄片	5.0	0.5	-	12.1	SD1013		957	釘?	2.2	0.3	-	1.8	包含層	
263	棒状鉄片	3.1	0.5	-	3.8	SD1013		958	釘?	3.5	0.5	-	2.1	包含層	
264	鉄片	2.2	0.4	-	4.1	SD1013		959	棒状鉄片	3.7	0.7	-	10.8	包含層	
265	棒状鉄片	3.5	0.9	-	6.0	SD1013		960	棒状鉄片	3.5	0.8	-	10.4	包含層	
266	釘	3.0	0.6	-	4.8	SD1013		961	棒状鉄片	2.1	0.8	-	6.4	包含層	
267	棒状鉄片	2.8	0.5	-	2.3	SD1013		962	釘?	4.3	0.5	-	5.4	包含層	
268	棒状鉄片	3.2	0.9	-	3.8	SD1013		963	棒状鉄片	5.1	1.2	-	14.7	包含層	
269	棒状鉄片	6.2	0.9	-	5.5	SD1013		964	鉄片	3.9	0.7	-	10.2	包含層	
270	棒状鉄片	4.5	0.8	-	4.3	SD1013		965	棒状鉄片	8.4	1.0	-	15.7	包含層	
291	棒状鉄片	3.5	0.7	-	4.7	SD1013		966	棒状鉄片	6.6	1.4	-	15.1	包含層	
282	鉄片	3.2	1.0	-	5.9	SD1013		967	棒状鉄片	5.6	1.2	-	14.9	包含層	
279	棒状鉄片	6.0	1.1	-	6.2	包含層		968	鉄塊	8.0	5.8	3.3	263.2	包含層	
338	釘	3.9	0.8	-	8.6	SK1025		969	鉄塊	6.5	5.4	2.0	324.5	包含層	
339	環状	1.6	2.9	-	50.0	SK1025		970	鉄塊	7.6	6.3	1.7	306.7	包含層	
351	釘?	4.3	0.7	-	9.4	SK1030		971	鉄塊	5.7	5.7	2.9	163.2	包含層	
357	棒状鉄片	10.0	0.9	-	146.0	SX1002		972	鉄塊	6.9	5.6	2.9	175.9	包含層	
409	釘	2.1	0.3	-	1.7	SP1417		973	鉄塊	4.3	4.1	1.4	163.2	包含層	
410	棒状鉄片	2.8	0.6	-	6.1	SP1418		974	鉄塊	4.9	2.9	0.8	57.9	包含層	
939	釘	6.5	0.9	-	13.3	包含層		975	鉄塊	4.4	2.5	1.2	45.4	包含層	
940	釘	6.1	0.5	-	-	包含層		976	鉄塊	4.2	1.7	1.3	59.4	包含層	
941	釘	5.9	0.3	-	-	包含層		977	鉄塊	2.7	1.6	1.3	23.6	包含層	
942	釘	5.0	0.5	-	6.9	包含層		978	鉄塊	6.3	7.0	1.2	53.1	包含層	
943	釘	4.7	0.3	-	5.2	包含層									

第25表 出土遺物観察表（銅製品）

番号	器種	法量(cm、g)		出土地	備考	番号	器種	法量(cm、g)		出土地	備考
		長さ	幅					長さ	幅		
114	不明	2.4	2.0	SA1004 P-3		936	不明	3.1	3.1	包含層 G-15	
145	キセル	7.1	1.1	SD1004	真鍮製(銅+亜鉛)	937	不明	4.9	1.4	包含層 G-18	
200	キセル	5.7	0.9	SD1007		938	キセル	4.5	1.0	包含層 G-3	
930	輪宝	5.0	厚み 0.1	中央高台	八鋒輪宝。厚さ0.1cm程度の薄い銅板を規格的に切断、轂には0.5cmの孔。						

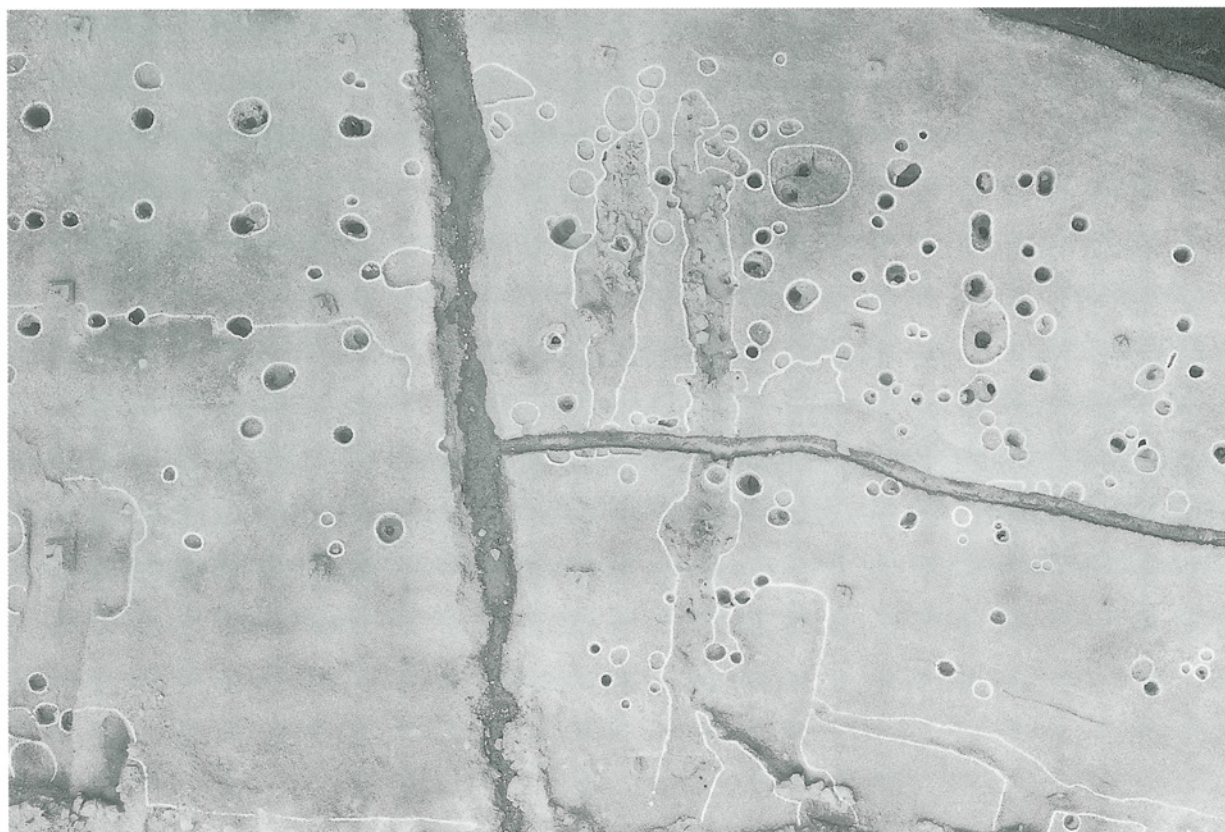
第26表 吉永遺跡 出土遺物観察表（銅銭）

番号	器種	器種	法量(cm、g)		国・王朝	初鑄年	出土地	備考
			長さ	幅				
125	銅銭	淳化元寶	2.5	(2.70)	北宋	990	SA1005-P2	欠損、歪み
126	銅銭	皇宋通寶	2.4	1.90	北宋	1038	SA1005-P2	歪み
127	銅銭	熙寧元寶	2.4	(2.50)	北宋	1068	SA1005-P2	欠損、篆書
129	銅銭	熙寧元寶	2.4	(1.50)	北宋	1068	SA1005-P2	欠損、篆書
130	銅銭	熙寧元寶	2.5	(4.00)	北宋	1068	SA1005-P2	一部欠損、歪み、真書
128	銅銭	熙寧元寶	2.5	(2.30)	北宋	1068	SA1005-P2	欠損、歪み、真書
131	銅銭	朝鮮通寶	2.3	2.40	北宋	1423	SA1005-P2	歪み
132	銅銭	太(治紹)通寶	2.5	(2.70)	北宋・後黎	976・1064・1434	SA1005-P2	欠損
135	銅銭	元???	-	(1.00)	-	-	SA1005-P2	欠損
134	銅銭	? ? 通寶	-	(0.90)	-	-	SA1005-P2	欠損
133	銅銭	? ? ? 寶	2.5	(2.70)	-	-	SA1005-P2	欠損、歪み
124	銅銭	-	-	-	-	-	SA1005-P2	
258	銅銭	祥符元寶	2.4	2.25	北宋	1009	SD1013	完形
259	銅銭	元豊通寶	2.5	(2.10)	北宋	1078	SD1013	一部欠損
260	銅銭	洪武通寶	2.3	2.20	明	1368	SD1013	完形、単点通、無背
261	銅銭	? ? 元寶 ? 元 ? 寶	2.4	(1.90)	-	-	SD1013	一部欠損
405	銅銭	熙寧元寶	2.4	2.85	北宋	168	SP1409	完形、真書
931	銅銭	至道元寶	2.4	1.94	北宋	995	包含層D-5	完形、草書
932	銅銭	天禧通寶	2.4	2.15	北宋	1017	包含層F-17	完形
933	銅銭	大觀通寶	2.4	2.90	北宋	1107	包含層H-17	完形
934	銅銭	洪武通寶	2.3	2.43	明	1368	包含層G-17	完形、単点通、無背
935	銅銭	寛永通寶	2.4	2.10	日本		包含層H-18	完形





(1) 調査前風景



(2) 完掘状況 F~H・16~21





(1) SD1011検出状況



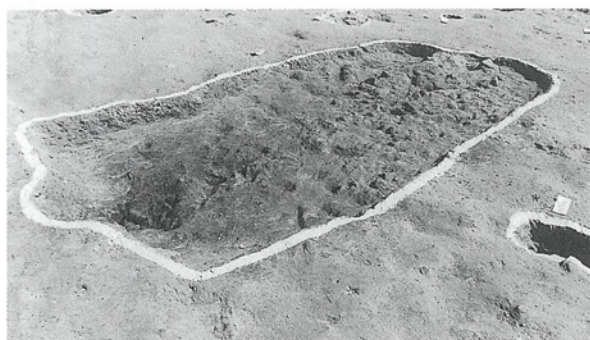
(2) SK1025遺物出土状況



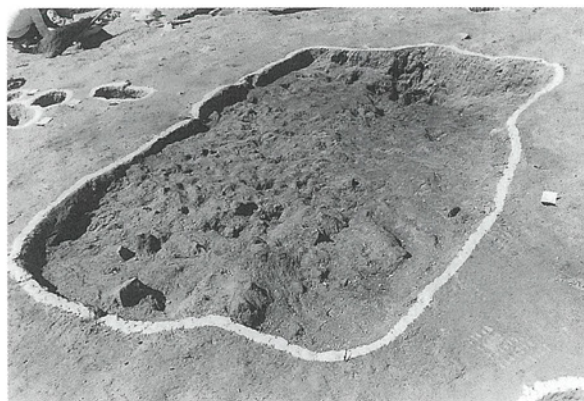
(3) SD1002木樋出土状況 (西より)



(4) SD1002木樋出土状況 (南より)



(5) SO1001完掘状況 (南より)



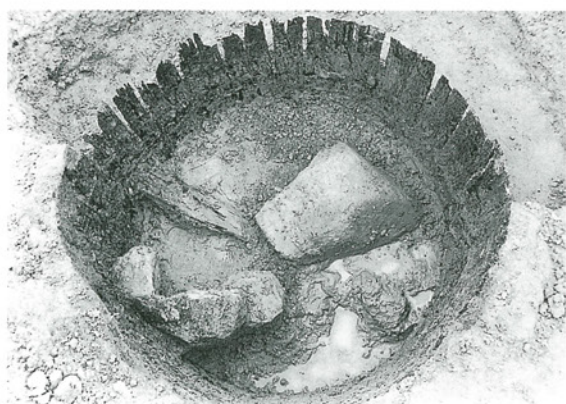
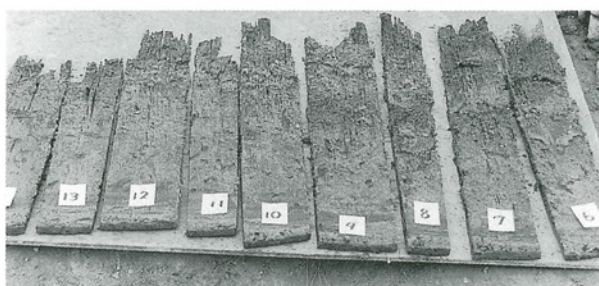
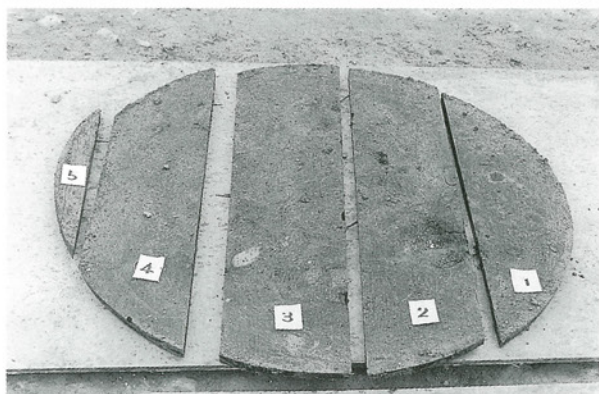
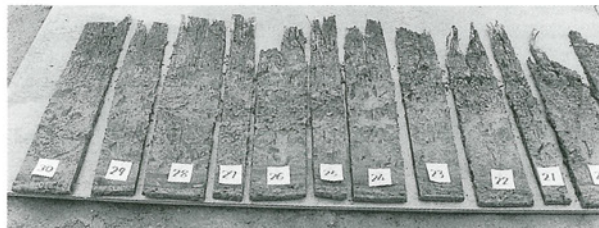
(6) SO1001完掘状況 (東より)



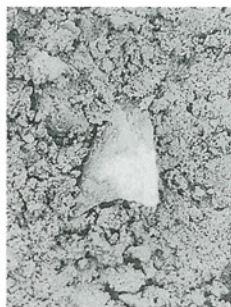
(7) SO1002検出状況



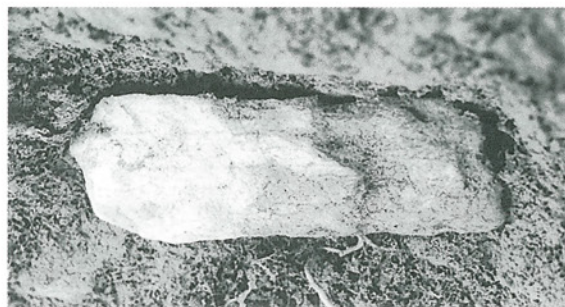
图版 3



(1) SX1003出土状况



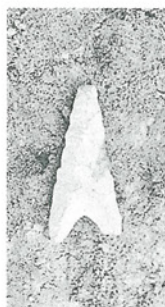
(2) SB1001石鏃出土状况



(3) SB1002石包丁出土状况

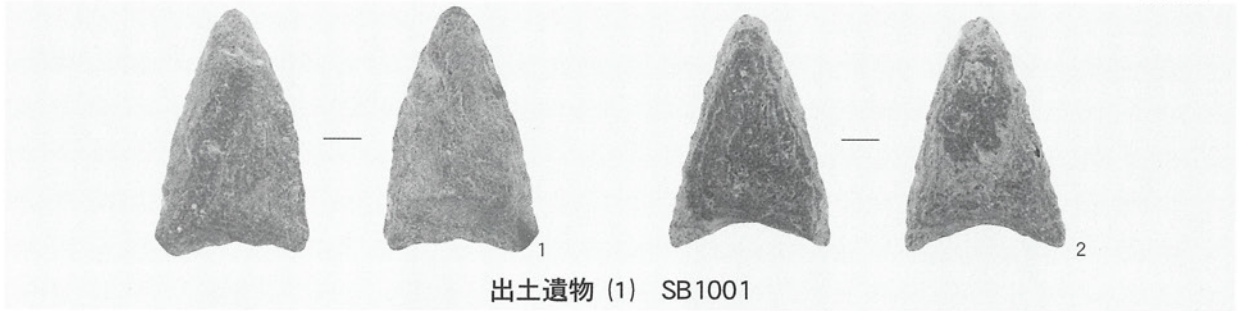


(4) 包含層縦型石匙出土状况

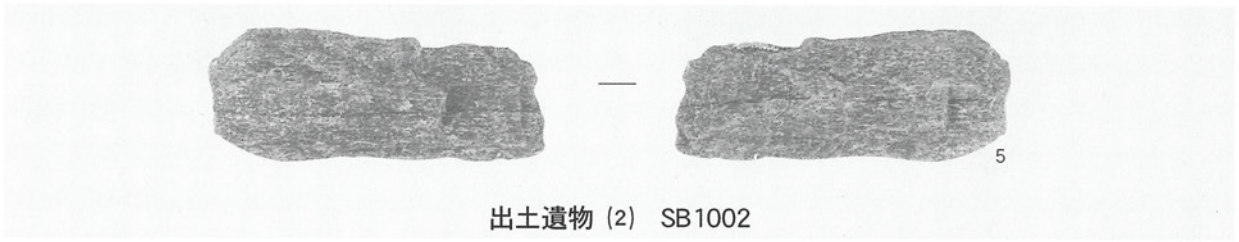


(5) 包含層石鏃出土状况

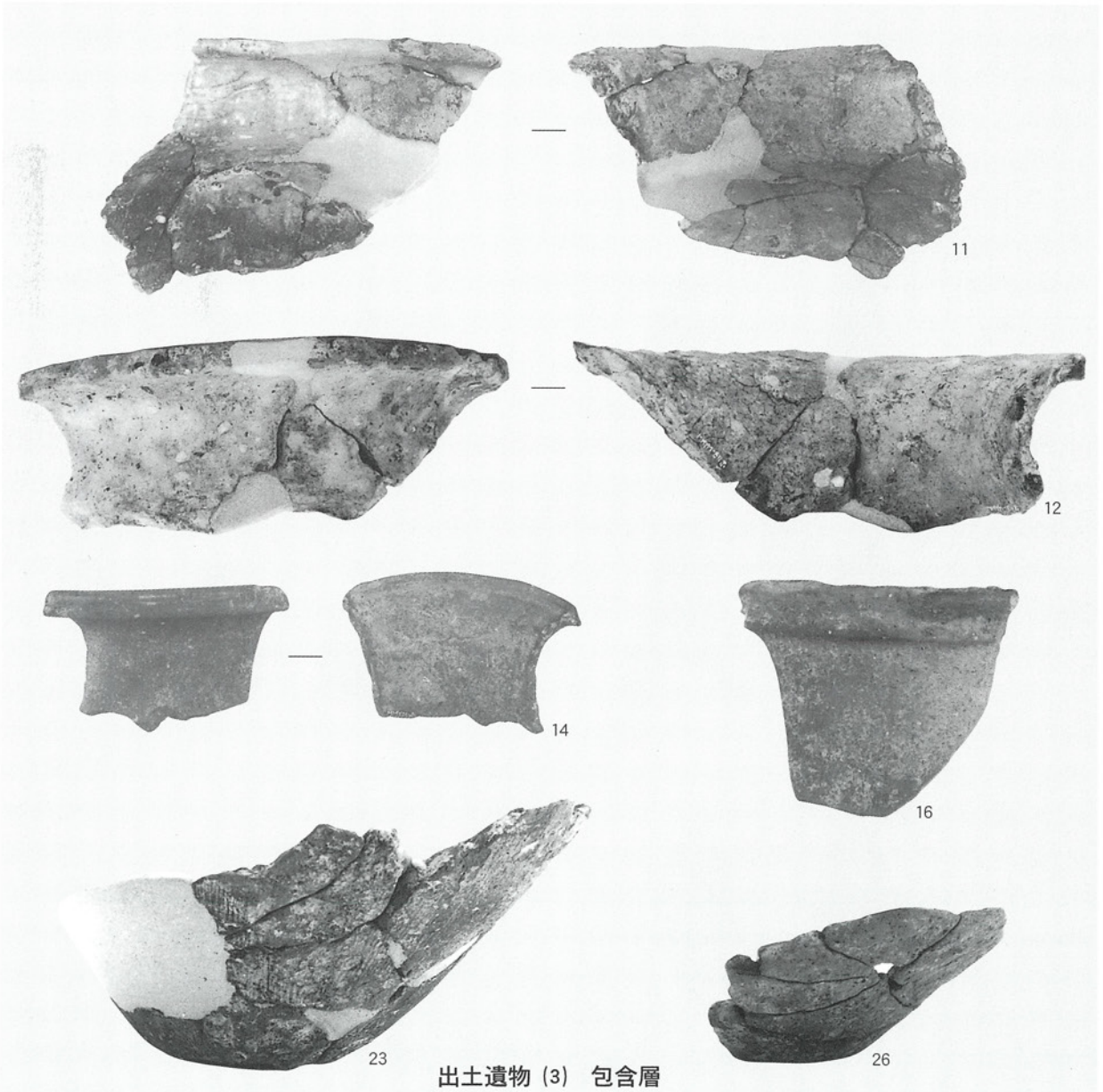




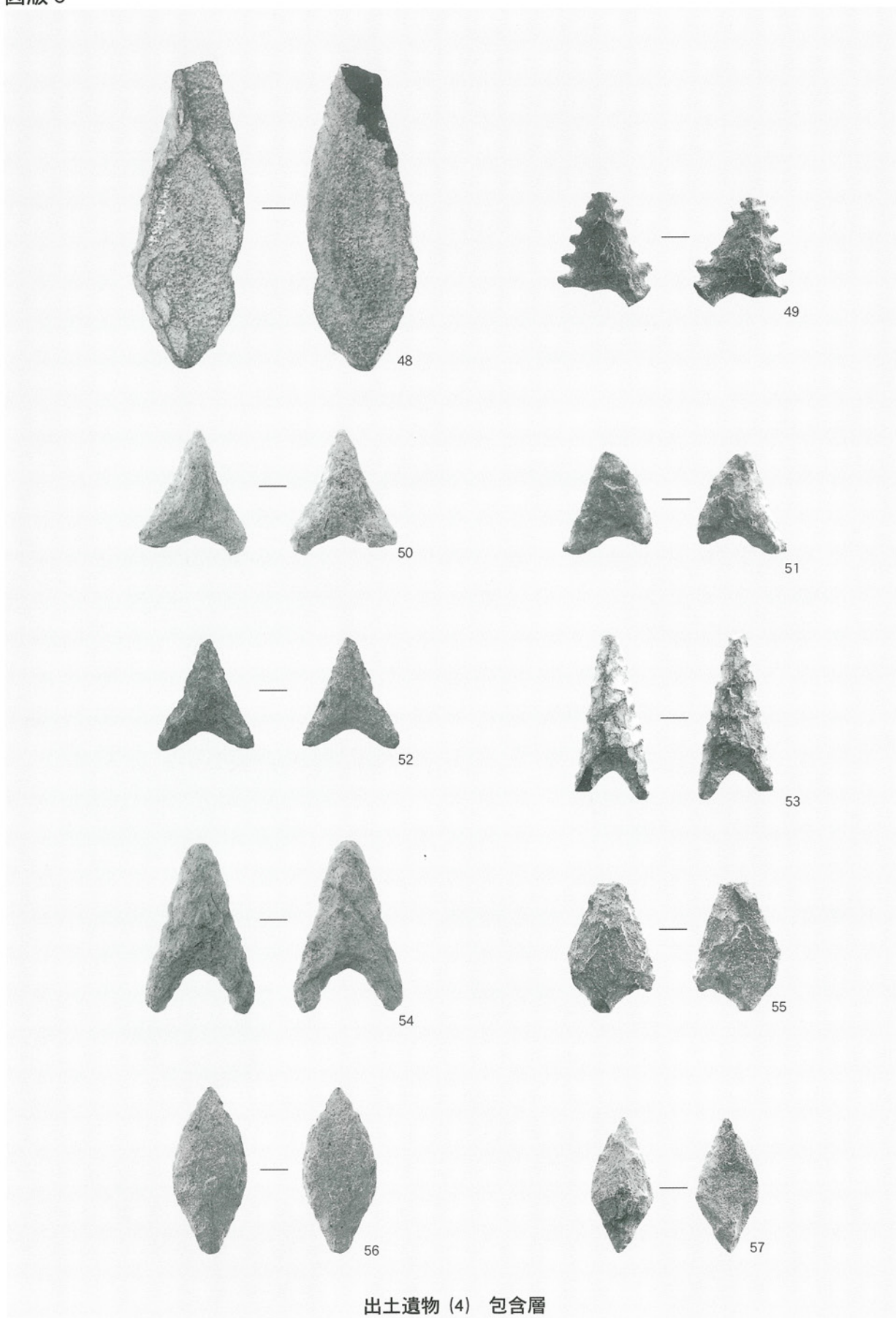
出土遺物 (1) SB1001



出土遺物 (2) SB1002

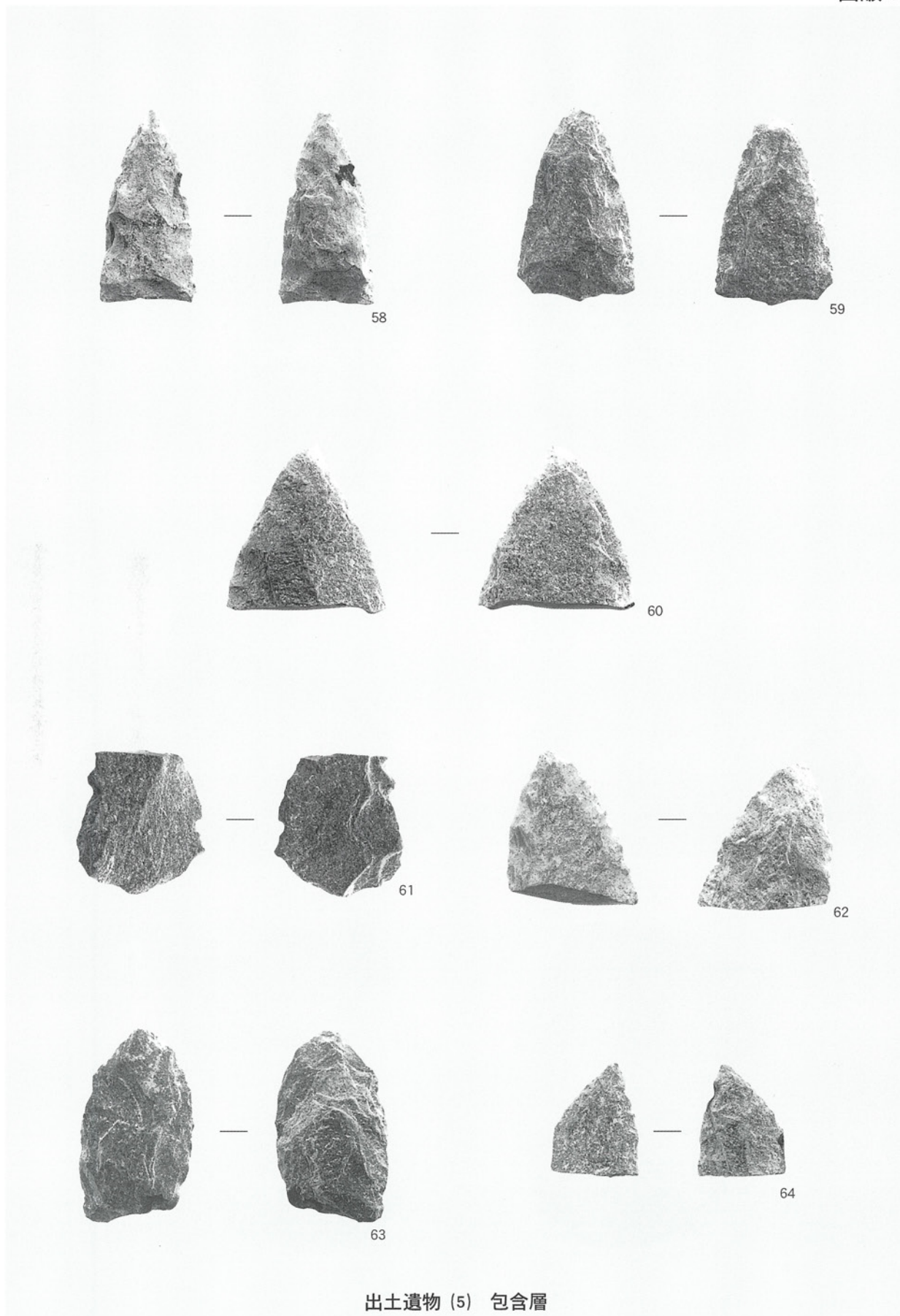


出土遺物 (3) 包含層



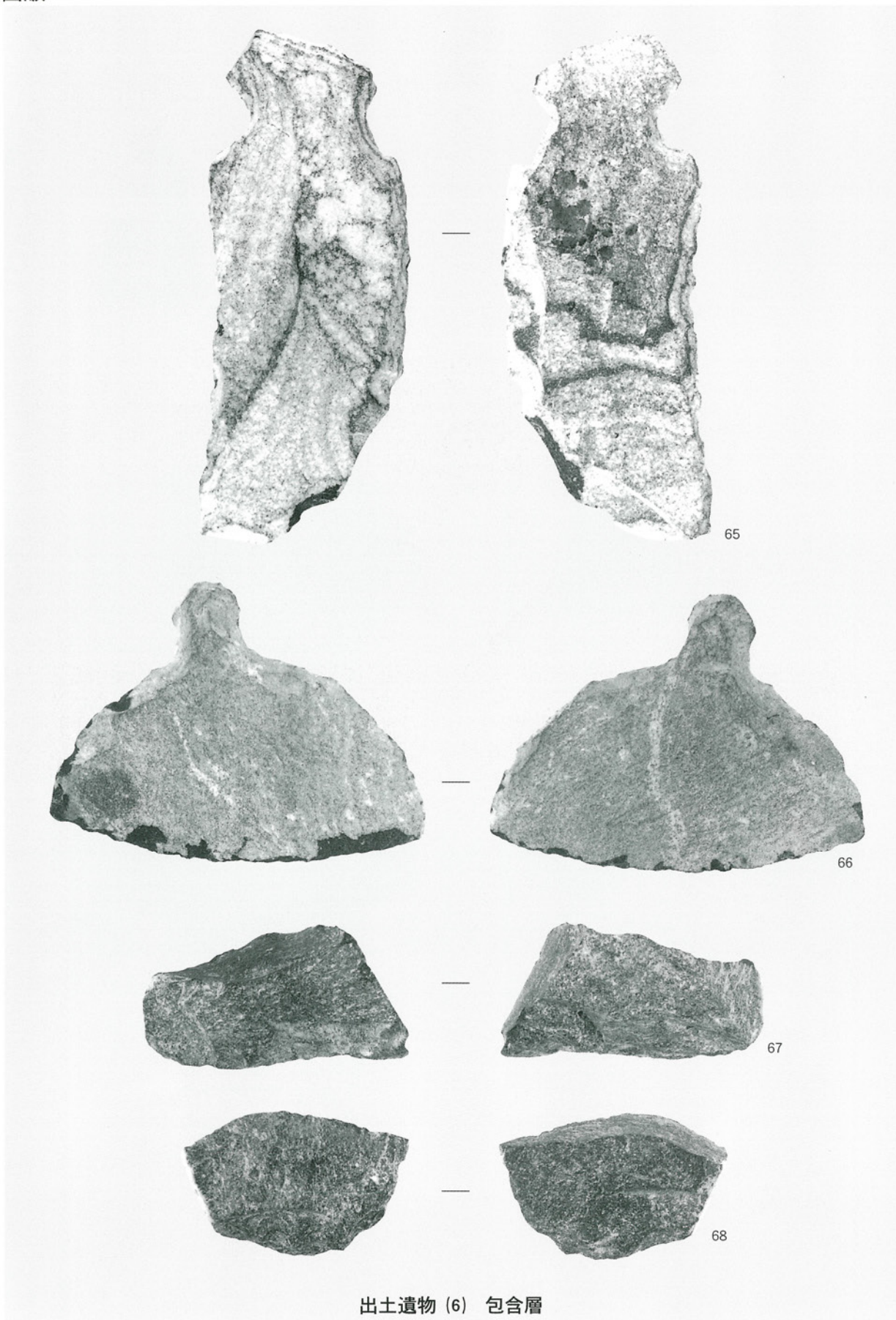
出土遺物(4) 包含層



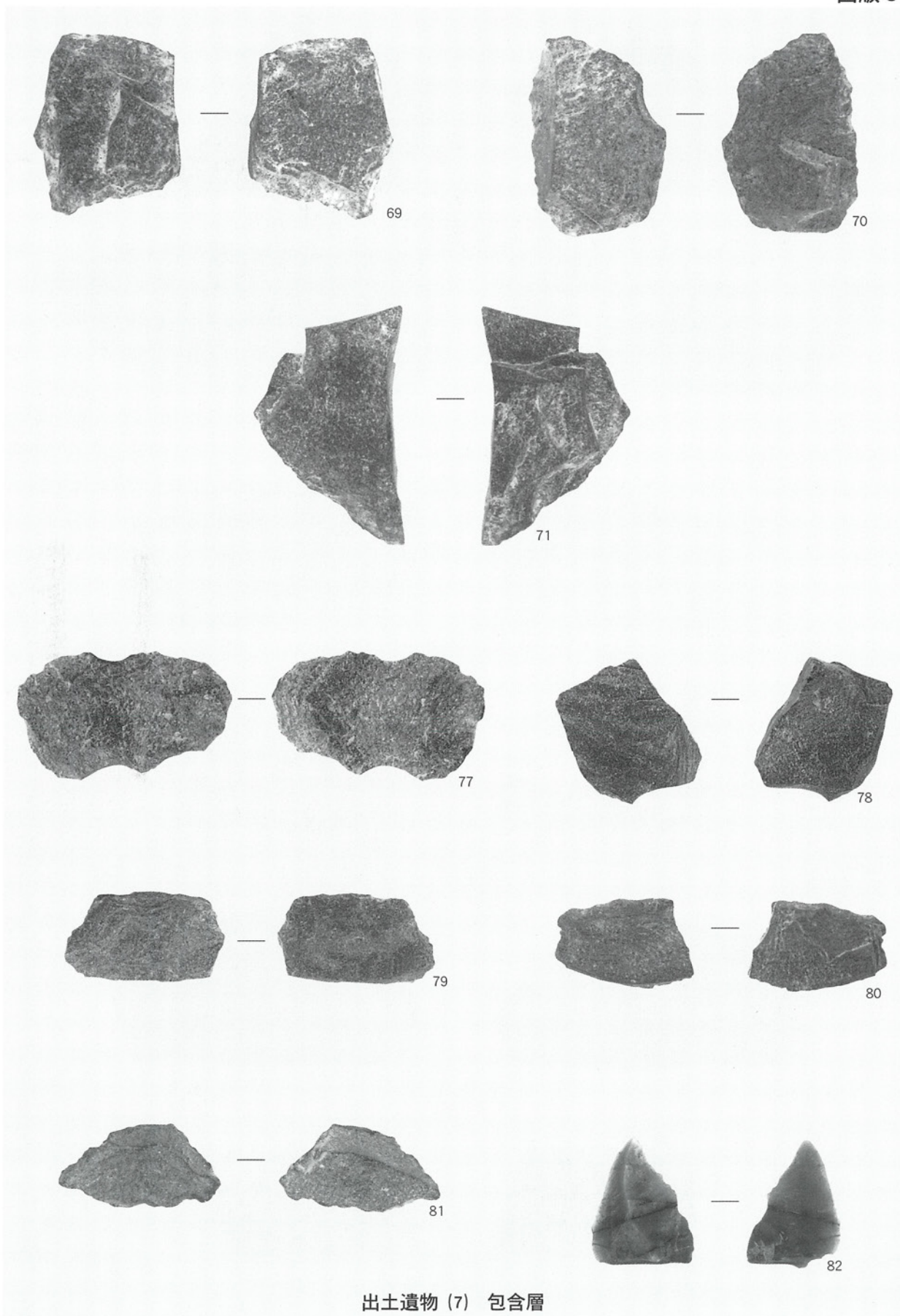


出土遺物 (5) 包含層



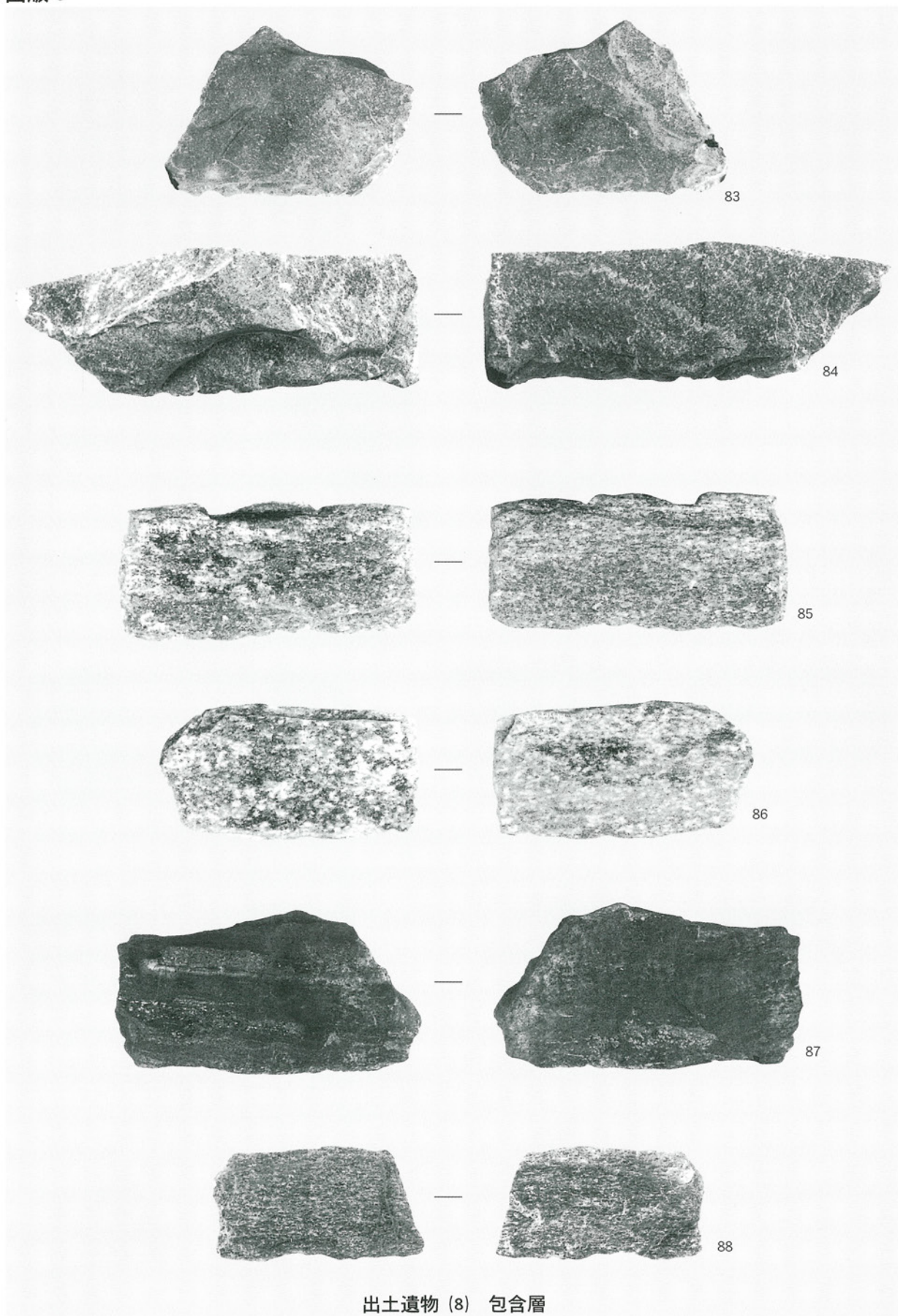


出土遺物 (6) 包含層



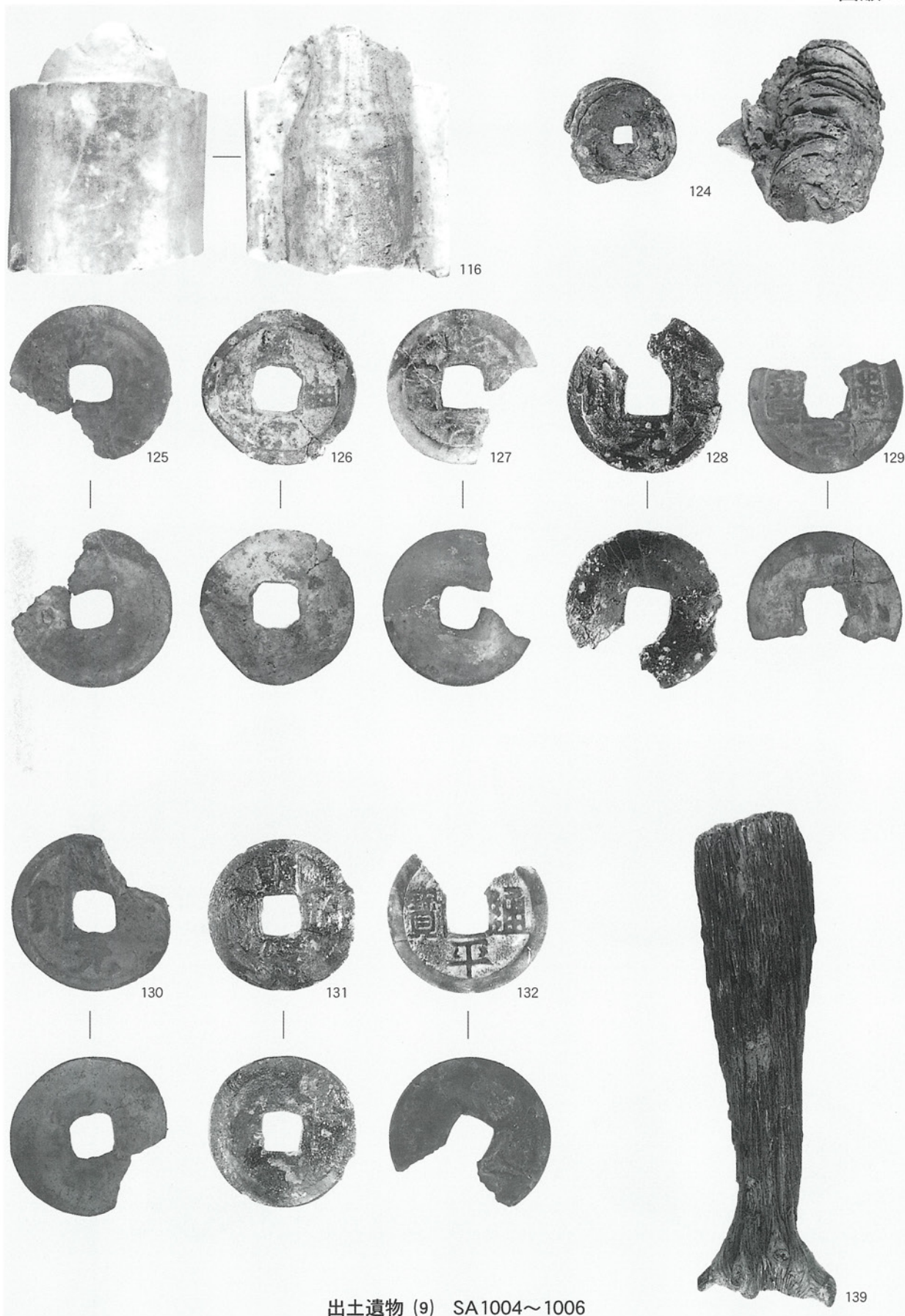
出土遺物 (7) 包含層



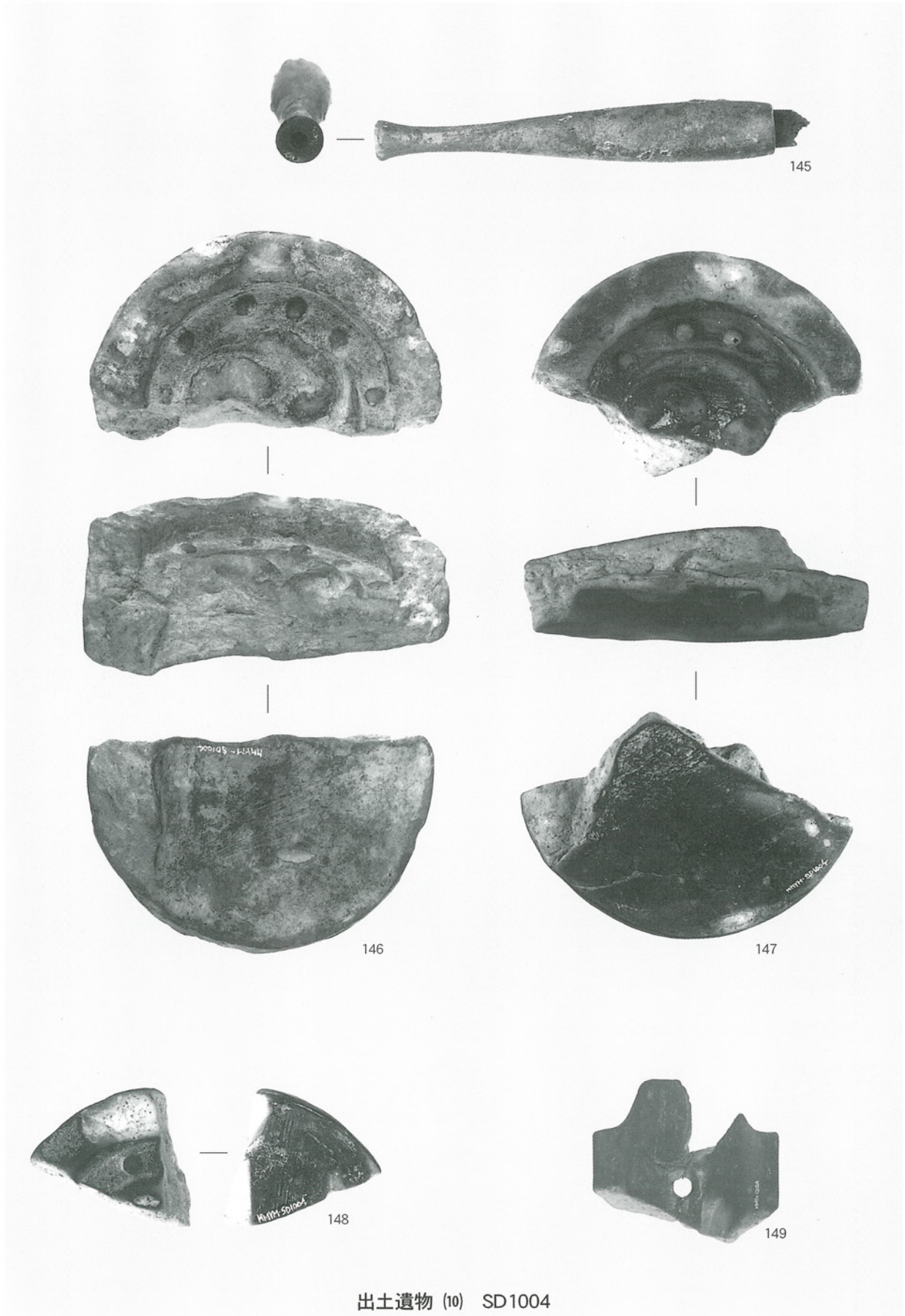


出土遺物 (8) 包含層



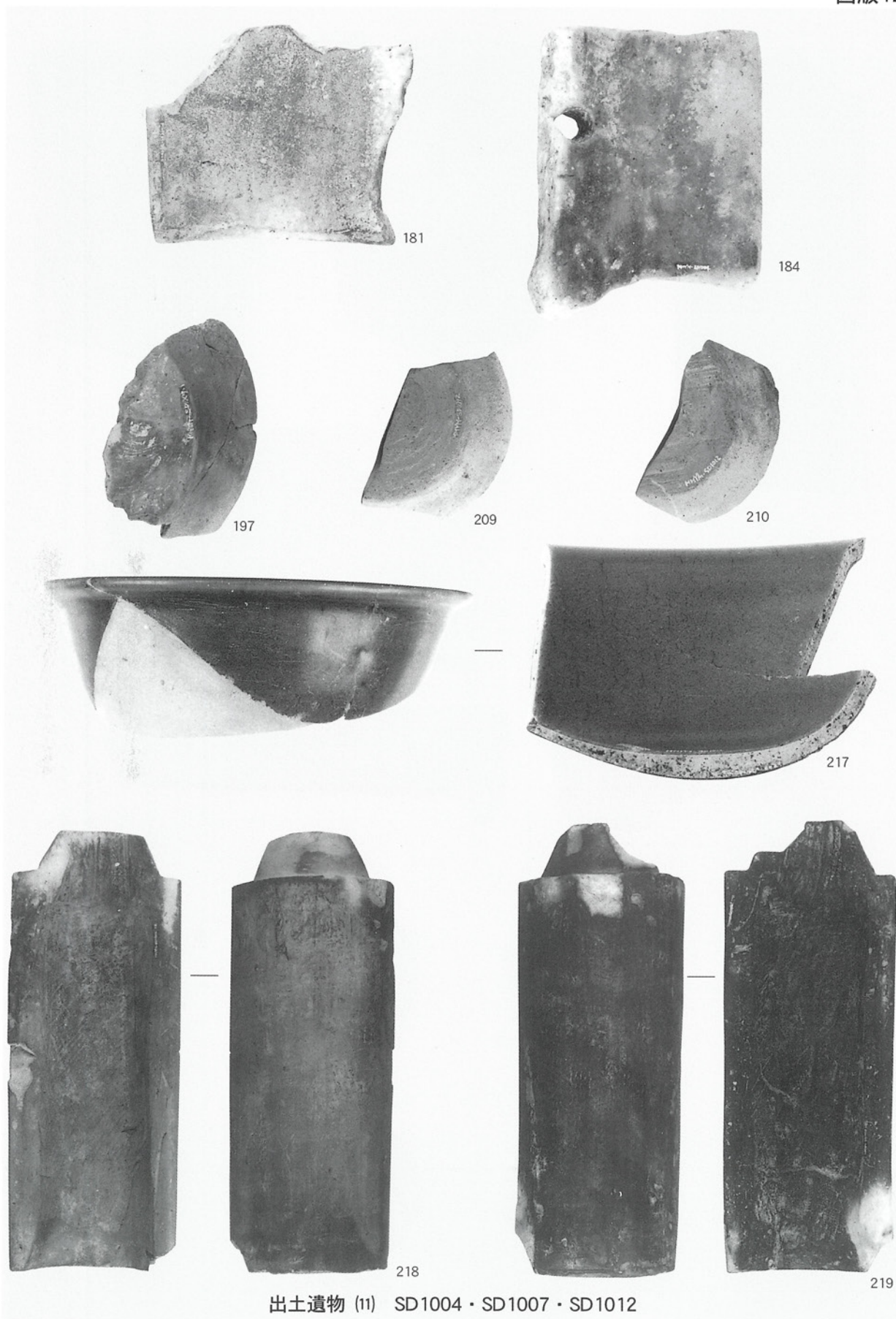


出土遺物 (9) SA1004~1006



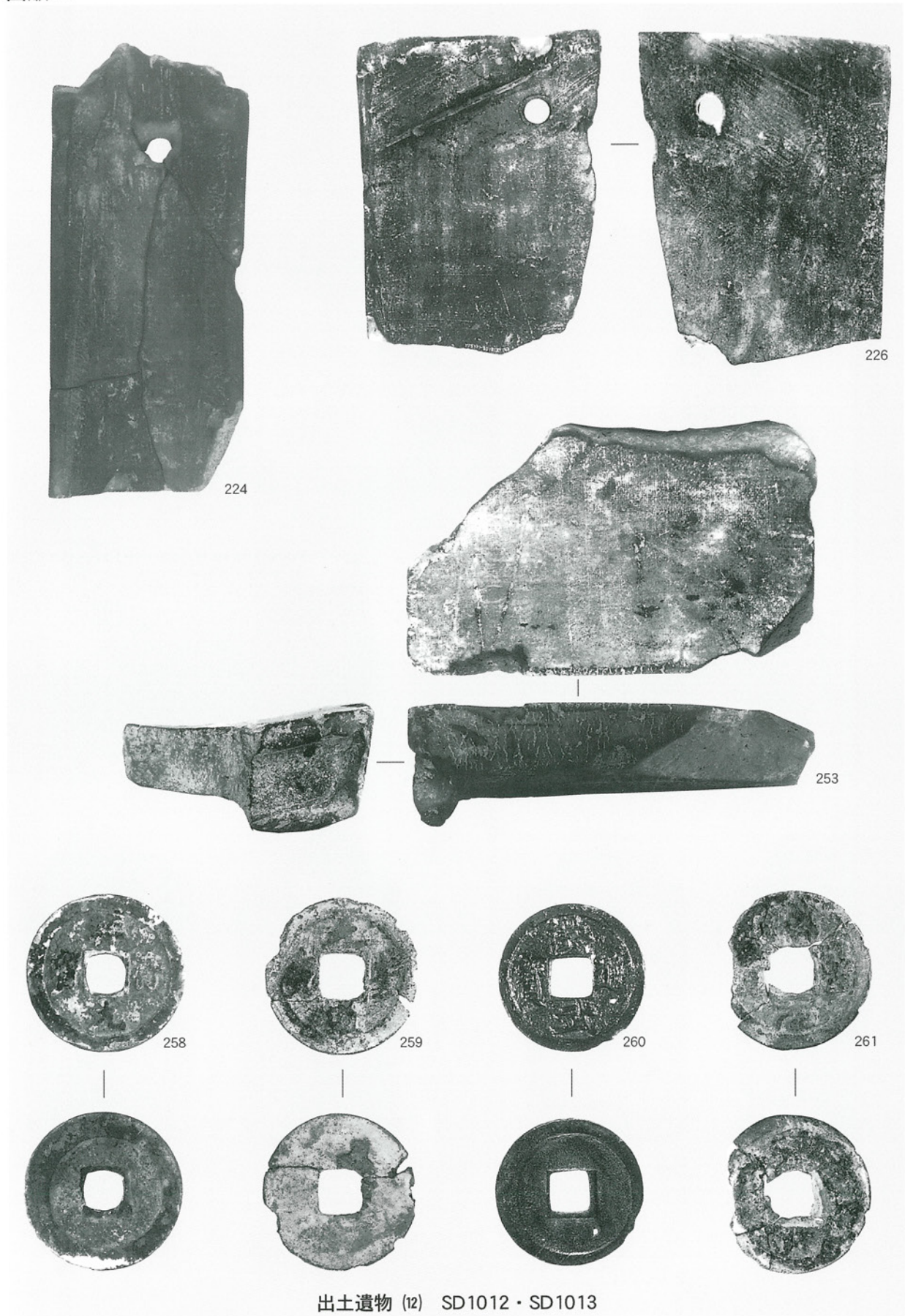
出土遺物 (10) SD1004



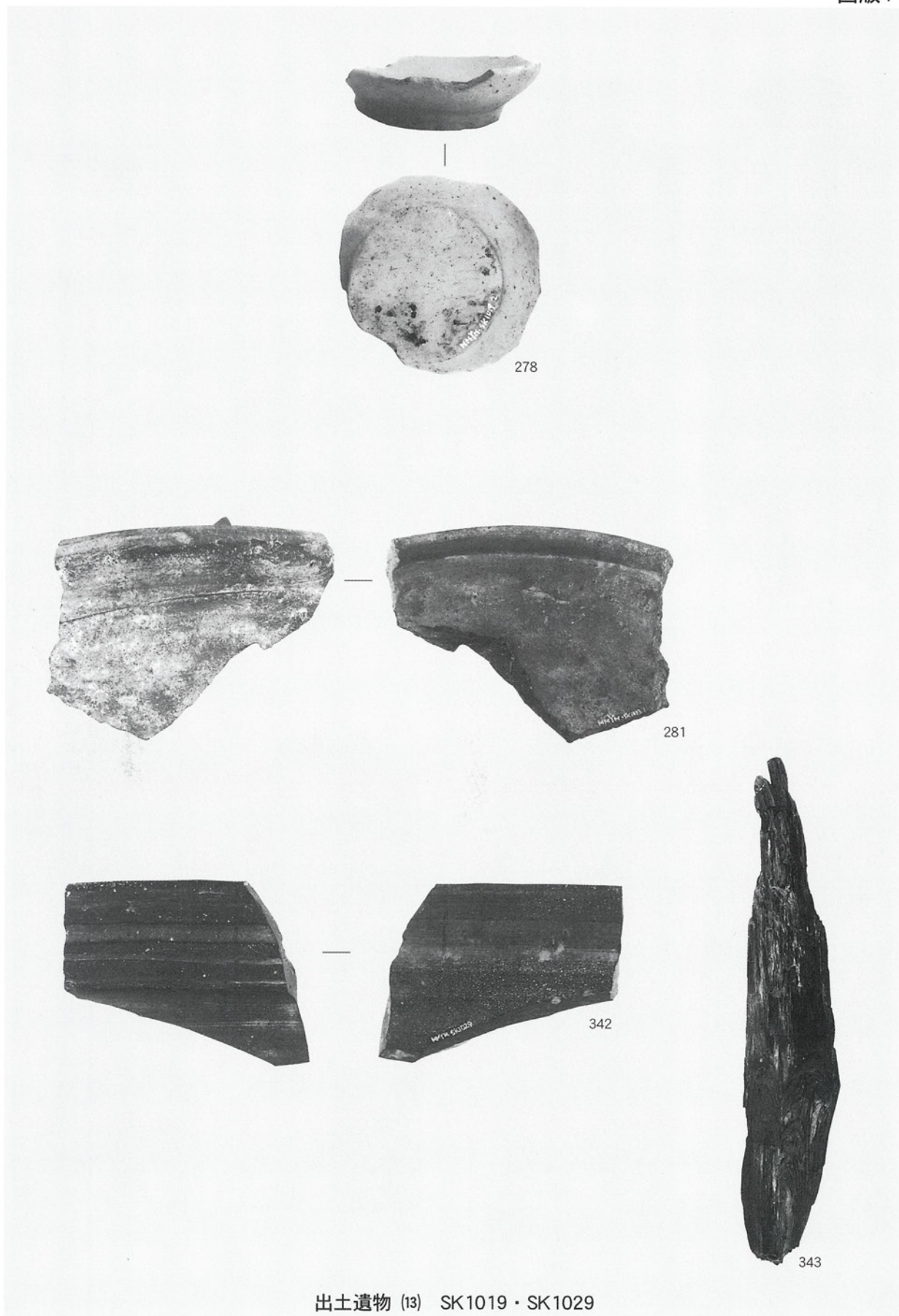


出土遺物 (11) SD1004 · SD1007 · SD1012





出土遺物 (12) SD1012・SD1013

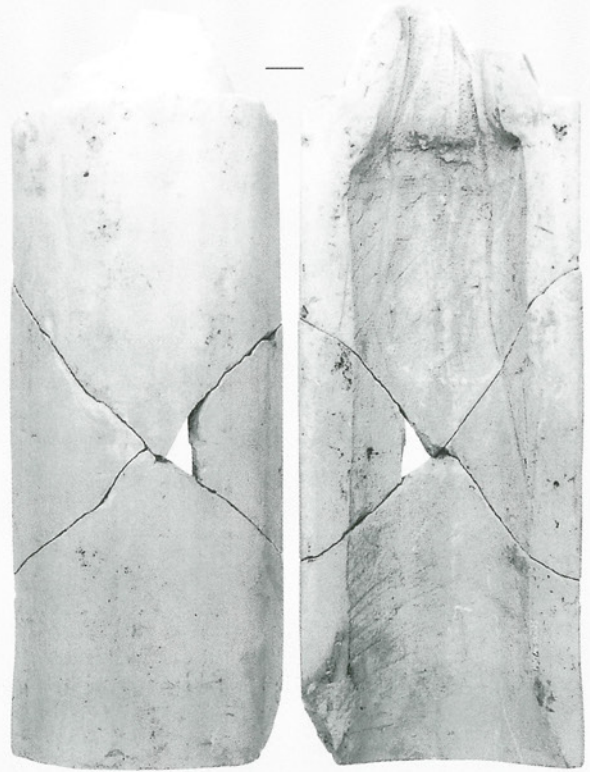


出土遺物 (13) SK1019・SK1029

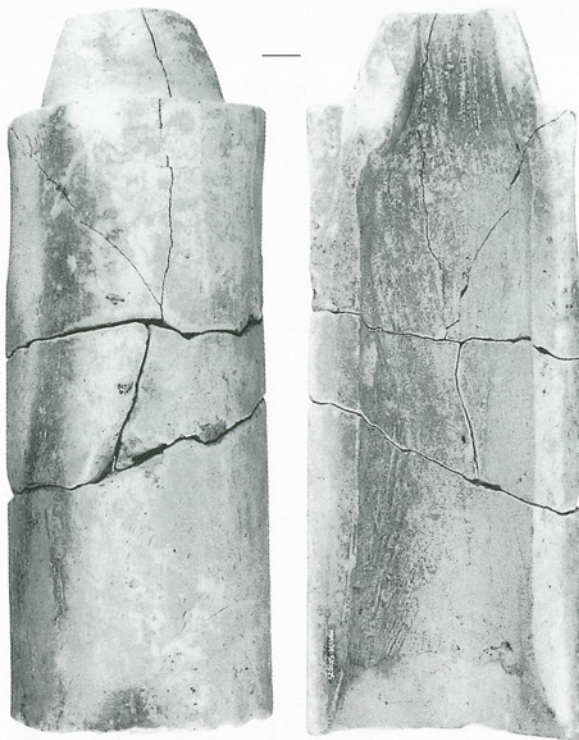




284



285



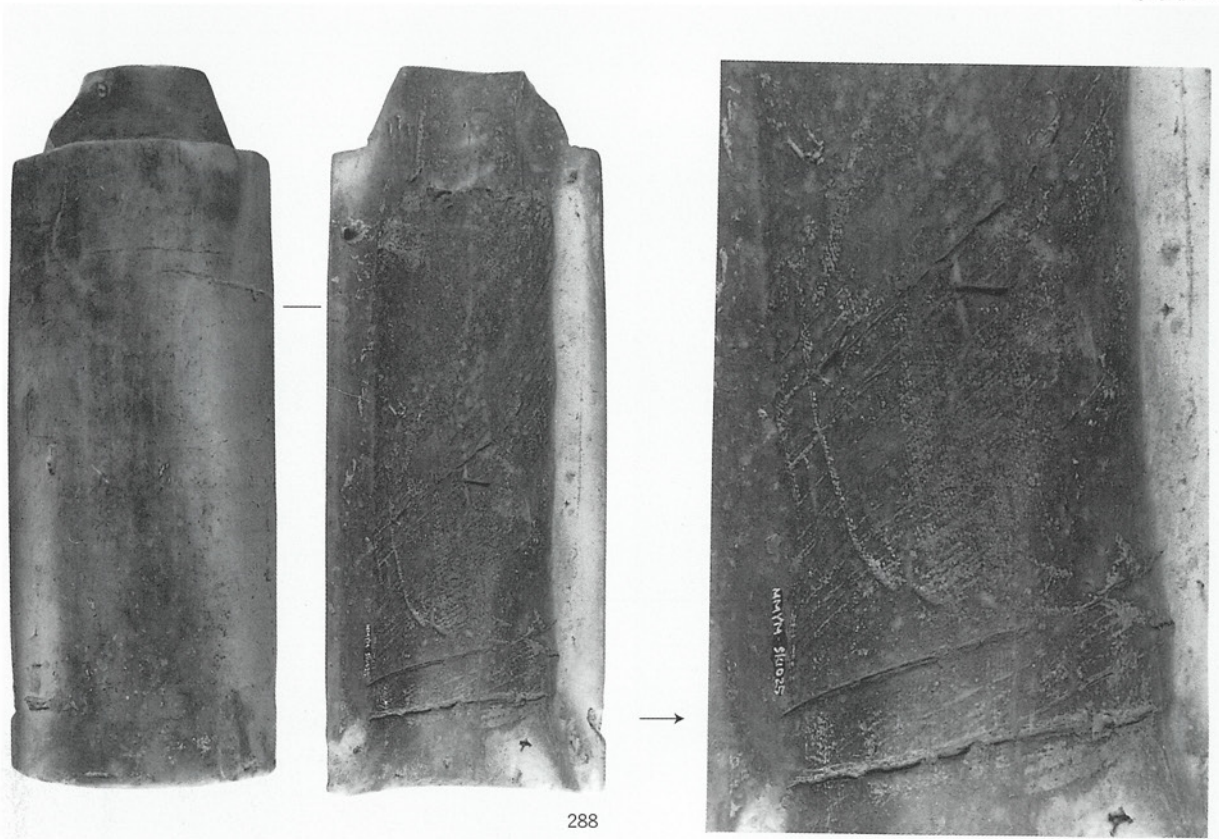
286



287

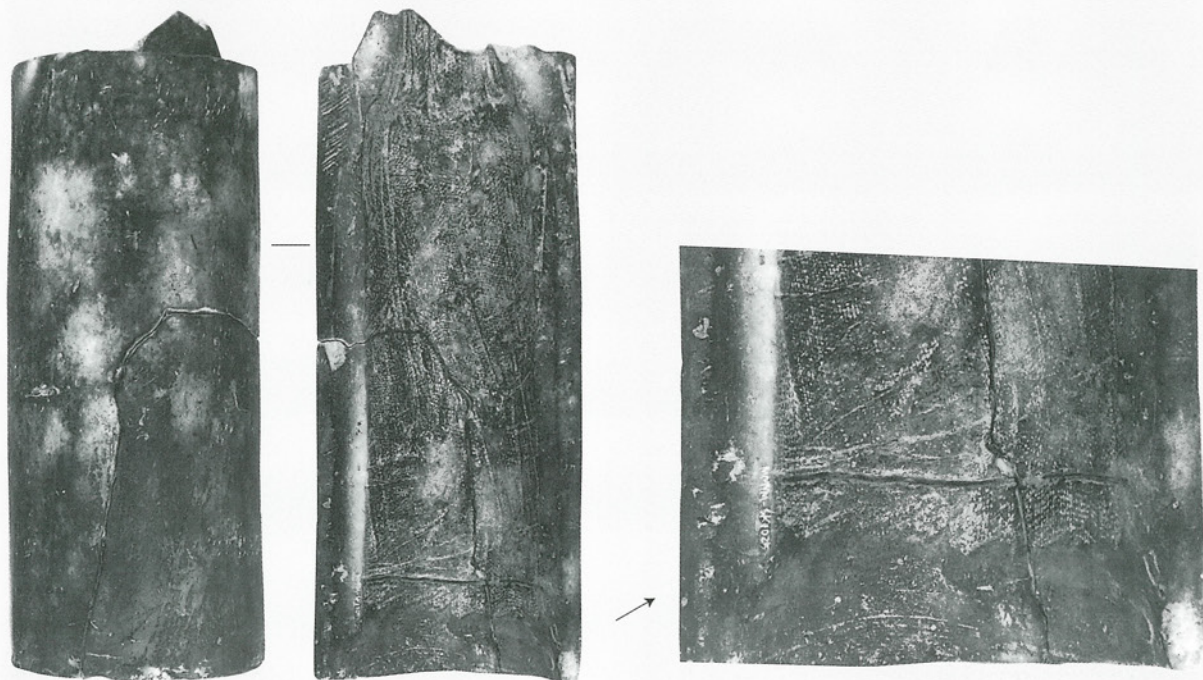
出土遺物 (14) SK1025



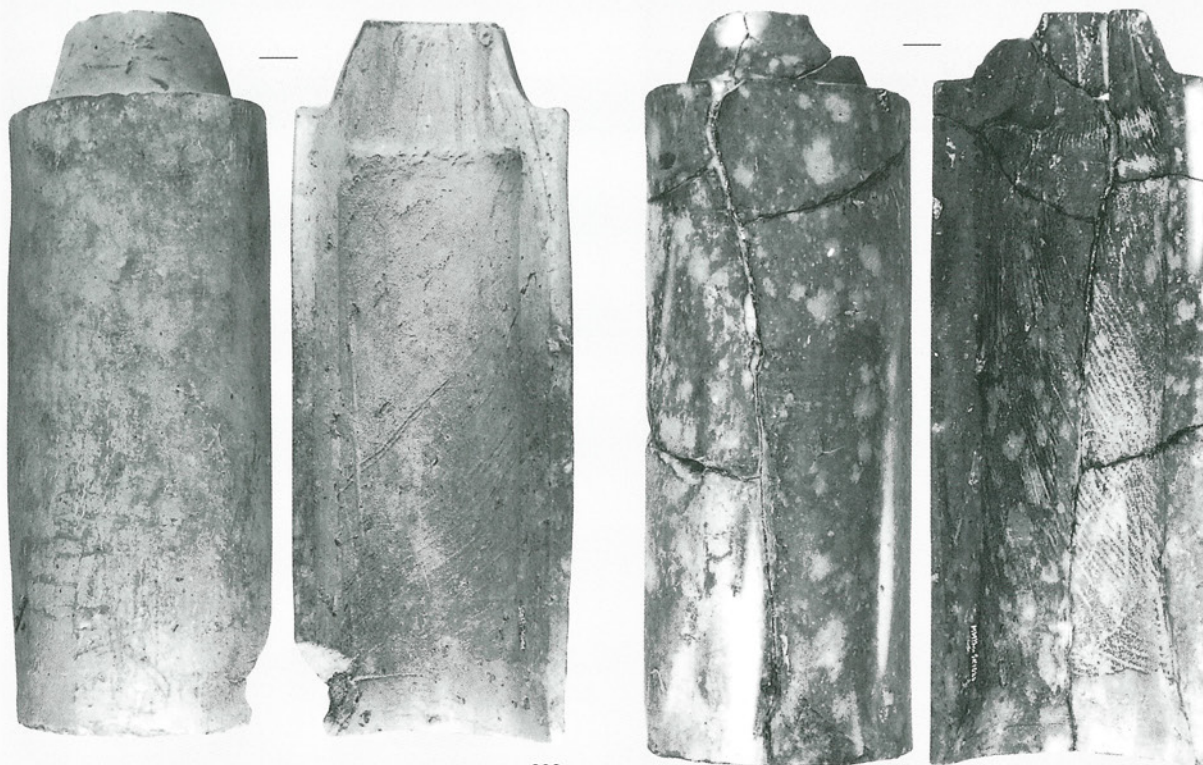


出土遺物 (15) SK1025





291



292

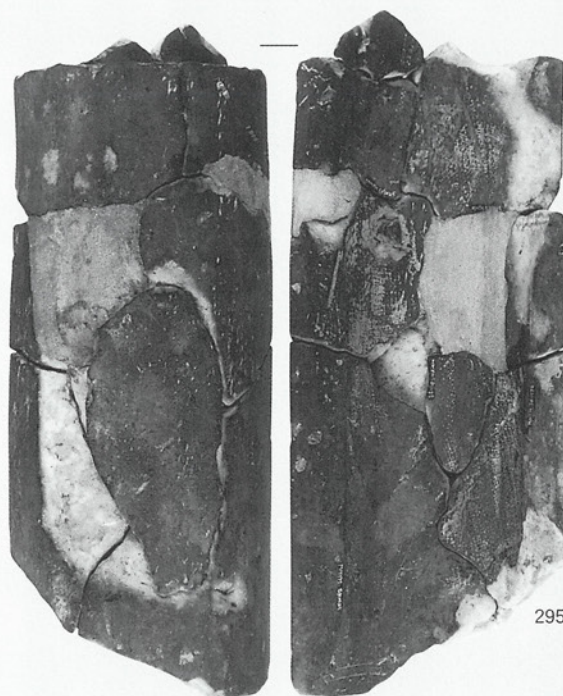
293

出土遺物 (16) SK1025

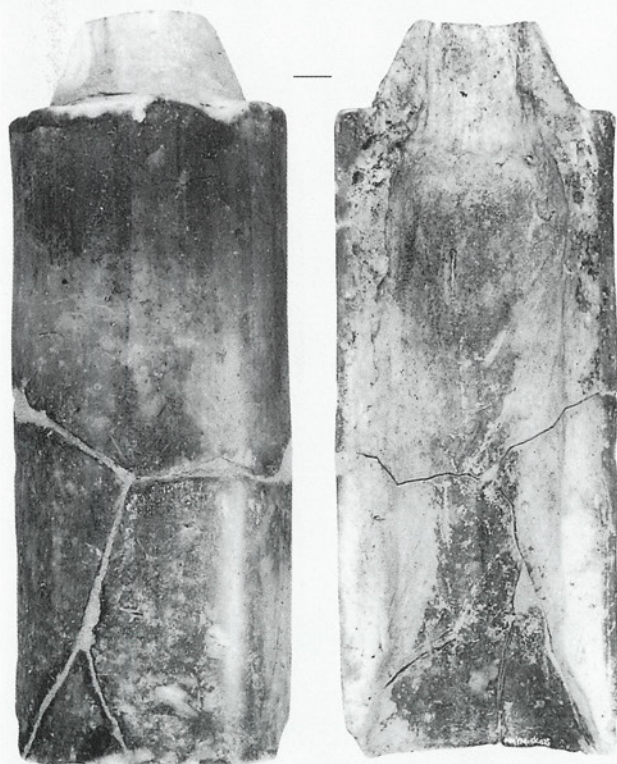




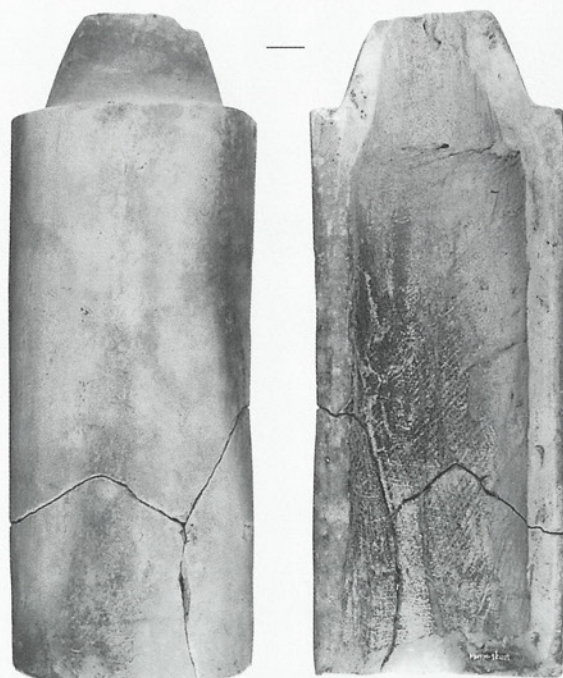
294



295



296



297

出土遺物 (17) SK1025





298



299



300



301

出土遺物 (18) SK1025



302



303



304



305

出土遺物 (19) SK1025





出土遺物 (20) SK1025

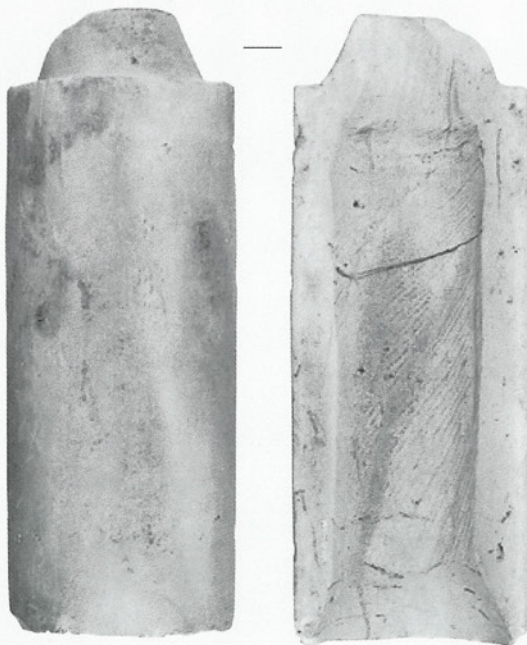




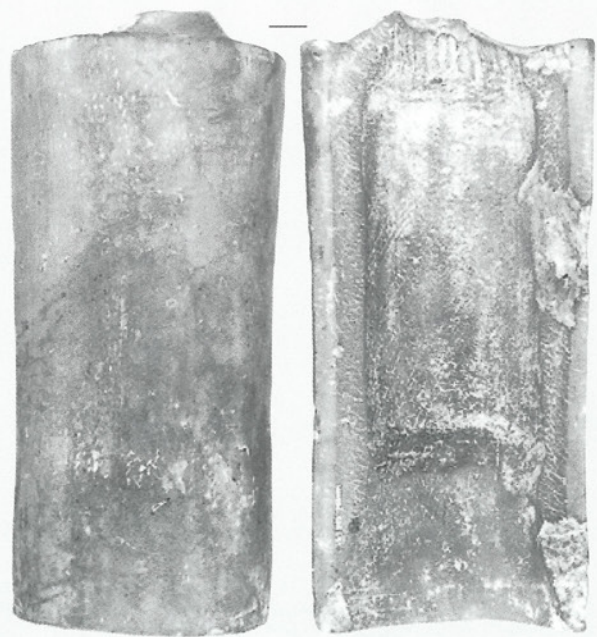
313



314



318



320

出土遺物 (21) SK1025



321



327

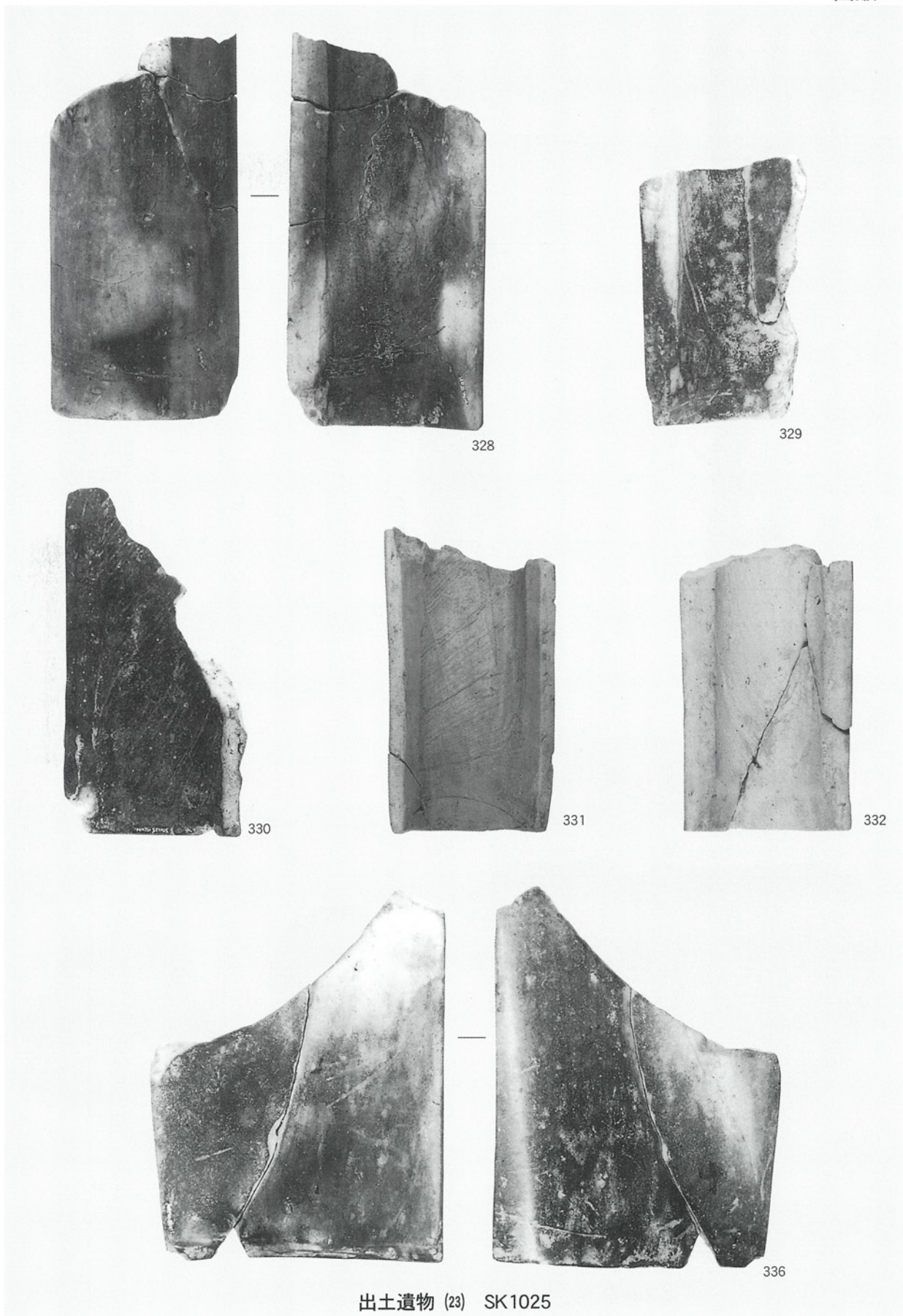


322



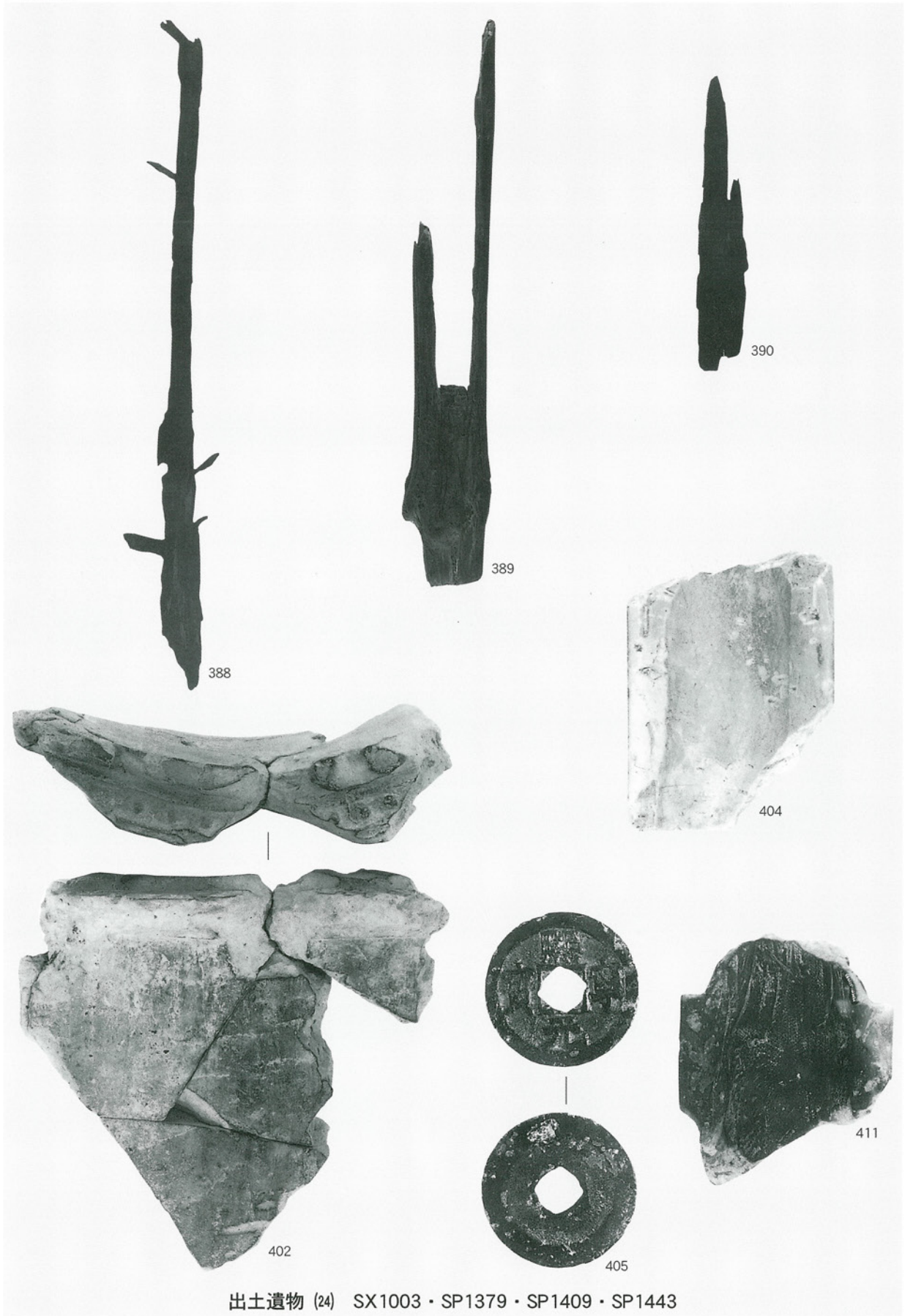
出土遺物 (22) SK1025



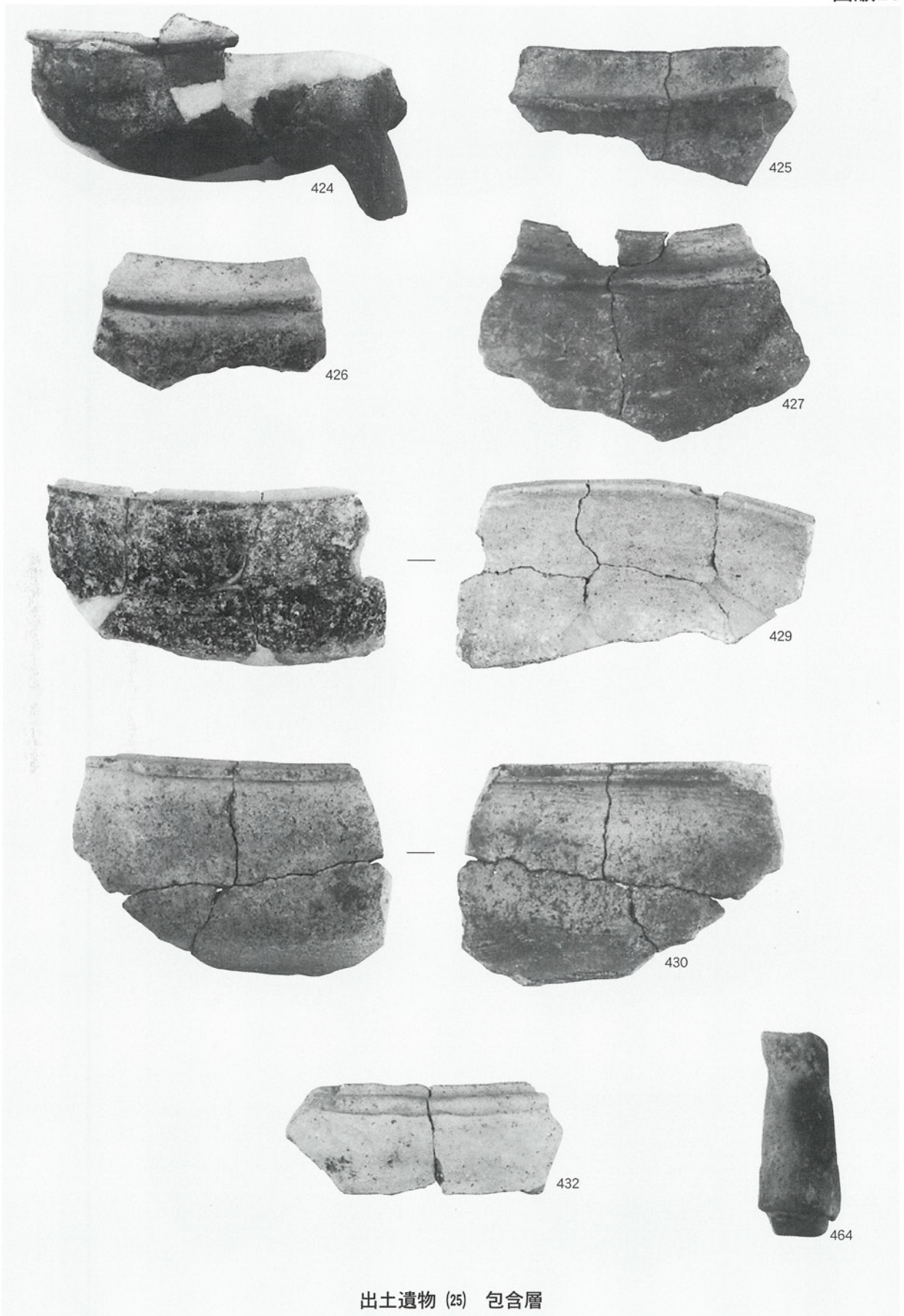


出土遺物 (23) SK1025



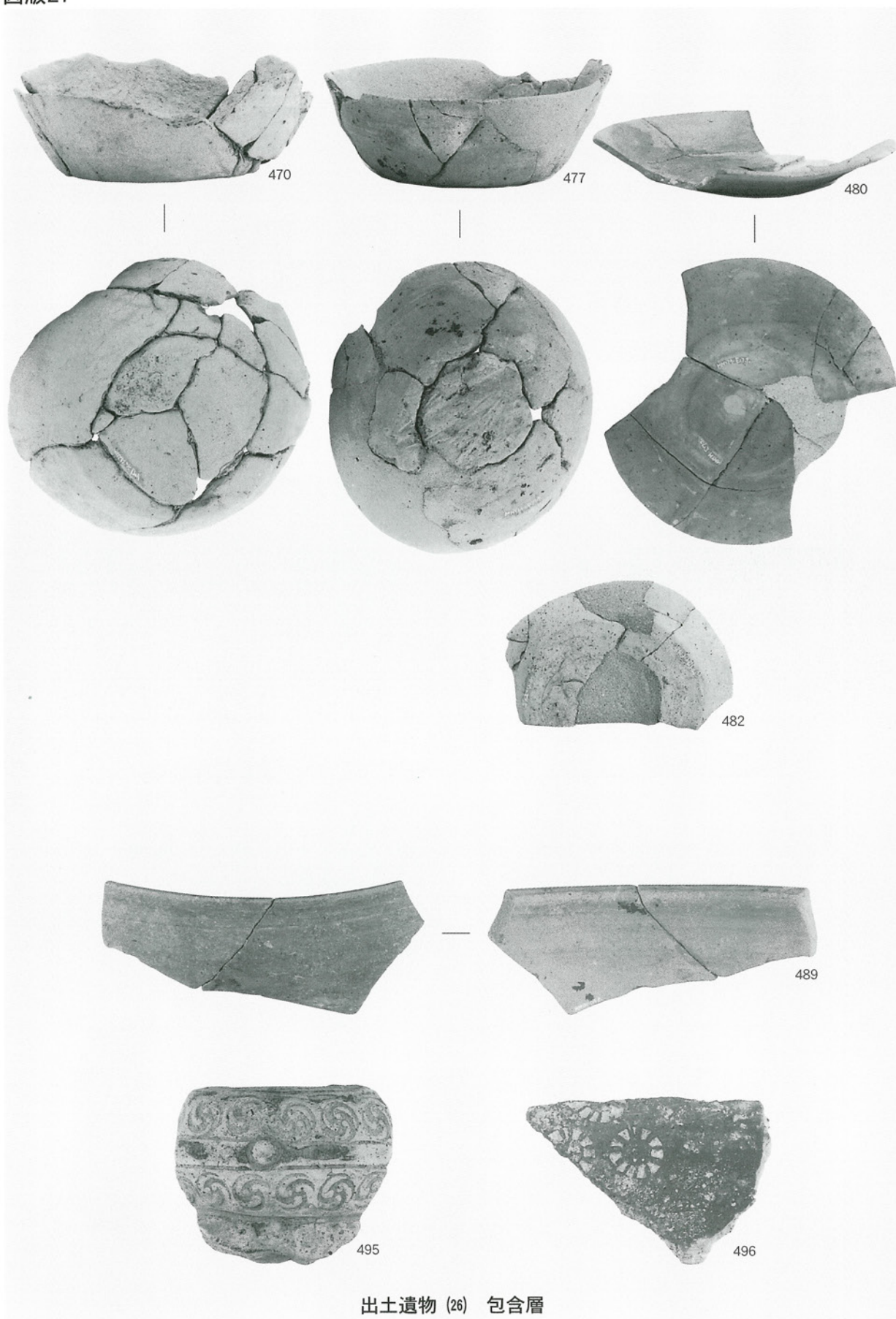


出土遺物 (24) SX1003 · SP1379 · SP1409 · SP1443



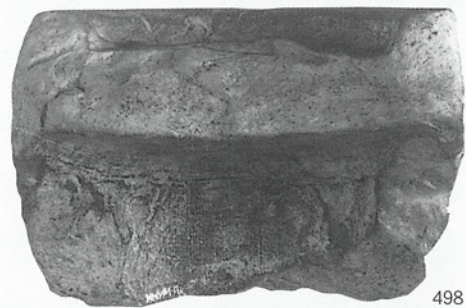
出土遺物 (25) 包含層





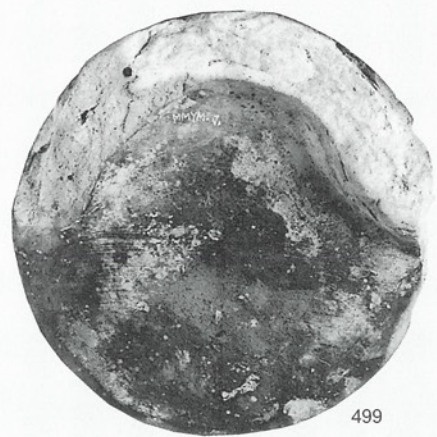
出土遺物 (26) 包含層





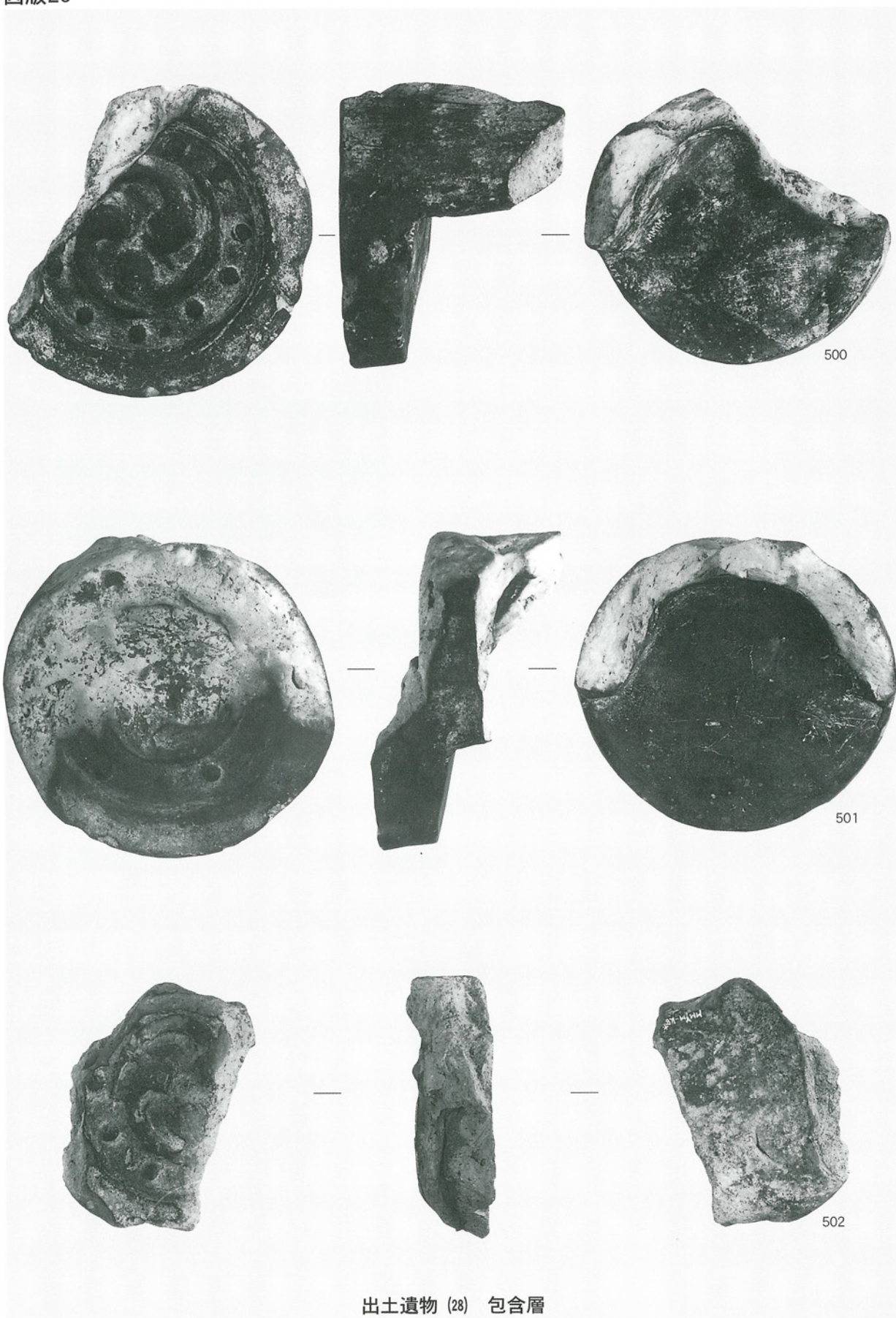
497

498



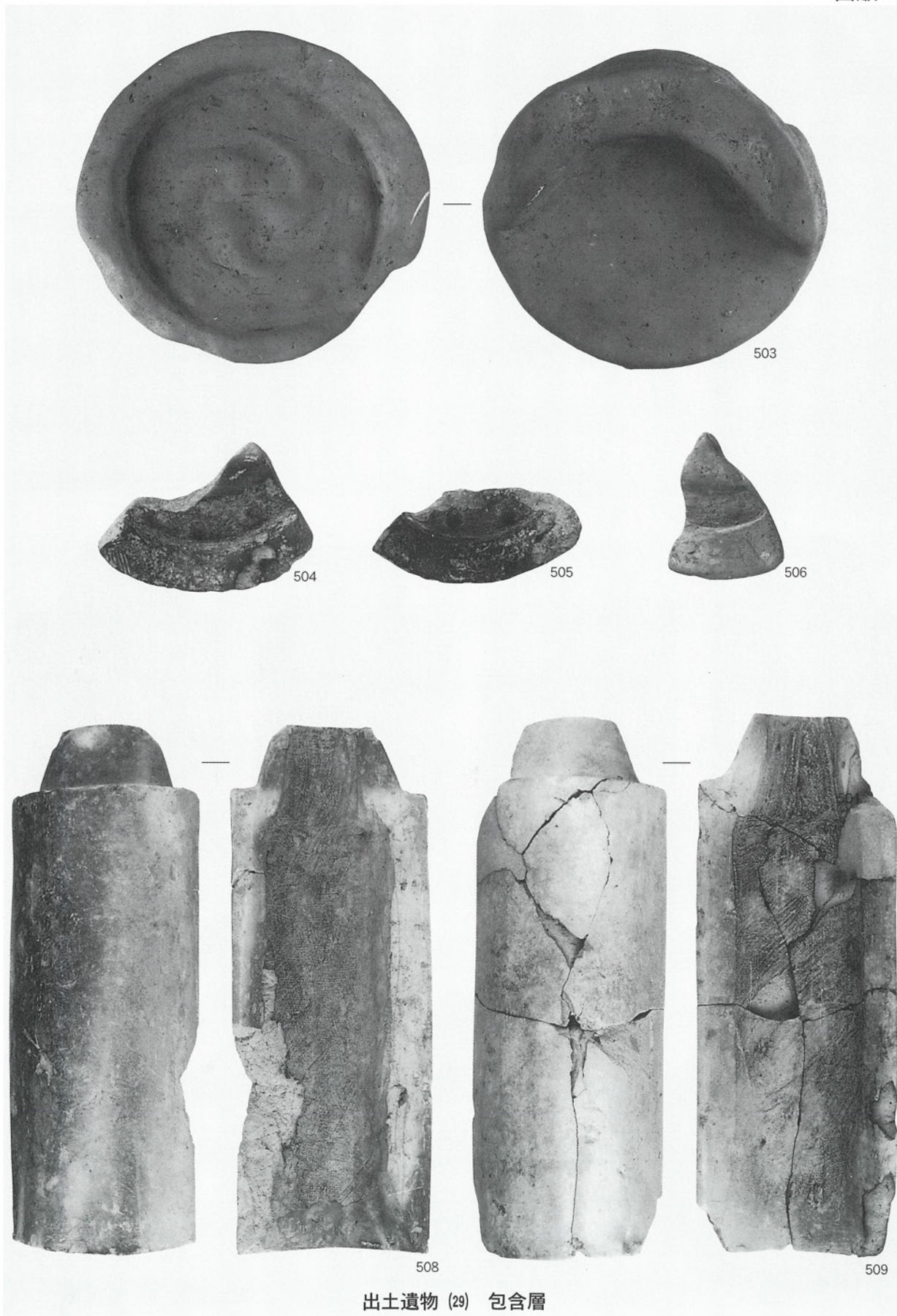
499

出土遺物 (27) 包含層



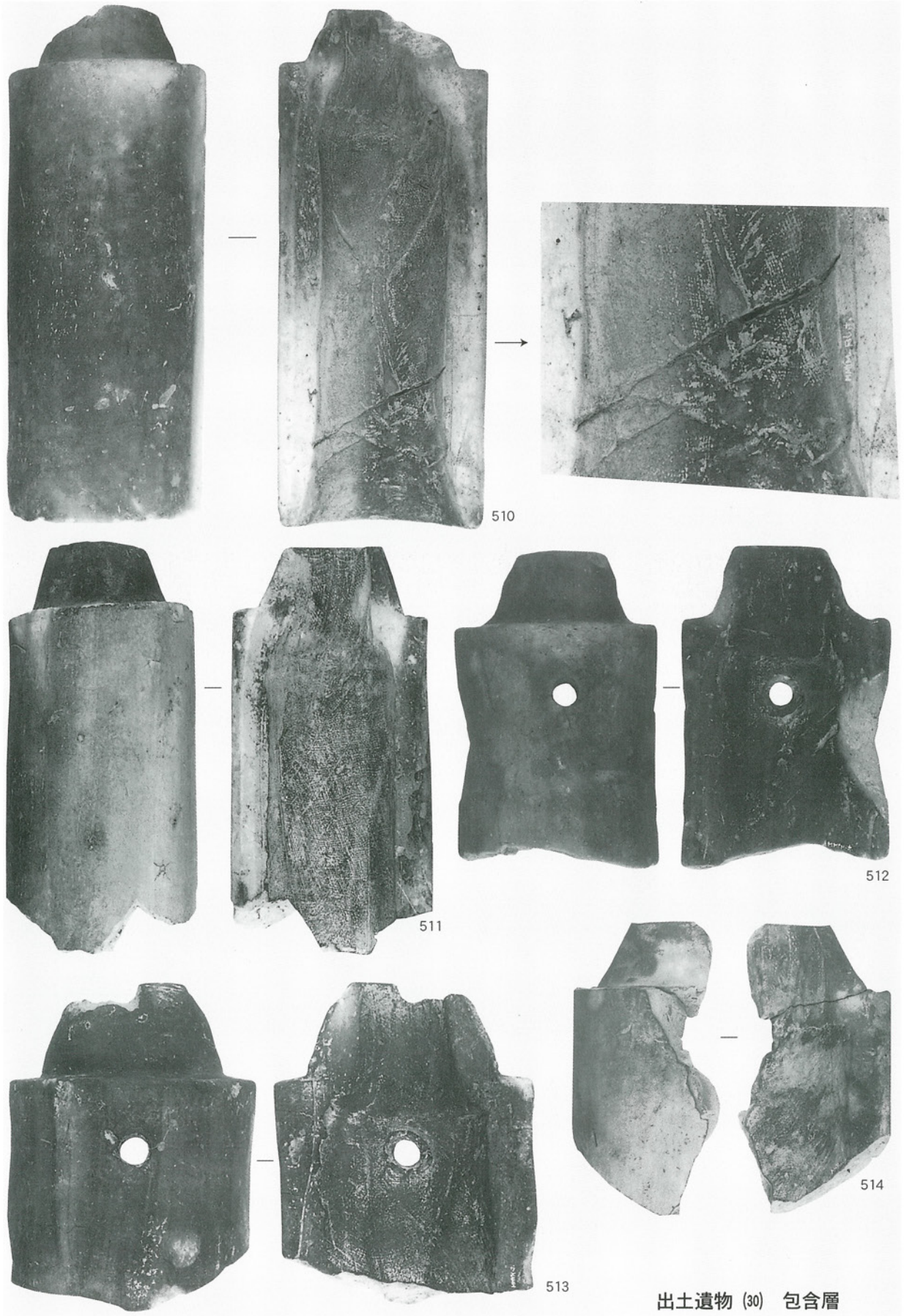
出土遺物 (28) 包含層





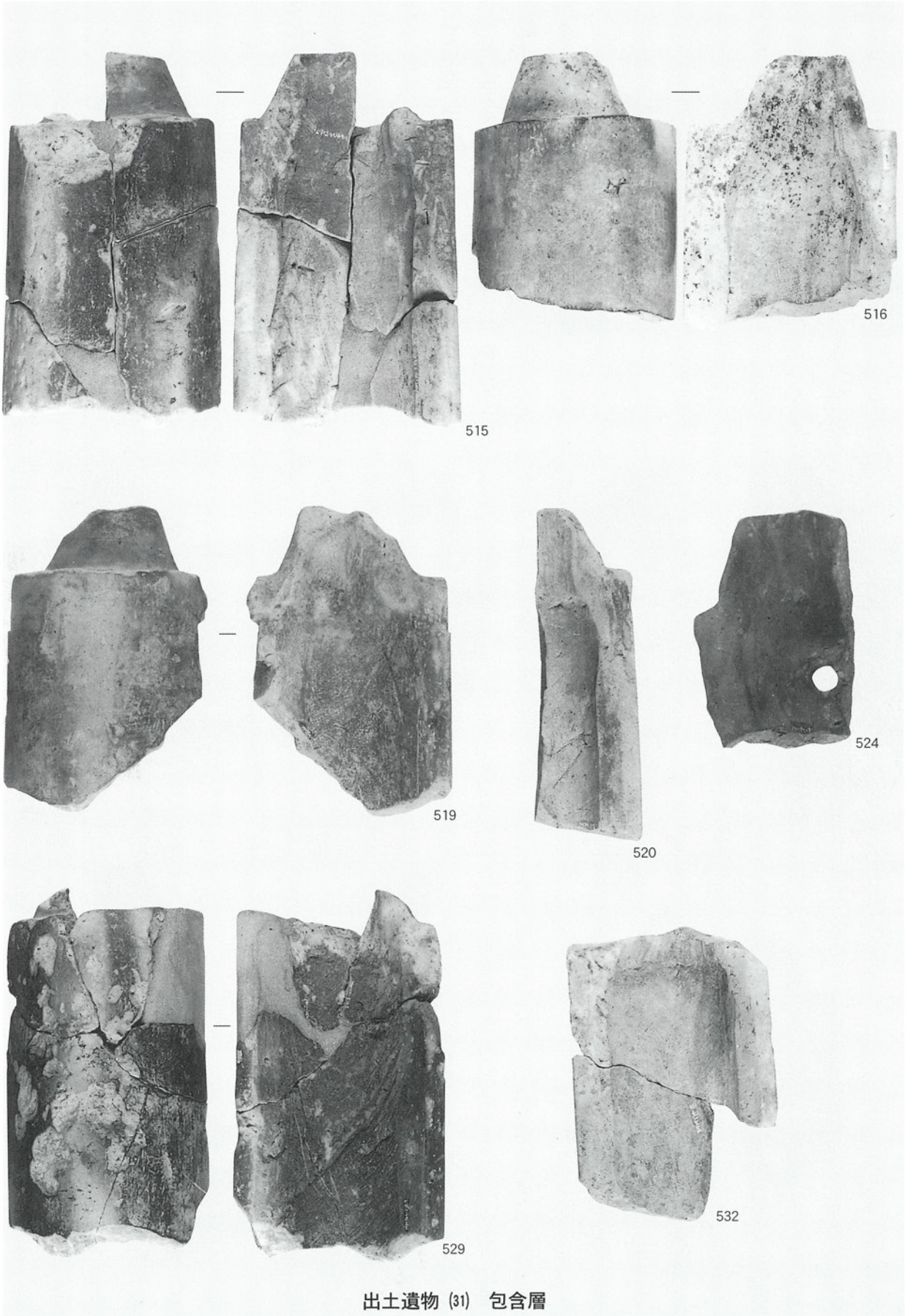
出土遺物 (29) 包含層



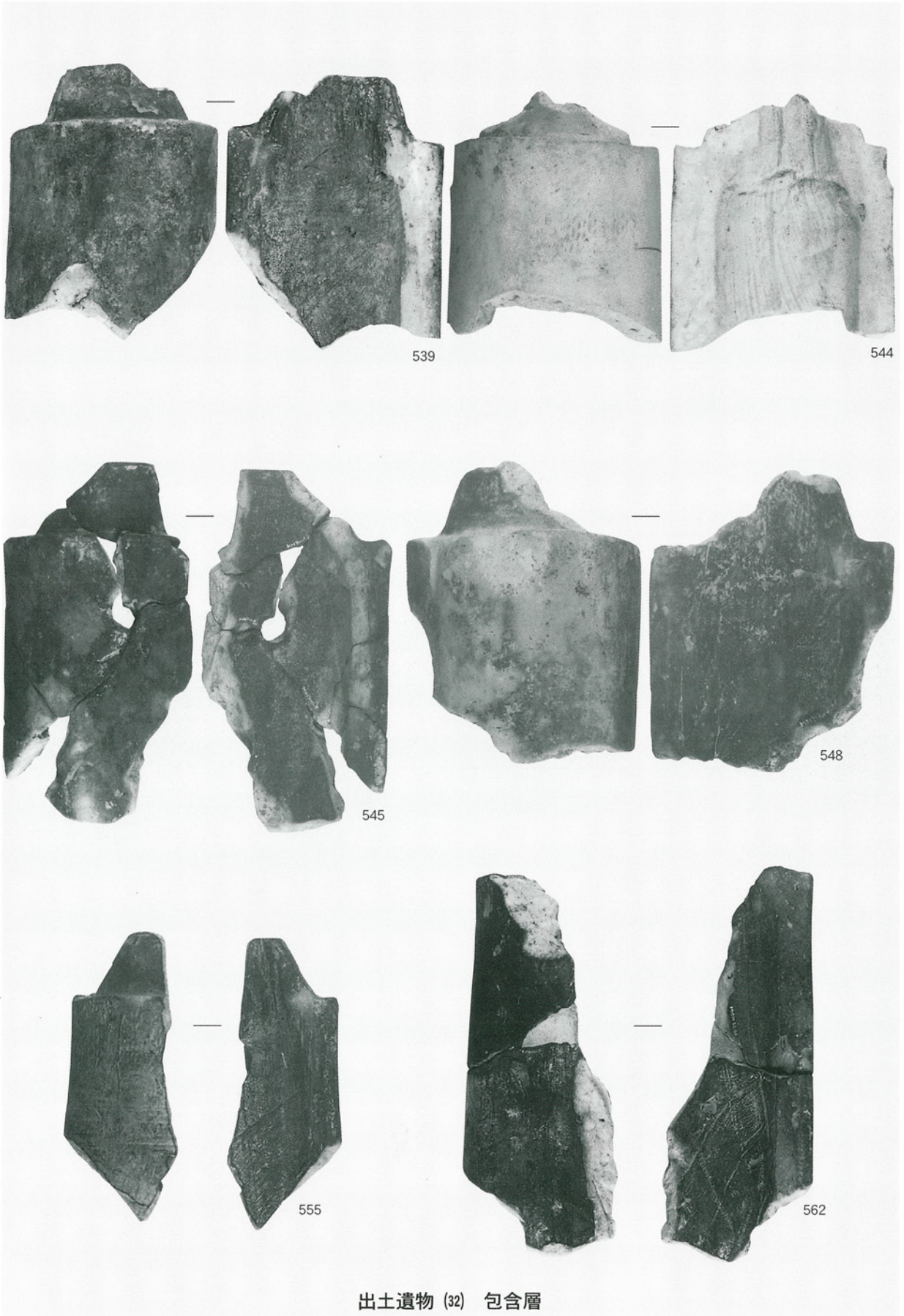


出土遺物 (30) 包含層



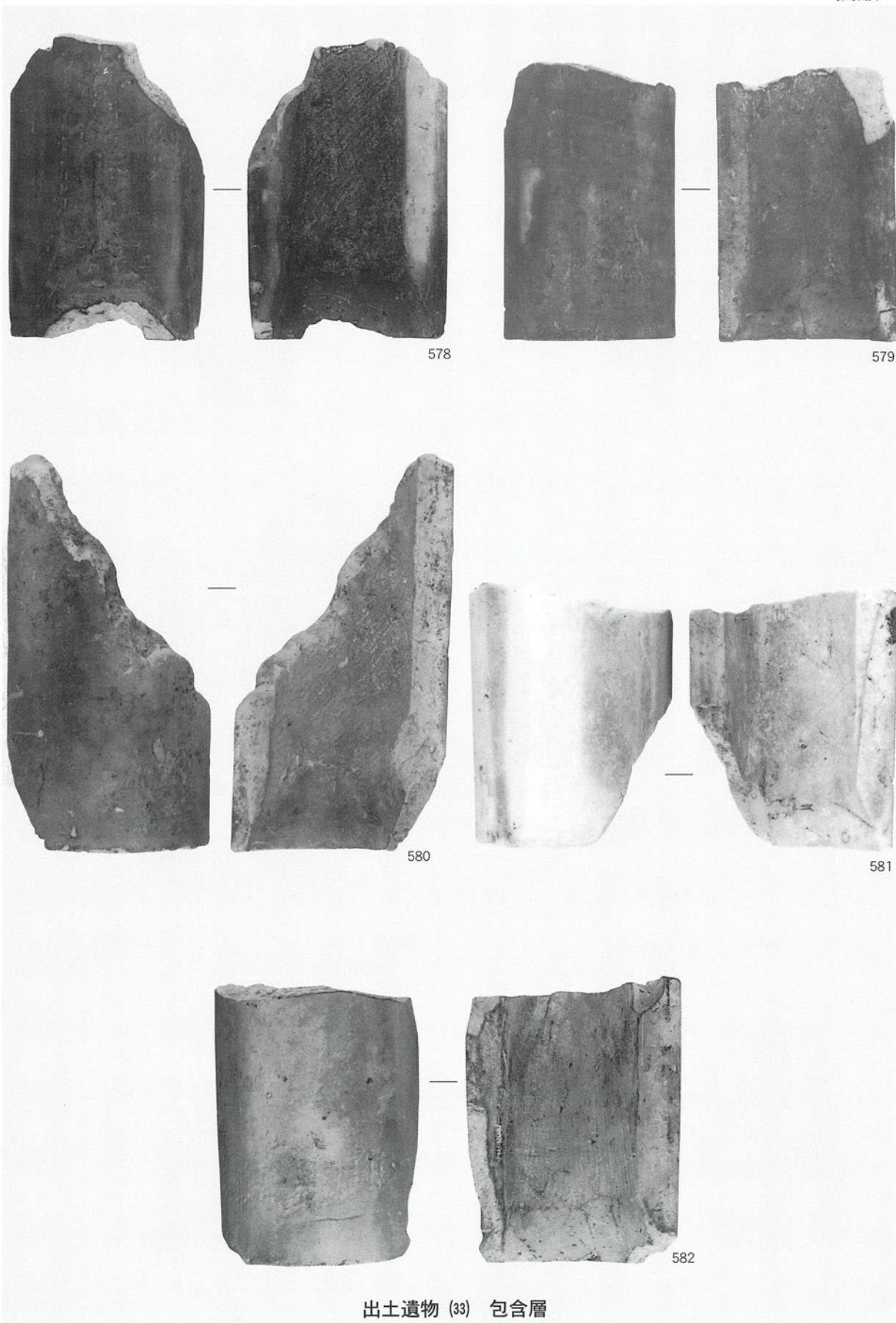


出土遺物 (31) 包含層

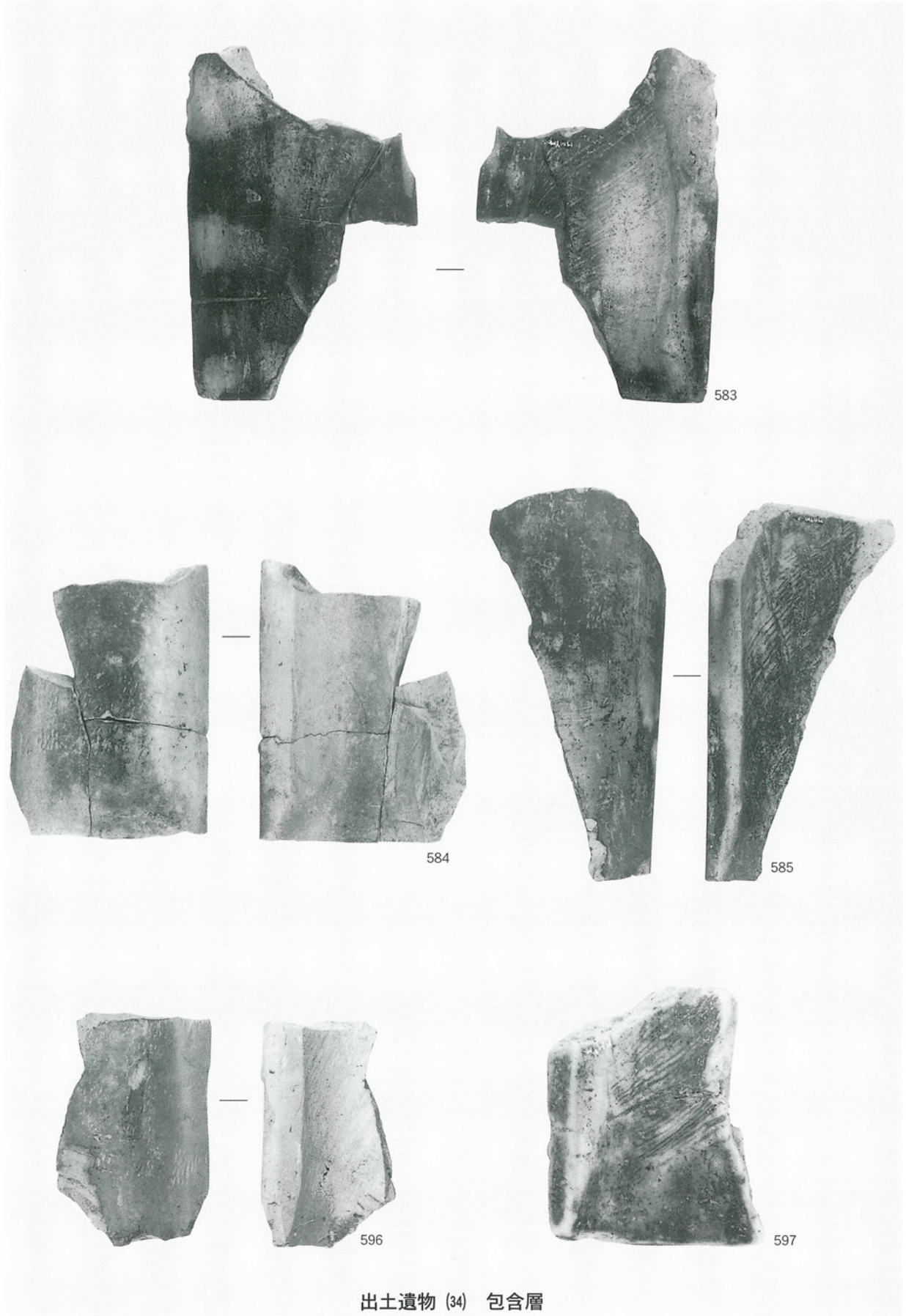


出土遺物 (32) 包含層



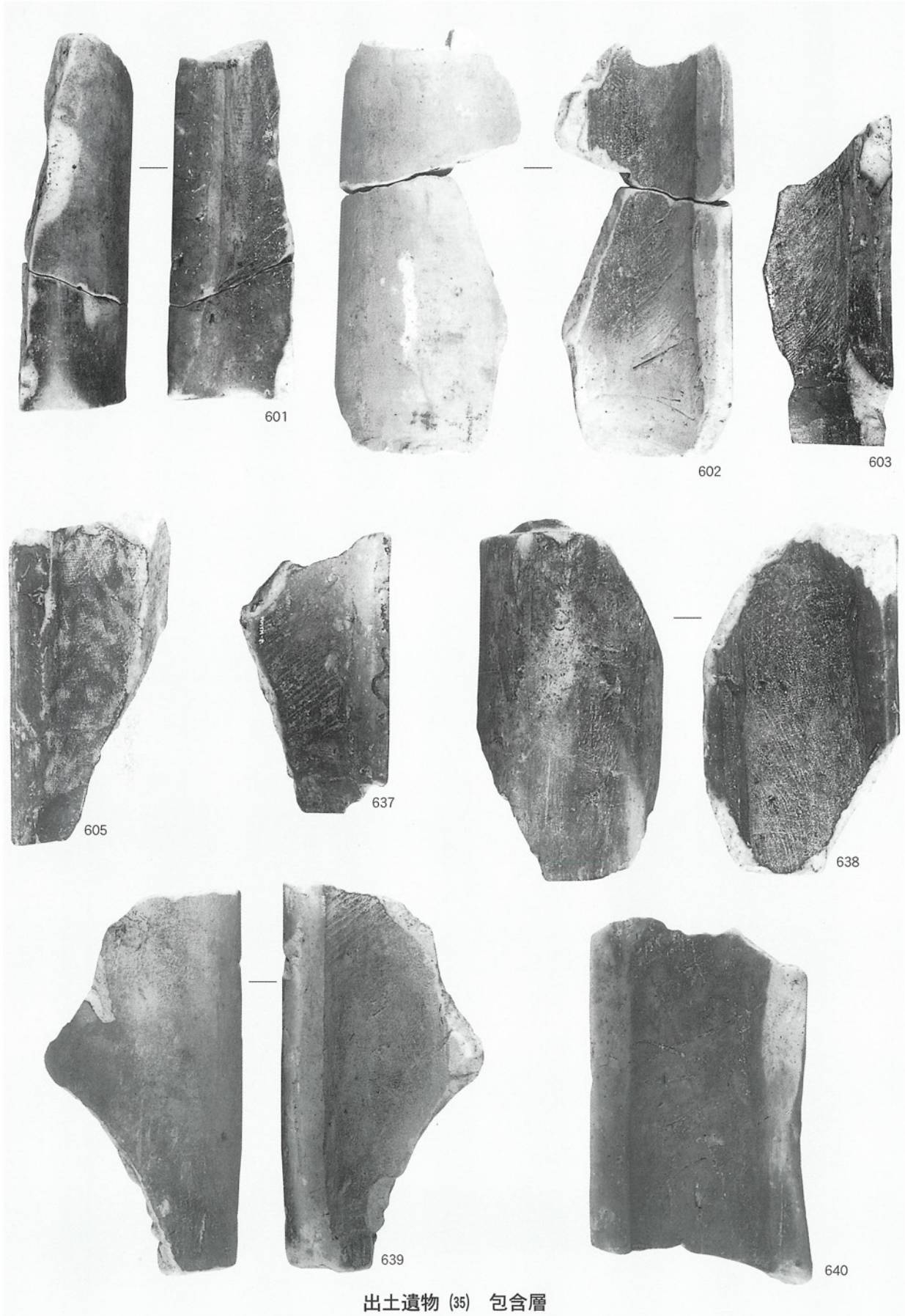


出土遺物 (33) 包含層



出土遺物 (34) 包含層



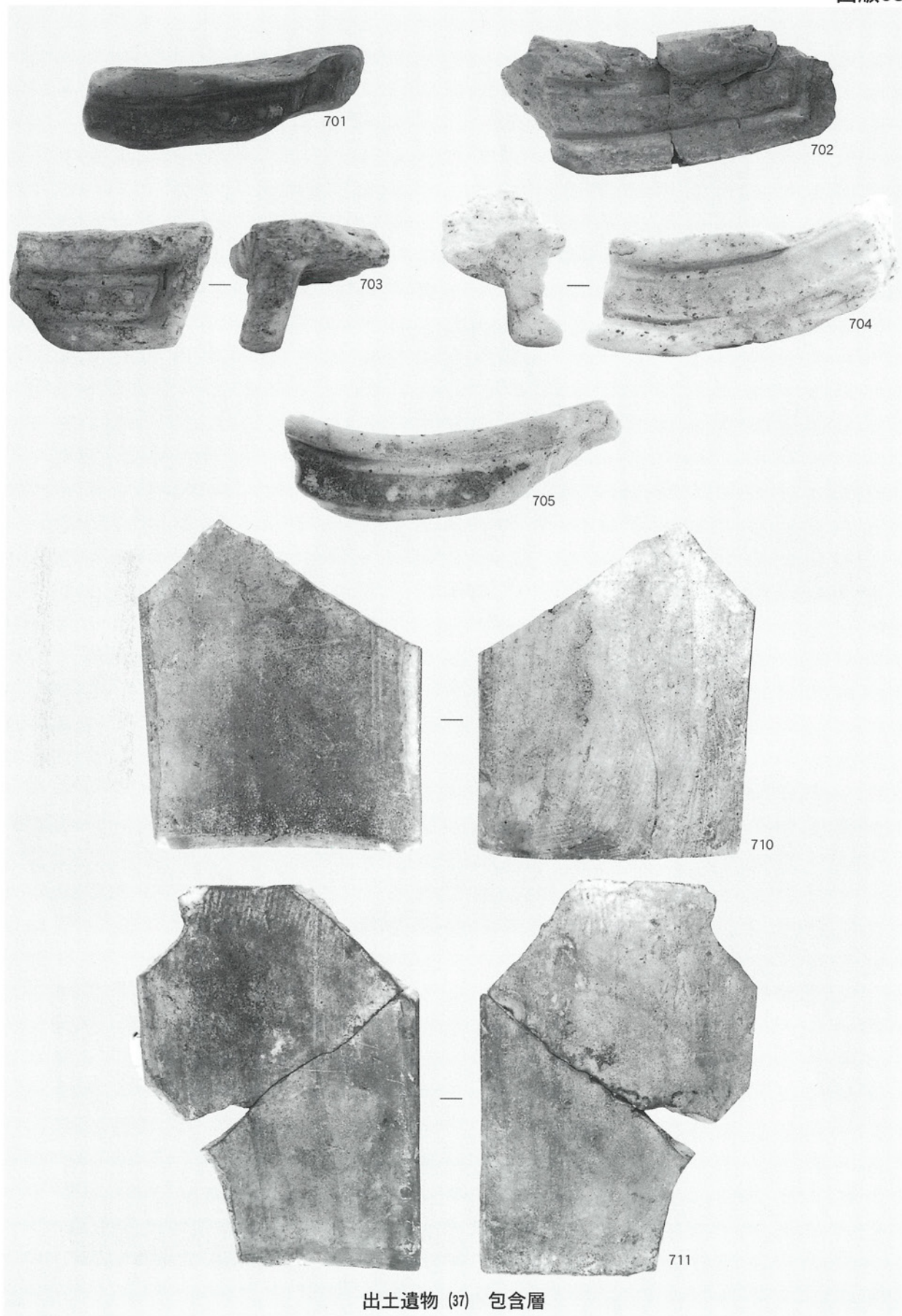


出土遺物 (35) 包含層

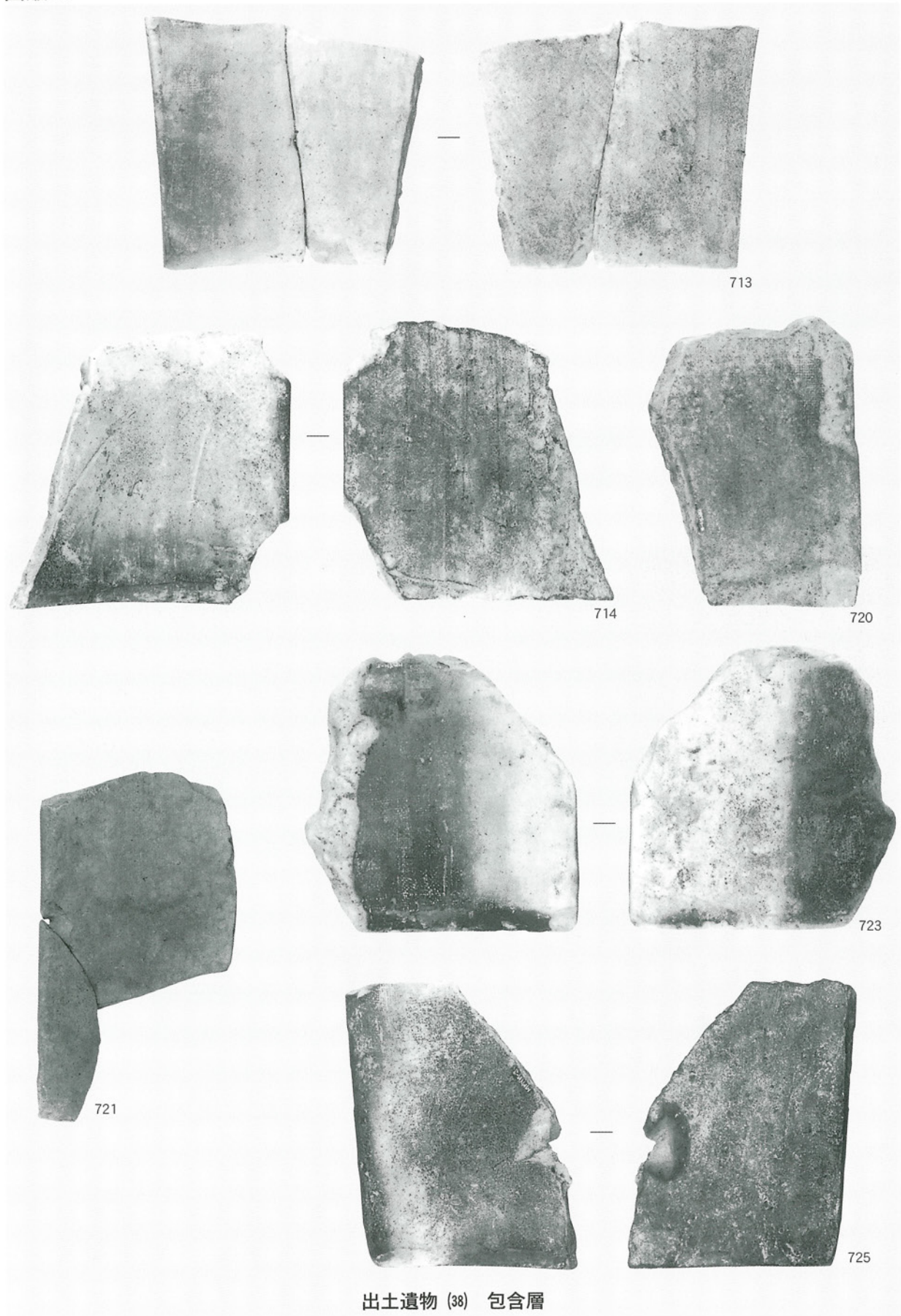


出土遺物 (36) 包含層



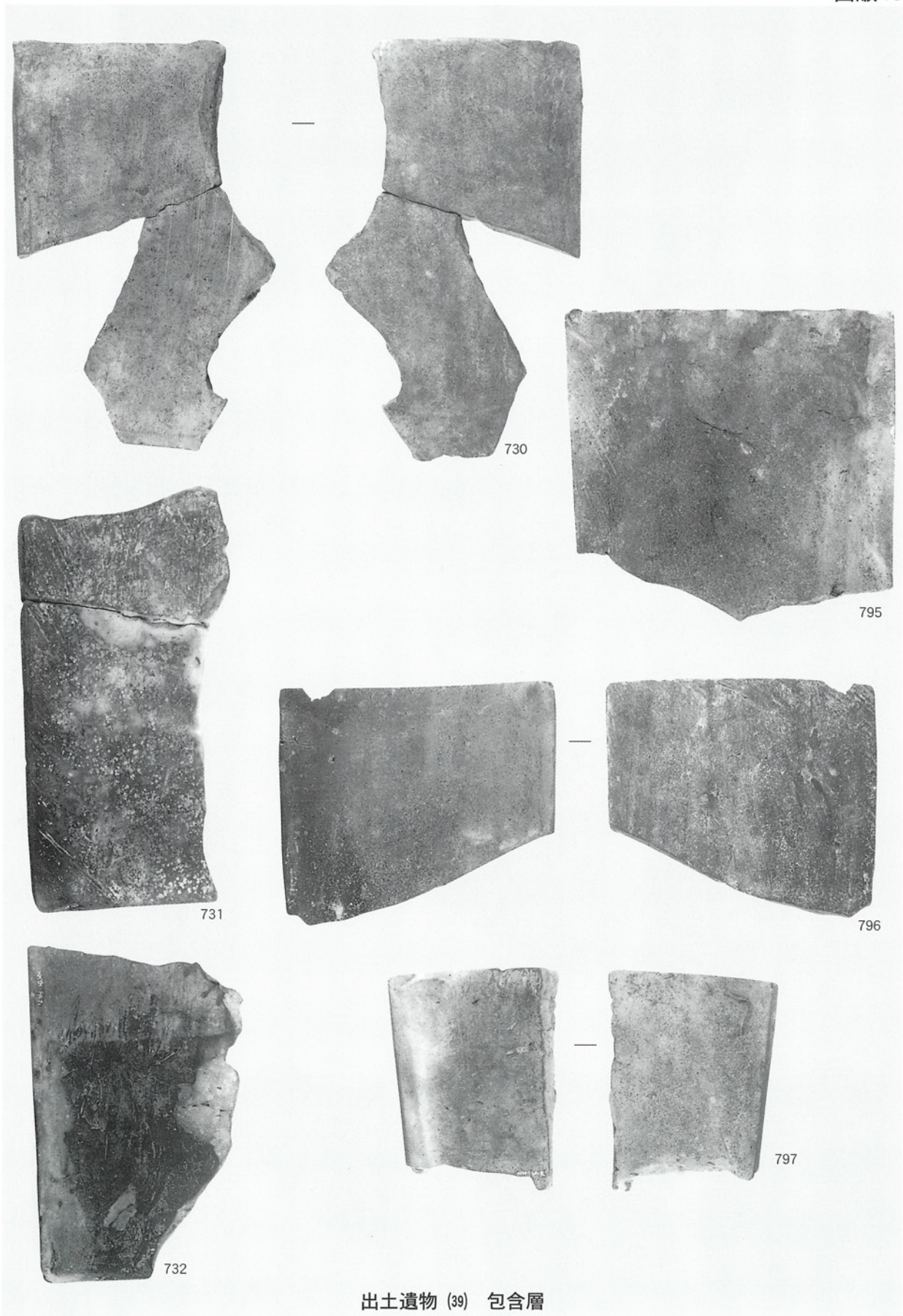


出土遺物 (37) 包含層



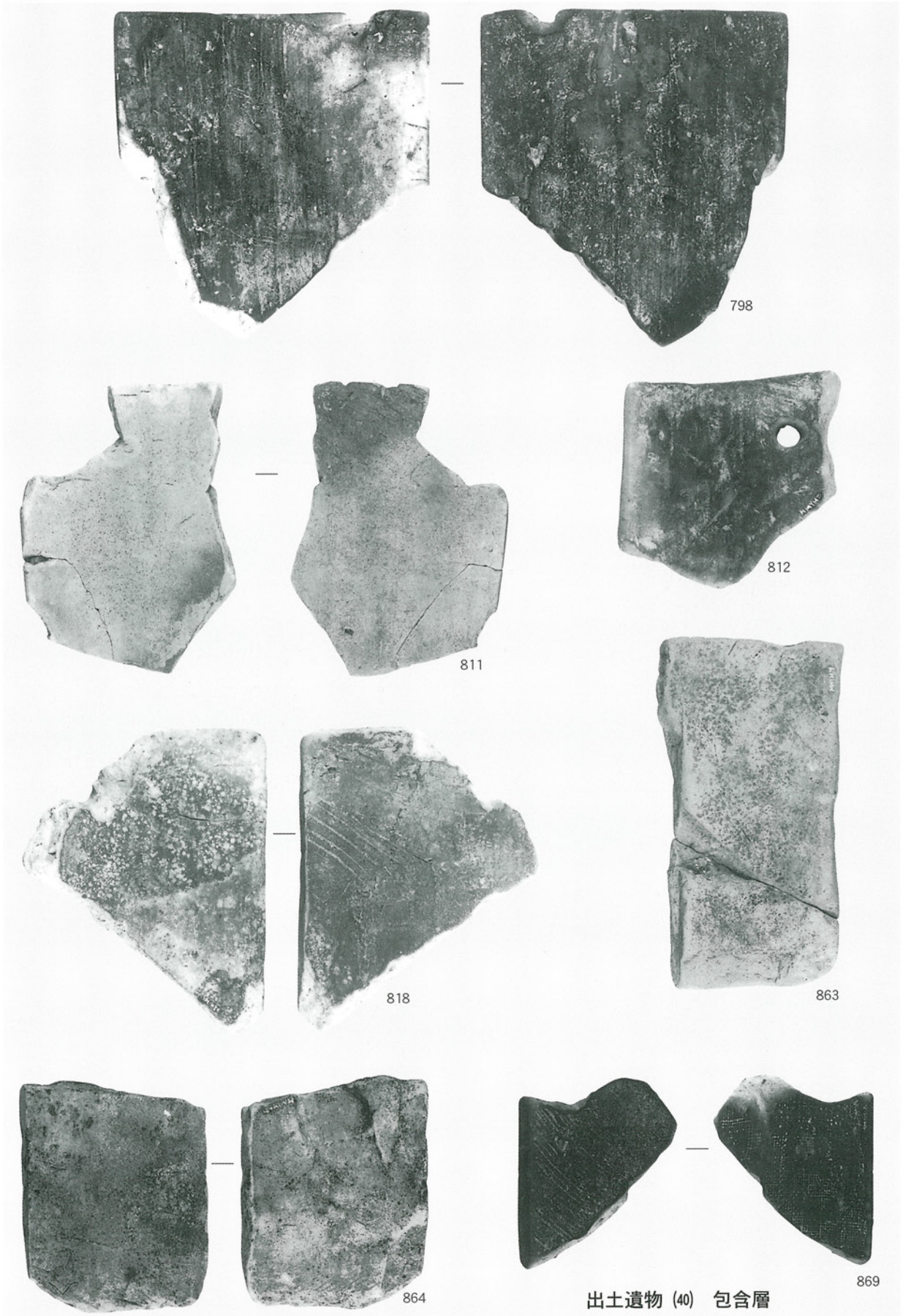
出土遺物 (38) 包含層





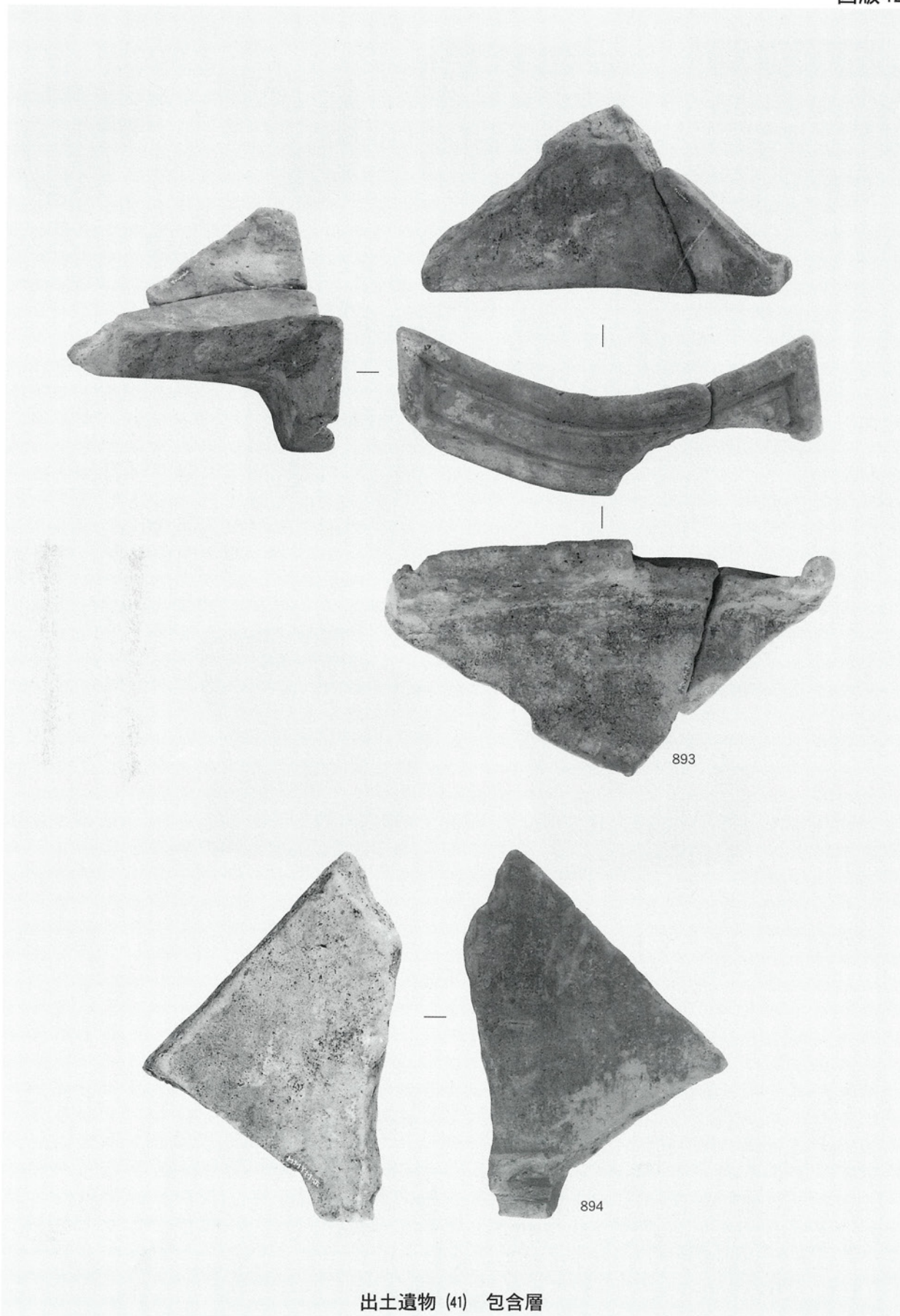
出土遺物 (39) 包含層



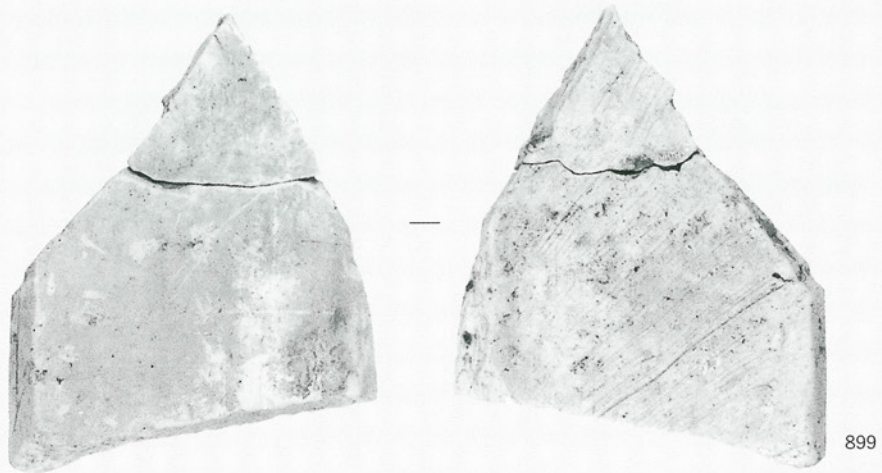
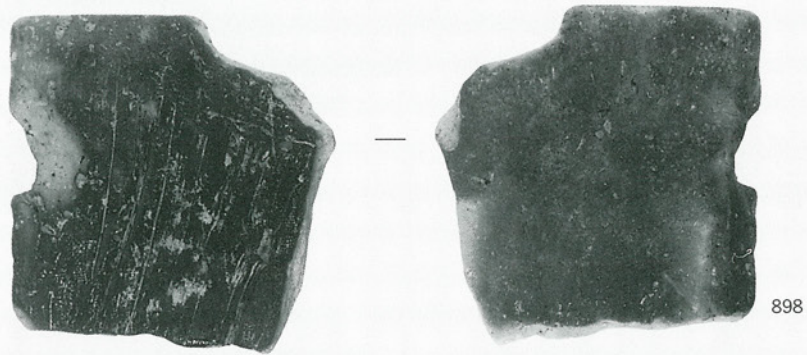
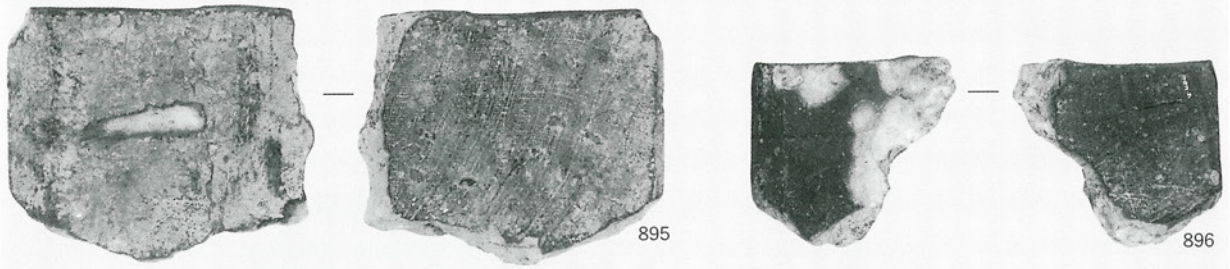


出土遺物 (40) 包含層



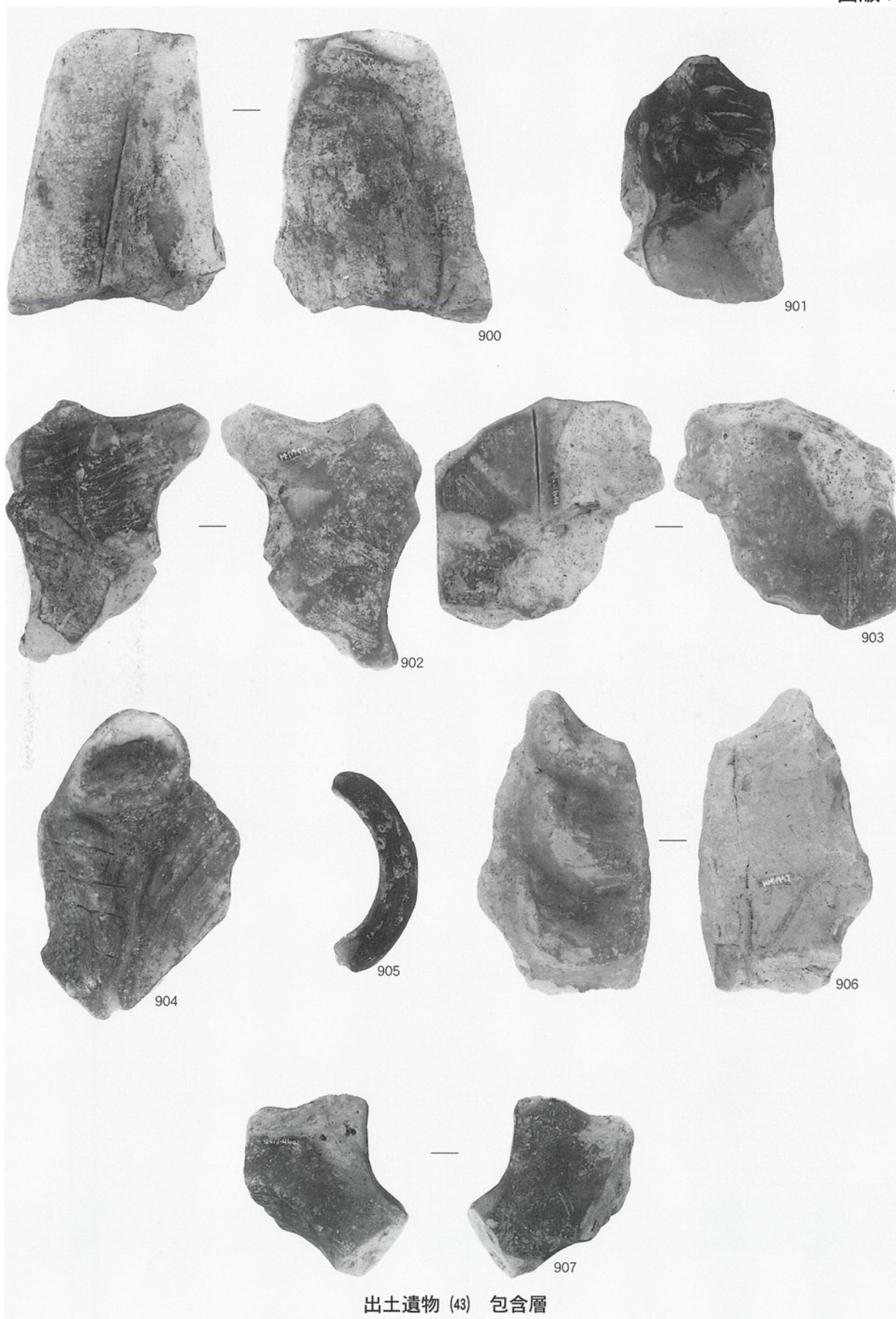


出土遺物 (41) 包含層

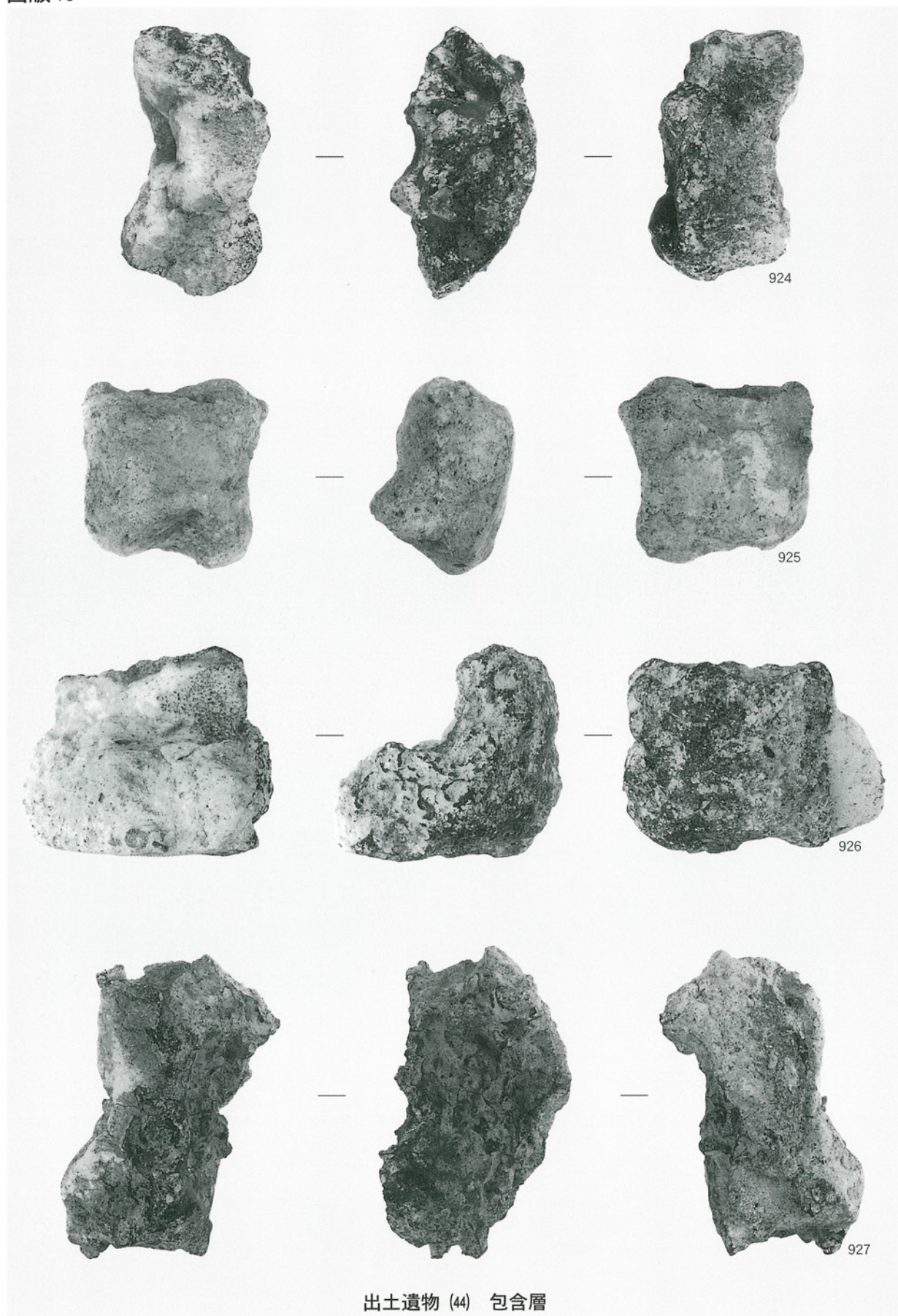


出土遺物 (42) 包含層





出土遺物 (43) 包含層



出土遺物 (44) 包含層



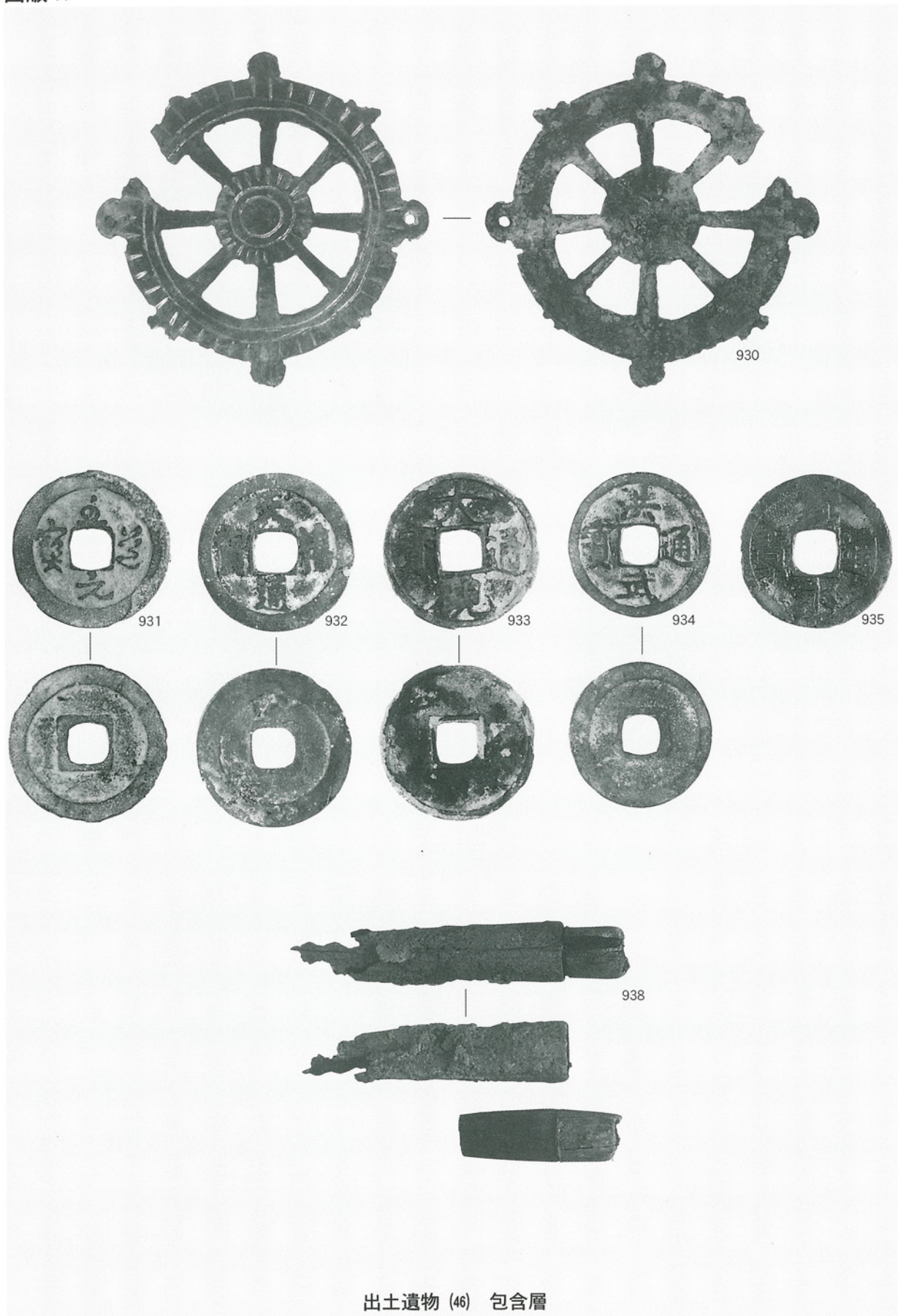


928



929

出土遺物 (45) 包含層



出土遺物 (46) 包含層



# 報 告 書 抄 録

ふりがな	よしみずいせき							
書名	吉水遺跡							
副書名	四国縦貫自動車道に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	20							
シリーズ名	徳島県埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第39集							
編集者名	菅原 康夫・横田 温生							
編集機関	財団法人 徳島県埋蔵文化財センター							
所在地	〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番2 TEL088-672-4545							
発行年月日	西暦2002年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積㎡	調査原因
		市町村	遺跡番					
よしみずいせき 吉水遺跡	とくしまけん みまぐん 徳島県美馬郡 みまちょうあぎよしみず 美馬町字吉水77	36462	—	34°3'10"	134°1'44"	19960401 ) 19961031	3700	四国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
吉水遺跡	集落跡	弥生時代 室町時代	竪穴住居 4 堀立柱建物跡 10 溝 17 土杭 33 炭窯 2 不明遺構 3 柱穴 483		弥生土器 (甕・壺) 石器 (ナイフ型石器・石鏃・ 石匙・石錘) 土師質土器 (羽釜・鍋・皿) 銅製品 (輪宝・銅銭) 韃の羽口、瓦類			

徳島県埋蔵文化財センター調査報告書 第39集

四国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 20  
吉水遺跡

発行日 平成14(2002)年3月31日

編集 財団法人 徳島県埋蔵文化財センター  
〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番2  
TEL (088) 672-4545  
FAX (088) 672-4550

発行 徳島県教育委員会  
財団法人 徳島県埋蔵文化財センター  
日本道路公団

印刷 グランド印刷株式会社